

和歌山信愛女子短期大学 2022 年度教学 IR 報告書

2023 年 6 月

FD・教学 IR 委員会

教務部 IR 室

目次

目次	1
I. 目的.....	3
II. 各種 IR 情報の概要.....	3
1) 授業評価	3
2) DP 達成度自己評価.....	3
3) 科目到達目標達成度自己評価	4
4) 学修計画と振り返り.....	4
5) 学生生活調査.....	6
6) 卒業生調査.....	8
7) 地元産業界インタビュー調査.....	9
8) その他の教学 IR 情報.....	9
III. 授業評価	10
1) 目的.....	10
2) 方法.....	10
3) 前期結果	11
4) 後期結果	13
IV. DP 達成度自己評価.....	15
1) 目的.....	15
2) 方法.....	15
3) 結果.....	17
V. 科目到達目標達成度自己評価	18
1) 目的.....	18
2) 方法.....	18
3) 結果.....	19
VI. 学修計画と振り返り.....	23
1) 目的.....	23

2) 方法.....	23
3) 結果.....	24
VII. 学生生活調査.....	39
1) 目的.....	39
2) 方法.....	39
3) 結果.....	40
VIII. 卒業生調査.....	70
1) 目的.....	70
2) 方法.....	70
3) 結果.....	72
IX. 地元産業界インタビュー調査.....	77
1) 目的.....	77
2) 方法.....	77
3) 結果.....	79
X. 学生代表との面談記録.....	82
XI. その他の教学 IR 情報.....	84
1) GPA分布(在学期間の通算).....	84
2) 単位修得数分布(在学期間の通算).....	86
3) 入試選抜と入学後の GPA/単位修得状況.....	88
4) 免許・資格の取得状況.....	89
5) 退学・除籍者数・留年者数・中途退学率の推移.....	89
6) 卒業生数/学位(短期大学士)取得者数/就職者数/進学者数.....	90
7) 卒業生の産業別就職者数.....	91
8) 公務員採用試験合格者数.....	95
9) 大学進学(編入学)者数.....	95
10) 全国栄養士実力認定試験集計結果.....	96

I. 目的

本報告書は、和歌山信愛女子短期大学内部質保証の方針並びに、同アセスメントポリシーに基づき、本学の教育研究活動等に関する情報の収集と分析および学内利用の推進に努めるとともに、自己点検・評価および内部質保証に関する信頼性と妥当性の向上に努めることを目的として作成するものである。

II. 各種 IR 情報の概要

1) 授業評価

【前期】

[所属別]

- ・ 学科・専攻間で顕著な違いは認められない。

[教員種別]

- ・ 食物栄養専攻:「授業の内容」に関する項目の全て、および「教員の教え方」に関する項目の一部への評価が、専任教員に比べ、非常勤教員で比較的低い。

[授業種別]

- ・ 生活文化専攻:全般的に、演習科目の評価が比較的高い。
- ・ 食物栄養専攻:「授業の内容」「授業の成果」に関する項目で、実験・実習科目の評価が比較的高い。
- ・ 保育科:講義より演習科目の評価が全般的に低い。

【後期】

[所属別]

- ・ 「教員の教え方」の項目で、保育科1年生の評価が同学年の他学科専攻に比べ、比較的低い。

[教員種別]

- ・ 生活文化専攻:「授業の内容」「教員の教え方」「授業の成果」の項目で、非常勤教員の評価が専任教員に比べ、比較的低い。

[授業種別]

- ・ 生活文化専攻:実験実習の評価が比較的高い。
- ・ 食物栄養専攻:演習科目の評価が比較的低い。

2) DP 達成度自己評価

[全学]

- ・ DP で示された学修成果の自己評価は入学直後よりも上昇。

[生活文化学科]

- ・ 両専攻共、自己評価は徐々に上昇し、卒業時に最も高くなる傾向。

[保育科]

- ・ 1年前期末以降、自己評価が高止まりになる傾向。

3) 科目到達目標達成度自己評価

[生活文化専攻]

- ・ 1年生の自己評価は、学期間で差は認められない。また、教員による成績評価よりも高い傾向。
- ・ 2年生の自己評価は、1年次評価よりも高い傾向。教員による成績評価と比較的一致。

[食物栄養専攻]

- ・ 学生の自己評価は両学年共に、学期が進むにつれ上昇する傾向。
- ・ 学生の自己評価は両学年共に、教員による成績評価よりも高い。

[保育科]

- ・ 両学年共に、学期が進むにつれて、学生の自己評価が下がる傾向。
- ・ 1年生の自己評価は、教員による成績評価よりも高い。
- ・ 2年生の自己評価は、教員による成績評価と比較的一致。

4) 学修計画と振り返り

【進学先に選んだ理由】

[全学]

- ・ 上位5つの進学理由
 - 「自宅から通学できるから」
 - 「自分の興味ある分野の内容が学べるから」
 - 「自分の将来に役立つ専門知識・技術を身につけたいから」
 - 「就職に必要な国家試験や免許が取れるから」
 - 「地元での就職に有利だと思ったから」

【卒業までに取得したい免許・資格】【取得した免許・資格(卒業時)】

[生活文化専攻]

- ・ 1年生で、40%以上の学生が回答した項目は
 - 「秘書士」
 - 「情報処理士」(入学直後・後期末)
 - 「上級秘書士(メディカル秘書)」(前期末)
- ・ 2年生では、40%以上の学生が回答した項目は
 - 「情報処理士」「秘書士」(前期末)
 - 1年次よりも回答した学生の割合が下がる傾向。一方、「無し」と回答する学生の割合が上昇。

[食物栄養専攻]

- ・ 両学年共に 80%以上の学生が「栄養士免許」と回答
- ・ 上記の他、1年生で、40%以上の学生が回答した項目は
 - 「フードコーディネータ3級」(入学直後・後期末)

- 「医療秘書実務士」(入学直後)
- 「子育て・子育てサポーター」(1年前期末)
- ・ 2年生では、「栄養士免許」「フードコーディネータ 3 級」と回答した学生の割合が1年次より減少し、「子育て・子育てサポーター」「社会福祉主事任用資格」と回答した割合が上昇。

[保育科]

- ・ 80%以上の学生が「保育士資格」「幼稚園教諭 2 種免許状」と回答
- ・ 2年生では、「保育士資格」「幼稚園教諭 2 種免許状」と回答した学生の割合が 1 年次より減少し、「無し」と回答した割合が上昇。

【卒業後に目指したい進路(1年次)】【卒業後の進路(2年次)】

[生活文化専攻]

- ・ 1年生で、50%以上の学生が回答した項目は
 - 「医療事務職」
 - 「一般事務職」
- ・ 1年生で、入学直後に、27.9%の学生が「公務員」と回答していたが、後期までに10%以下に減少。
- ・ 2年生で、50%以上の学生が、卒業時「医療事務」または「一般事務・総合職」に就職決定。

[食物栄養専攻]

- ・ 1年生で、50%以上の学生回答した項目は
 - 「子どもを対象とした栄養士」
 - 「一般人を対象とした栄養士」「3年間の実務経験を経て管理栄養士」(入学直後)
- ・ 2年生で、70%以上の学生が「栄養士」または「医療事務」に就職決定。

[保育科]

- ・ 1年生で、50%以上の学生回答した項目は
 - 「幼稚園の先生」
 - 「保育所の先生」
 - 「認定こども園の先生」
- ・ 1年生で、「一般企業へ就職」と回答した学生が上昇。
- ・ 2年生で、70%以上の学生が卒業時に「保育教諭・幼稚園教諭」または「保育士」に就職決定。

【授業以外の学習時間】

[全学]

- ・ 大多数の学生が、課程外学習に当てる時間を、1時間未満と回答
- ・ 2年生よりも1年生の方が課程外での学習時間が多い。
- ・ 生活文化専攻1年生および食物栄養専攻の学生は、比較的課程外での学習時間が多い。

5) 学生生活調査

【学生生活の主たる目的】(以下、生文:生活文化専攻、食物:食物栄養専攻、2022 年度:2022 年度入学生、2021 年度:2021 年度入学生)

- ・ 30%以上の学生が回答した項目は、
 - 「資格を取り就職に役立てる」(全学)
 - 「豊かな教養を身に付け人格を高める」(生文・保育、2021 年度食物)
 - 「専門的な知識や高度の技術を習得する」(食物・保育、2022 年度:生文、2021 年度:生文卒業時)
 - 「学生生活を通じて青春をエンジョイする」(2021 年度:食物)

【力を注いでいる活動】

- ・ 30%以上の学生が回答した項目は、
 - 「授業に関する勉強」「友達との交際」(全学)
 - 「アルバイト」(生文・食物、2022 年度:保育)
 - 「趣味」(生文、2022 年度:保育、2021 年度:食物・保育卒業時)
 - 「実習やインターンシップ等、職場での就業体験」(保育、2021 年度:食物卒業時)
- ・ 『サークル・クラブ・部活動』『ボランティア活動』には、ほとんどの学生は力を注いでいない。

【卒業後の進路】

- ・ 30%以上の学生が回答した項目は
 - 「就職して一生仕事を続けたい」(全学)
 - 「結婚して子どもができるまで仕事をしたい」(2022 年度:食物、2021 年度:生文・保育)
 - 「子どもが成長したら再就職したい」(保育、2021 年度入学生:食物卒業時)
 - 「結婚するまで仕事をしたい」(2022 年度入学生:保育)
 - 「進路はまだ決めていない」(2022 年度入学生:食物)

【学生生活全体について】

- ・ 30%以上の学生が回答した項目は
 - 「知識面・人間性において成長した」(全学)
 - 「全般的に短大に満足」(生文)
 - 「本学への進学を後輩に勧めたい」(2021 年度:生文)
 - 「全般的に学生生活に満足」(2021 年度:生文 1 年末、2022 年度:保育)
 - 「全般的に授業に満足(専門科目)」(2021 年度:食物卒業時)

【教育内容】

- ・ 30%以上の学生が満足していると回答した項目は
 - 「専門的知識を身に付ける授業」(全学)
 - 「選択できる多様な授業」(生文、2022 年度:食物、2021 年度:食物卒業時、保育卒業時)
 - 「生活に役立つ授業」(生文・食物、2022 年度:保育)
 - 「専門的技術を身に付ける授業」(食物・保育)
 - 「新たな学問分野に触れられる授業」(食物、2021 年度:生文)
 - 「和歌山地域を志向した授業内容」(2022 年度:食物)
 - 「学外体験(実習やインターンシップ)の機会」(保育)
 - 「実践(職業)で役立つ実学重視の授業」(2022 年度:保育、2021 年度:保育卒業時)

【授業の方法】

- ・ 30%以上の学生が満足していると回答した項目は
 - 「興味が持てる授業」(全学)
 - 「わかりやすい授業」(生文・保育、2022 年度:食物、2021 年度:食物卒業時)
 - 「私語が少なく学習環境に配慮されている授業」(2022 年度:食物、2021 年度:生文卒業時)
 - 「授業方法に工夫がある授業」(2022 年度:保育、2021 年度:食物1年末・保育1年末)

【教員】

- ・ 30%以上の学生が満足していると回答した項目は
 - 「親しみやすい教員」(全学)
 - 「熱心な指導をする教員」(保育・食物、2021 年度:生文1年末)
 - 「実務経験豊富な教員」(保育、2022 年度:食物)
 - 「高い専門性を身に付けた教員」(2021 年度:食物卒業時・保育卒業時)

【教学支援】

- ・ 30%以上の学生が満足していると回答した項目は
 - 「科目履修に関する助言や指導」(全学)
 - 「学習スキルを向上するための手助け」(保育、2022 年度:食物、2021 年度:生文・食物1年末)
 - 「就職や編入学など進路選択の励まし」(2021 年度:生文・食物卒業時・保育卒業時)
 - 「学生個々の状況に応じた学びの支援」(保育、2021 年度:生文)
 - 「学生ポータルやクラスルームを通じた情報の提供」(2022 年度:食物、2021 年度:保育1年末)
 - 「教員の専門分野に触れる機会」(2021 年度:食物卒業時)
 - 「学校行事やイベント等を通じた交流の機会」(2021 年度:保育卒業時)

【学生生活支援】

- ・ 30%以上の学生が満足していると回答した項目は
 - 「所属学科の教員による支援」(全学)
 - 「担任による支援」(生文・食物・2021 年度:保育)
 - 「キャリアセンターによる支援(2021 年度:生文・食物)
 - 「事務職員の支援」(2022 年度:保育、2021 年度:保育卒業時)

【施設・設備】

- ・ 30%以上の学生が満足していると回答した項目は
 - 「Wi-Fi など情報通信環境」(全学)
 - 「建物・教室」(生文、2021 年度:保育)
 - 「コンピュータ設備」(生文、2022 年度:食物)
 - 「教室環境」(2022 年度:食物、2021 年度:生文・保育)
 - 「大学の治安・安全性」(2022 年度:食物、2021 年度:生文卒業時)
 - 「図書館」(保育、2021 年度:食物卒業時)
- ・ 10%以下の学生が回答し、評価が低い項目
 - 「課外活動設備」(全学)
 - 「運動設備(体育館・グラウンドなど)」(生文・保育、2021 年度:食物)
 - 「ロッカールーム・トイレなど」(2022 年度:生文・保育、2021 年度:食物卒業時)
 - 「駐輪場」(生文・保育、2021 年度:食物)
 - 「バリアフリー」(生文・保育、2021 年度:食物)
 - 「大学の開門・閉門時間」(保育、2022 年度:生文、2021 年度:生文 1 年末・食物)
 - 「建物の出入口」(2022 年度:生文・保育、2021 年度:生文卒業時・食物・保育卒業時)
 - 「廊下・階段・エレベーター」(2022 年度:生文・保育、2021 年度:生文卒業時・食物)
 - 「飲料設備」(2022 年度:生文、2021 年度:食物)
 - 「休憩設備(学生ホールなど)」(2022 年度:生文、2021 年度:生文 1 年末)
 - 「図書館」(2022 年度:生文)
 - 「演習・実験・実習室」(2022 年度:保育、2021 年度:生文卒業時)
 - 「大学の治安・安全性」(2022 年度:保育)

6) 卒業生調査

- ・ 汎用的能力については、概ね生かされているとの回答
- ・ 専門的知識・技能については、保育科卒業生において概ね生かされているとの回答

7) 地元産業界インタビュー調査

- ・ 地元企業が本学卒業生に求める資質・能力は、
 - 協働力:「チームワーク・協調性」「他人の意見を聴く力」「意見の違いや立場の違いを理解する力」「状況把握力」
 - 発信力:「自分の意見を発信する能力」
 - 問題解決能力:「行動力・実行力」「判断力」「常に新しい知識・能力を学ぼうとする力」「主体性」「課題発見力」
 - 誠実さ:「誠実性」「責任感」「倫理観」
 - 情報スキル:「コンピュータ活用能力」
 - 一般常識:「一般常識」
 - その他:「ストレスコントロール力」

8) その他の教学 IR 情報

【GPA 分布】

- ・ 食物栄養専攻および生活文化専攻 2022 年度入学生の分布が、二山形に。

【単位修得状況】

- ・ 2022 年度入学生では、食物栄養専攻および保育科学生の分布がキャップ上限に偏る。
- ・ 生活文化専攻学生の卒業時の分布は、卒業に必要な下限値に偏る。
- ・ 保育科学生の卒業時の分布は、幼稚園教諭免許・保育士資格の両方を取得するのに必要な 90 単位以上に偏る。

【入試選抜と入学後の GPA/単位修得状況】

- ・ 2022 年度入学生で、食物栄養専攻の総合型選抜によって入学した学生の成績が低い。

【免許・資格の取得状況】

- ・ 生活文化専攻: 主要な免許・資格の取得率の低下が顕著。
- ・ 食物栄養専攻: 医療秘書実務士の資格取得率の低下が顕著。
- ・ 保育科: 本学独自の認定資格子育て・子育てサポーターの取得率低下が顕著

【退学・除籍者数・留年者数・中途退学率の推移】

- ・ 食物栄養専攻と保育科において、中退率が微増傾向

【卒業者数/学位(短期大学士)取得者数/就職者数/進学者数】

- ・ 就職率は 100%を達成

【栄養士実力認定試験結果】

- ・ 平均点は全国平均を上回り、認定証 A 取得率が6割を超える結果。成績は近年上昇傾向。

Ⅲ. 授業評価

1) 目的

本調査は、受講する学生の意見を聴取し、教員による授業改善に資する目的で実施する。

2) 方法

本学の授業評価は、授業評価のガイドラインに基づき、以下の方法で実施している。

【対象】 学外実習やゼミ形式の科目(以下に記載)、および集中講義を除く全ての科目の受講学生

学科・専攻		授業評価対象除外科目
生活文化学科	生活文化専攻	生活文化ゼミ、インターンシップⅡ
	食物栄養専攻	基礎演習、卒業研究、給食管理実習Ⅲ、医療秘書実務実習
保育科		卒業研究、ボランティア論、教育実習(学外実習)、保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

【実施時期】 各期授業の最終回に実施

【調査方法】 学生ポータルを利用した無記名式アンケート調査

【評価項目と評価方法】

評価の項目は以下の通りである。

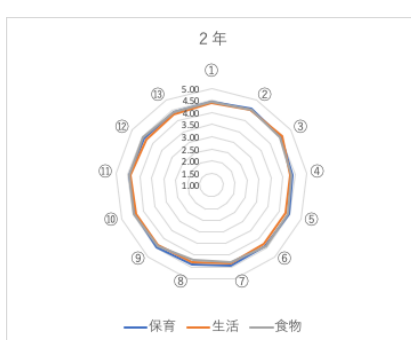
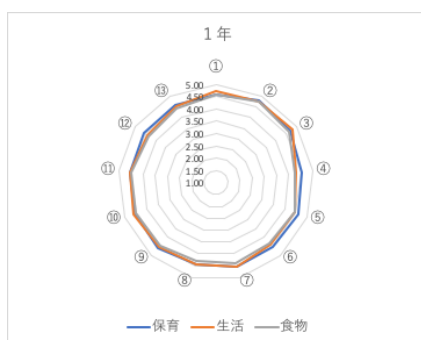
評価項目	
【Ⅰ】授業の計画について	
Q1	この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。
Q2	急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。
Q3	授業の開始時間や終了時間は守られていた。
【Ⅱ】授業の内容について	
Q4	この授業は興味や関心が持てた。
Q5	この授業は自分のためになる内容だった。
Q6	授業の目標が分かりやすく示されていた。
【Ⅲ】教員の教え方について	
Q7	教員の言葉は、聞き取りやすかった。
Q8	学生の理解に合わせて授業が進められていた。
Q9	教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。
Q10	授業に集中できる環境、雰囲気が整っていた。
Q11	学生の質問に対して適切に対応していた。
【Ⅳ】授業の成果について	
Q12	私はこの授業に意欲的に取り組んだ。
Q13	この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。

学生は上記項目に対して、最も低い評価を1、最も高い評価を5として、5段階で評価を行う。

3) 前期結果

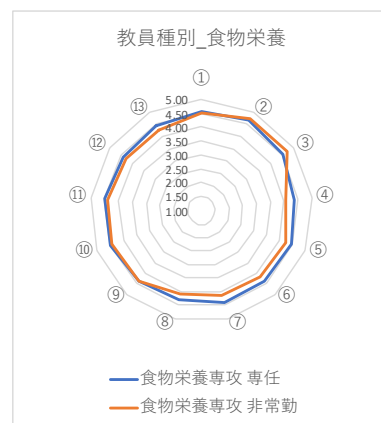
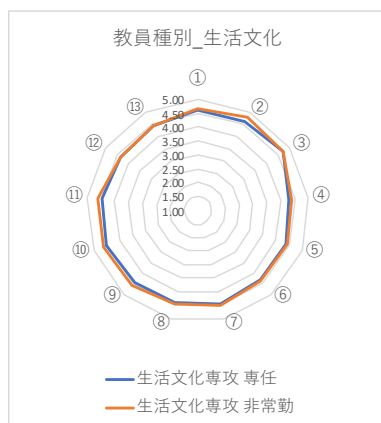
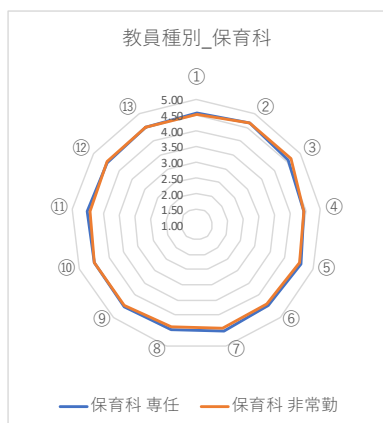
【所属別】

質問 番号	質問項目	保育科		生活文化専攻		食物栄養専攻	
		1年	2年	1年	2年	1年	2年
1	1. この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。	4.61	4.46	4.75	4.40	4.61	4.45
	2. 急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。	4.78	4.55	4.75	4.51	4.74	4.53
	3. 授業の開始時間や終了時間は守られていた。	4.71	4.51	4.81	4.55	4.62	4.48
2	4. この授業は興味や関心が持てた。	4.52	4.40	4.31	4.31	4.26	4.37
	5. この授業は自分のためになる内容だった。	4.60	4.45	4.44	4.32	4.44	4.39
	6. 授業の目標が分かりやすく示されていた。	4.49	4.39	4.40	4.28	4.31	4.40
3	7. 教員の言葉は、聞き取りやすかった。	4.54	4.46	4.54	4.35	4.39	4.28
	8. 学生の理解に合わせて授業が進められていた。	4.46	4.41	4.46	4.29	4.29	4.20
	9. 教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。	4.56	4.45	4.54	4.33	4.42	4.37
	10. 授業に集中できる環境、雰囲気を整っていた。	4.56	4.42	4.61	4.36	4.49	4.43
	11. 学生の質問に対して適切に対応していた。	4.53	4.45	4.56	4.40	4.51	4.45
4	12. 私はこの授業に意欲的に取り組んだ。	4.57	4.41	4.41	4.31	4.35	4.46
	13. この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。	4.58	4.41	4.50	4.33	4.43	4.42



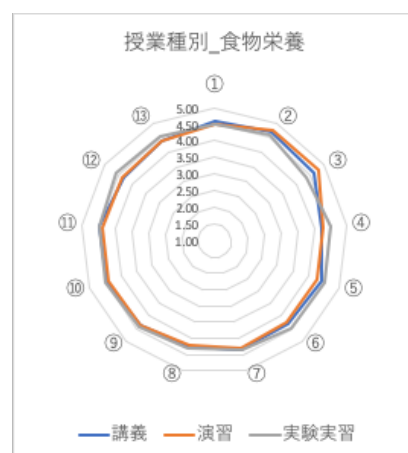
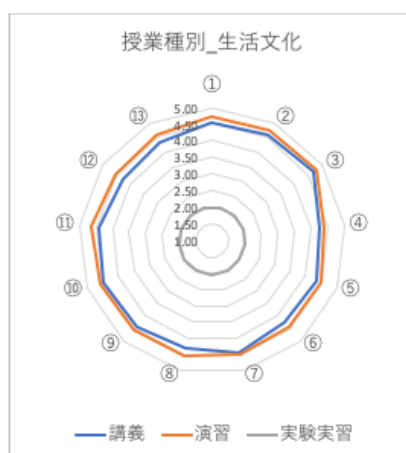
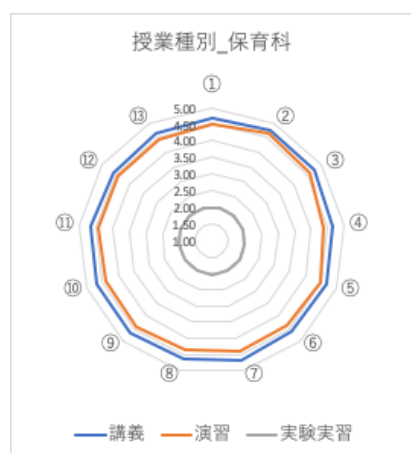
【教員種別】

質問 番号	質問項目	保育科		生活文化学科			
		専任	非常勤	生活文化専攻		食物栄養専攻	
				専任	非常勤	専任	非常勤
1	1. この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。	4.54	4.53	4.62	4.64	4.56	4.52
	2. 急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。	4.65	4.69	4.62	4.81	4.66	4.73
	3. 授業の開始時間や終了時間は守られていた。	4.58	4.67	4.71	4.74	4.54	4.72
2	4. この授業は興味や関心が持てた。	4.47	4.45	4.28	4.40	4.34	4.07
	5. この授業は自分のためになる内容だった。	4.54	4.51	4.38	4.46	4.46	4.23
	6. 授業の目標が分かりやすく示されていた。	4.46	4.41	4.35	4.37	4.37	4.16
3	7. 教員の言葉は、聞き取りやすかった。	4.54	4.43	4.47	4.49	4.39	4.12
	8. 学生の理解に合わせて授業が進められていた。	4.48	4.38	4.38	4.46	4.28	4.10
	9. 教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。	4.51	4.49	4.43	4.57	4.40	4.39
	10. 授業に集中できる環境、雰囲気を整っていた。	4.49	4.51	4.49	4.61	4.48	4.43
	11. 学生の質問に対して適切に対応していた。	4.53	4.43	4.46	4.63	4.51	4.37
4	12. 私はこの授業に意欲的に取り組んだ。	4.49	4.50	4.37	4.39	4.40	4.30
	13. この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。	4.49	4.50	4.44	4.43	4.45	4.27



【授業種別】

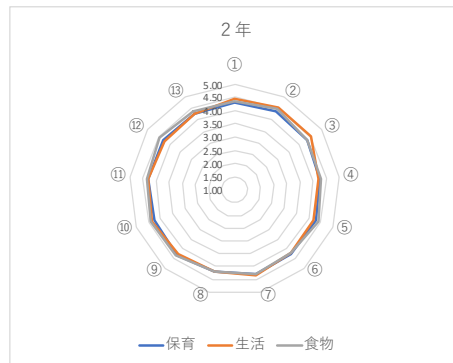
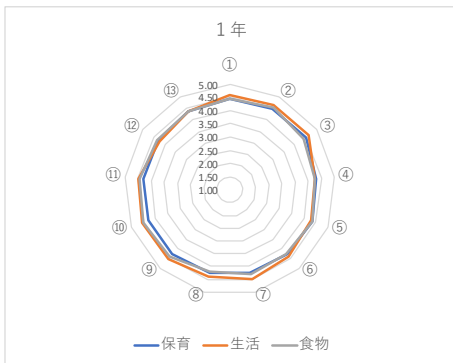
質問 番号	質問項目	保育科			生活文化学科					
		講義	演習	実験実習	生活文化専攻			食物栄養専攻		
					講義	演習	実験実習	講義	演習	実験実習
1	1. この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。	4.67	4.48		4.54	4.74		4.58	4.49	4.51
	2. 急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。	4.77	4.62		4.61	4.73		4.68	4.74	4.59
	3. 授業の開始時間や終了時間は守られていた。	4.75	4.56		4.67	4.78		4.61	4.78	4.36
2	4. この授業は興味や関心が持てた。	4.63	4.38		4.24	4.40		4.23	4.27	4.52
	5. この授業は自分のためになる内容だった。	4.68	4.46		4.33	4.49		4.41	4.29	4.54
	6. 授業の目標が分かりやすく示されていた。	4.61	4.37		4.28	4.46		4.30	4.28	4.48
3	7. 教員の言葉は、聞き取りやすかった。	4.70	4.41		4.45	4.50		4.35	4.32	4.38
	8. 学生の理解に合わせて授業が進められていた。	4.65	4.35		4.31	4.53		4.25	4.19	4.32
	9. 教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。	4.70	4.42		4.42	4.53		4.38	4.39	4.46
	10. 授業に集中できる環境、雰囲気整っていた。	4.69	4.41		4.47	4.58		4.48	4.39	4.50
	11. 学生の質問に対して適切に対応していた。	4.68	4.41		4.41	4.63		4.50	4.41	4.49
4	12. 私はこの授業に意欲的に取り組んだ。	4.59	4.45		4.26	4.53		4.31	4.37	4.60
	13. この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。	4.63	4.44		4.33	4.59		4.39	4.38	4.55



4) 後期結果

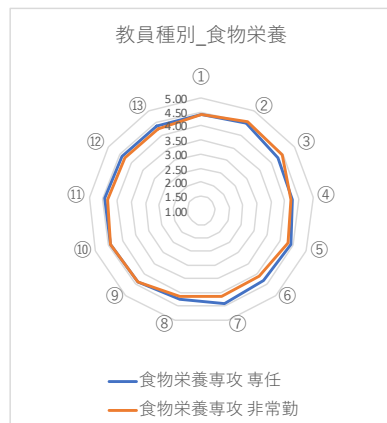
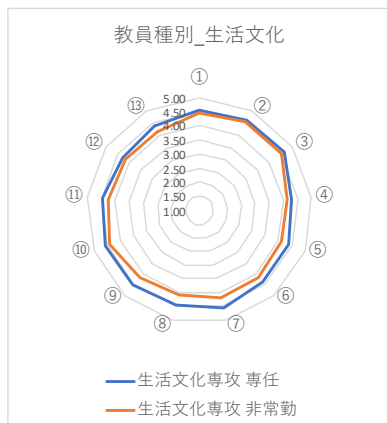
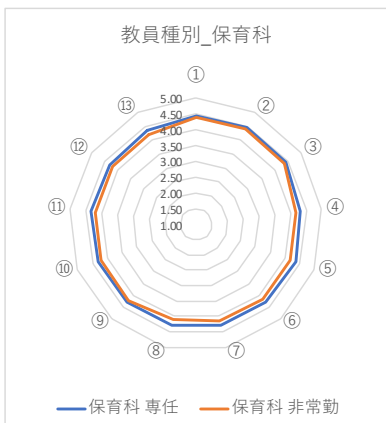
【所属別】

質問 番号	質問項目	保育科		生活文化専攻		食物栄養専攻	
		1年	2年	1年	2年	1年	2年
1	1. この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。	4.44	4.32	4.59	4.44	4.43	4.37
	2. 急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。	4.48	4.34	4.62	4.53	4.53	4.45
	3. 授業の開始時間や終了時間は守られていた。	4.50	4.35	4.66	4.54	4.39	4.34
2	4. この授業は興味や関心が持てた。	4.30	4.25	4.25	4.21	4.23	4.32
	5. この授業は自分のためになる内容だった。	4.34	4.29	4.32	4.20	4.37	4.38
	6. 授業の目標が分かりやすく示されていた。	4.27	4.23	4.39	4.21	4.26	4.23
3	7. 教員の言葉は、聞き取りやすかった。	4.25	4.28	4.50	4.33	4.31	4.31
	8. 学生の理解に合わせて授業が進められていた。	4.24	4.21	4.40	4.22	4.20	4.19
	9. 教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。	4.28	4.31	4.51	4.24	4.41	4.34
	10. 授業に集中できる環境、雰囲気を整っていた。	4.29	4.27	4.58	4.36	4.48	4.39
	11. 学生の質問に対して適切に対応していた。	4.31	4.29	4.47	4.30	4.44	4.35
4	12. 私はこの授業に意欲的に取り組んだ。	4.30	4.28	4.26	4.21	4.32	4.44
	13. この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。	4.33	4.27	4.37	4.22	4.34	4.36



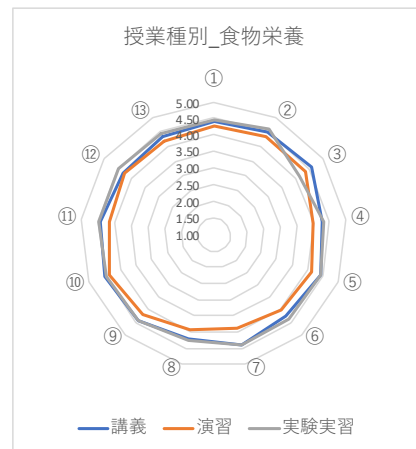
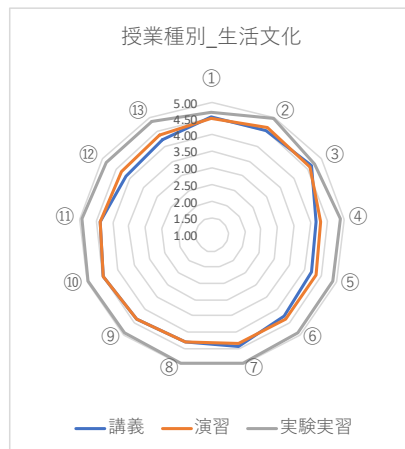
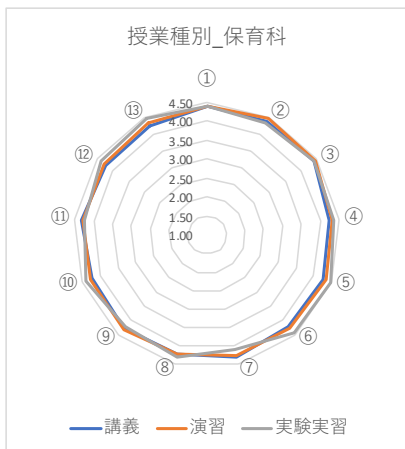
【教員種別】

質問 番号	質問項目	保育科		生活文化学科			
				生活文化専攻		食物栄養専攻	
		専任	非常勤	専任	非常勤	専任	非常勤
1	1. この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。	4.40	4.36	4.57	4.47	4.41	4.42
	2. 急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。	4.44	4.39	4.61	4.55	4.49	4.56
	3. 授業の開始時間や終了時間は守られていた。	4.45	4.41	4.66	4.53	4.32	4.51
2	4. この授業は興味や関心が持てた。	4.32	4.18	4.28	4.16	4.28	4.21
	5. この授業は自分のためになる内容だった。	4.37	4.20	4.37	4.11	4.40	4.29
	6. 授業の目標が分かりやすく示されていた。	4.28	4.17	4.40	4.16	4.30	4.13
3	7. 教員の言葉は、聞き取りやすかった。	4.31	4.13	4.57	4.19	4.38	4.12
	8. 学生の理解に合わせて授業が進められていた。	4.27	4.11	4.45	4.11	4.23	4.12
	9. 教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。	4.32	4.22	4.53	4.17	4.39	4.39
	10. 授業に集中できる環境、雰囲気を整っていた。	4.31	4.22	4.55	4.39	4.46	4.45
	11. 学生の質問に対して適切に対応していた。	4.33	4.21	4.48	4.27	4.45	4.33
4	12. 私はこの授業に意欲的に取り組んだ。	4.33	4.19	4.28	4.17	4.38	4.30
	13. この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。	4.34	4.21	4.39	4.17	4.37	4.29



【授業種別】

質問 番号	質問項目	生活文化学科								
		保育科			生活文化専攻			食物栄養専攻		
		講義	演習	実験実習	講義	演習	実験実習	講義	演習	実験実習
1	1. この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。	4.38	4.40	4.38	4.54	4.50	4.68	4.43	4.26	4.47
	2. 急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。	4.37	4.45	4.31	4.53	4.63	4.95	4.50	4.35	4.59
	3. 授業の開始時間や終了時間は守られていた。	4.43	4.44	4.42	4.64	4.57	4.74	4.57	4.34	4.13
2	4. この授業は興味や関心が持てた。	4.23	4.29	4.36	4.14	4.32	4.89	4.29	4.01	4.32
	5. この授業は自分のためになる内容だった。	4.26	4.34	4.48	4.19	4.34	4.89	4.40	4.12	4.44
	6. 授業の目標が分かりやすく示されていた。	4.21	4.26	4.42	4.26	4.34	4.89	4.23	4.01	4.38
3	7. 教員の言葉は、聞き取りやすかった。	4.29	4.27	4.08	4.44	4.37	4.95	4.38	3.88	4.39
	8. 学生の理解に合わせて授業が進められていた。	4.22	4.23	4.31	4.30	4.32	4.95	4.23	3.94	4.26
	9. 教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。	4.27	4.30	4.23	4.39	4.37	4.95	4.42	4.21	4.44
4	10. 授業に集中できる環境、雰囲気整っていた。	4.24	4.29	4.41	4.48	4.47	4.95	4.48	4.34	4.47
	11. 学生の質問に対して適切に対応していた。	4.32	4.30	4.27	4.38	4.39	4.95	4.45	4.17	4.47
	12. 私はこの授業に意欲的に取り組んだ。	4.22	4.31	4.39	4.14	4.32	4.84	4.29	4.28	4.49
	13. この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。	4.24	4.33	4.44	4.22	4.40	4.84	4.35	4.18	4.43



IV. DP 達成度自己評価

1) 目的

本調査は、学生の学修成果を可視化し、学生自身が自らの学修状況を評価することで、自身の学びを組み立てられるようにする目的で実施する。

2) 方法

【調査対象】 2021 年度入学生・2022 年度入学生

【調査時期】 入学直後(4 月)、各年次の学期末(9 月・2 月)および卒業時(2 月)

【調査方法】 アセスメンターによる Web アンケート調査

【調査項目と評価方法】

DP(ディプロマ・ポリシー)に対応してカリキュラムマップに示された学修成果(下記一覧参照)の達成度を、1～5の5段階で自己評価。

学科専攻	表記	本学の DP に示された学修成果 (DP 学修成果)	DP に対応して、カリキュラムマップに示された学修成果
全学共通	A	キリスト教の愛の精神に基づいて、一人ひとりを大切にできる豊かな人間性と高い教養を兼ね備え、地域社会で幅広く活躍する女性としての使命感・責任感をもっている。	「キリスト教的倫理観」「教養・知性」「情報収集・分析力」「コミュニケーションスキル」「論理的思考力・問題解決力」
	E	多様な地域課題を理解し、地域社会の一員としての自覚を持って、生涯学び続ける態度が身についている。また、職場や地域の人々と良好な人間関係を構築し、協力して物事を行うことができる。	「地域課題解決力」「チームワーク・リーダーシップ」「生涯学習力と自己管理能力」
生活文化専攻科	B	生活と職業に関する専門的知識を修得し、これらを必要とする領域で個性を発揮することができる。	「生活に関する幅広い知識」「職業に関する幅広い知識」「文化と社会に関する知識・理解」
	C	実社会において求められる専門的かつ実践的な技能が身についている。	「情報に関する技能」「感性豊かで創造的なデザイン力」「医療・介護・福祉に関する技能」
	D	知性と論理的思考力を背景に、子ども・子育てを取りまく社会問題を総合的に分析し、具体的対策を立案、実行するなど、自主的に問題解決に取り組むことができる。	「創造的思考力」

食生活 栄養文化 専攻	B	知識を修得し、人々の食と健康を支える職業人としての使命と責務を自覚している。	「社会生活と健康、医療と福祉に関する知識・理解」「人体の構造と機能に関する知識・理解」「食品と衛生に関する知識・理解」「栄養と健康に関する知識・理解」「栄養の教育・指導に関する知識・理解」「給食の運営と食のデザインに関する知識・理解」
	C	食や医療、介護の現場に必要な技能と表現力を身につけ、人々の健康の維持・増進に貢献できる。	「食品と衛生に関する技能」「栄養の教育・指導に関する技能・表現」「給食の運営と食のデザインに関する技能・表現」「医療・介護・福祉に関する技能」
	D	知性と論理的思考力を背景に、食生活に関する課題を総合的に分析し、具体的対策を立案、実行するなど、自主的に問題解決に取り組むことができる。	「創造的思考力」
保育科	B	子どもや子育て、保育の包括的理解に関する専門的知識を修得し、保育現場で子ども一人ひとりの生活や状況に応じて適切に対応できる。	「教育的愛情」「子ども理解」「保育内容の理解」
	C	教育課程(保育の計画と評価を含む)を理解し、多様な表現力と子どもや保護者に寄り添う共感力を基盤に、子どもの自主性を重視した保育を研究、立案、実行、改善できる。	「社会性」「保育の指導力」
	D	知性と論理的思考力を背景に、子ども・子育てを取りまく社会問題を総合的に分析し、具体的対策を立案、実行するなど、自主的に問題解決に取り組むことができる。	「創造的思考力」

【回答率】

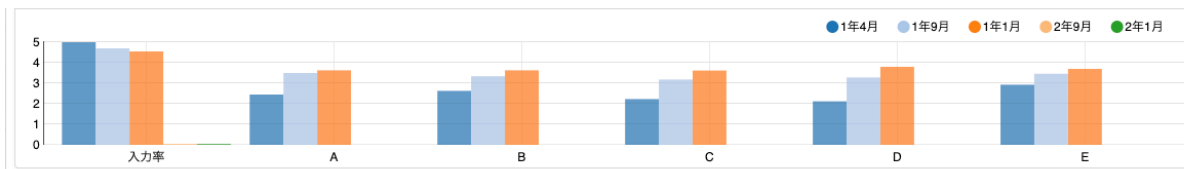
学科・専攻	入学年度	1年次			2年次	
		入学直後	前期末	後期末	前期末	卒業時
生活文化学科	2022年度入学	100.0	94.0	90.9	-	-
生活文化専攻	2021年度入学	100.0	97.7	95.4	100.0	100.0
生活文化学科	2022年度入学	100.0	95.0	90.0	-	-
生活文化専攻	2021年度入学	100.0	94.1	94.1	96.8	90.3
保育科	2022年度入学	100.0	94.4	91.6	-	-
	2021年度入学	100.0	98.6	97.2	100.0	100.0

3) 結果

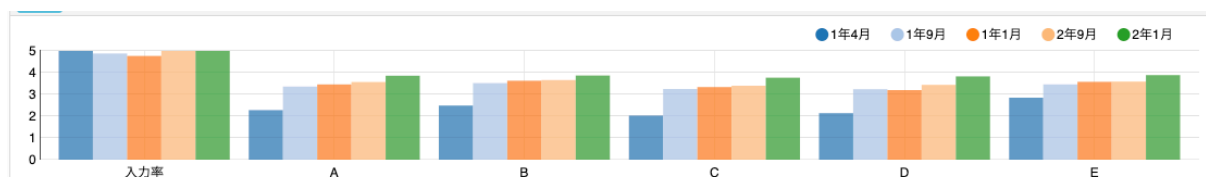
○ DP 学修成果の自己評価(DP に対応して、カリキュラムマップに示された学修成果の自己評価平均)

【生活文化学科生活文化専攻】

[2022 年度入学生]

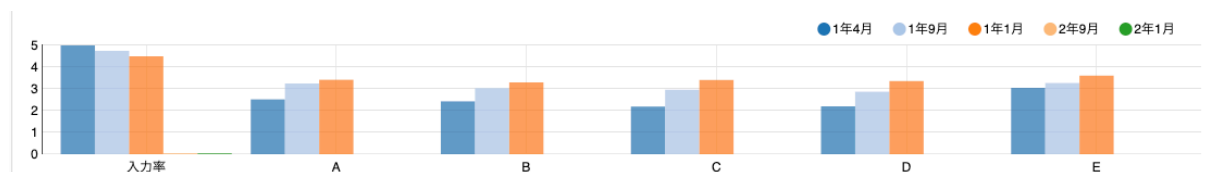


[2021 年度入学生]

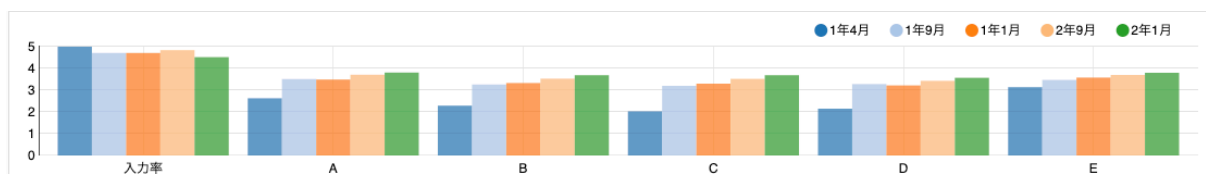


【生活文化学科食物栄養専攻】

[2022 年度入学生]

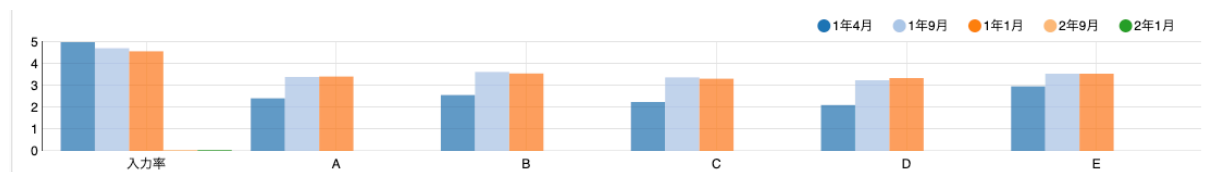


[2021 年度入学生]

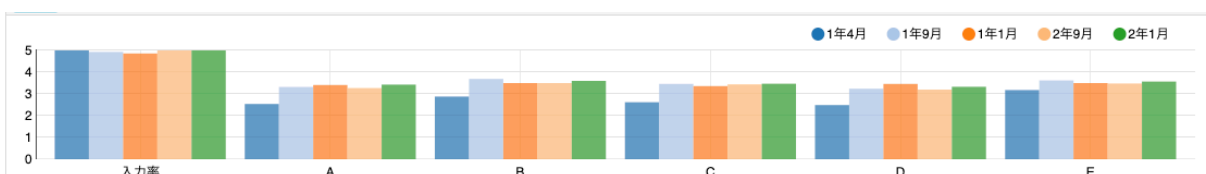


【保育科】

[2022 年度入学生]



[2021 年度入学生]



V. 科目到達目標達成度自己評価

1) 目的

本調査は、学生の学修成果を可視化し、学生自身が自らの学修状況を評価することで、自身の学びを組み立てられるようにする目的で実施する。

2) 方法

【調査対象】 2021年度入学生、2022年度入学生

【調査時期】 各年次の前期末(9月)および後期末(2月)

【調査方法】

アセスメントによる Web アンケート調査。各授業科目のシラバスに設定された「学生の到達目標」の達成度を、学生自らが5段階で自己評価。

【各種指標】

「学修成果の自己評価」: 学科・専攻のカリキュラムマップで示された学修成果に対応する科目の自己評価の平均値

「教員評価」: 学科・専攻のカリキュラムマップに示された各学修成果に対応する科目の GPA を5段階表示に変換して算出。

「GPT」: 学科・専攻のカリキュラムマップに示された学修成果に対応する科目の GP×単位数の積算

【回答率】

回答率(%)	1年次		2年次	
	前期末	後期末	前期末	卒業時
生活文化学科				
生活文化専攻				
2022年度入学	92.7	91.4	-	-
2021年度入学	97.4	96.2	96.3	96.3
食物栄養専攻				
2022年度入学	97.5	93.5	-	-
2021年度入学	91.2	91.2	91.2	88.9
保育科				
2022年度入学	94.2	92.1	-	-
2021年度入学	97.3	96.4	96.3	96.2

3) 結果

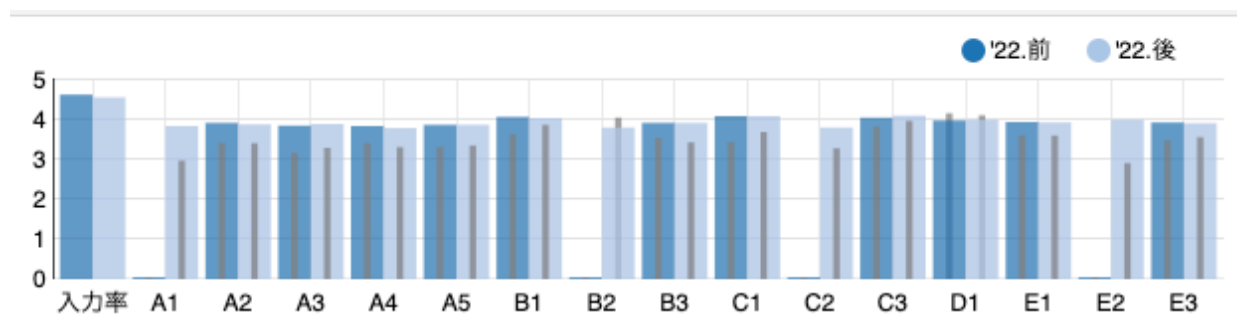
学科専攻	表記	DP に対応して、カリキュラムマップに示された学修成果
全学共通	A1	キリスト教的倫理観
	A2	教養・知性
	A3	情報収集・分析力
	A4	コミュニケーションスキル
	A5	論理的思考力・問題解決力
	E1	地域課題解決力
生活文化専攻	B1	生活に関する幅広い知識
	B2	文化と社会に関する知識・理解
	B3	職業に関する幅広い知識
	C1	感性豊かで創造的なデザイン力
	C2	情報に関する技能
	C3	医療・介護・福祉に関する技能
	D1	創造的思考力
生活文化専攻 食物栄養専攻	B1	社会生活と健康、医療と福祉に関する知識・理解
	B2	人体の構造と機能に関する知識・理解
	B3	食品と衛生に関する知識・理解
	B4	栄養と健康に関する知識・理解
	B5	栄養の教育・指導に関する知識・理解
	B6	給食の運営と食のデザインに関する知識・理解
	C1	食品と衛生に関する技能
	C2	栄養の教育・指導に関する技能・表現
	C3	給食の運営と食のデザインに関する技能・表現
	C4	医療・介護・福祉に関する技能
	D1	創造的思考力
保育科	B1	教育的愛情
	B2	子ども理解
	B3	保育内容の理解
	C1	保育の指導力
	C2	社会性
	D1	創造的思考力

DP:ディプロマ・ポリシー

【生活文化学科生活文化専攻】

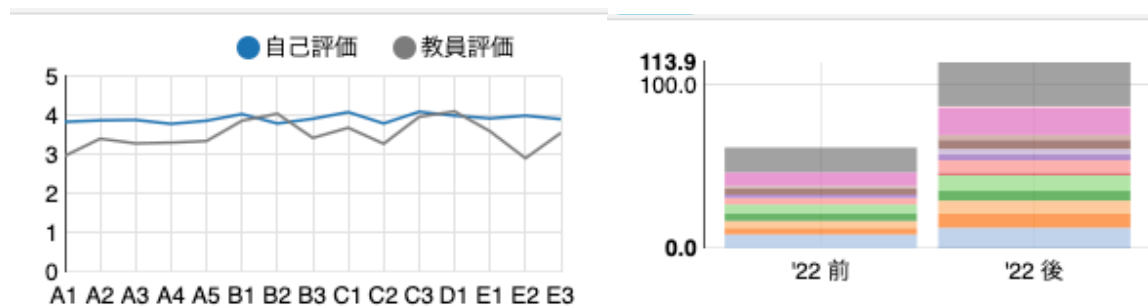
[2022 年度入学生]

○ 自己評価



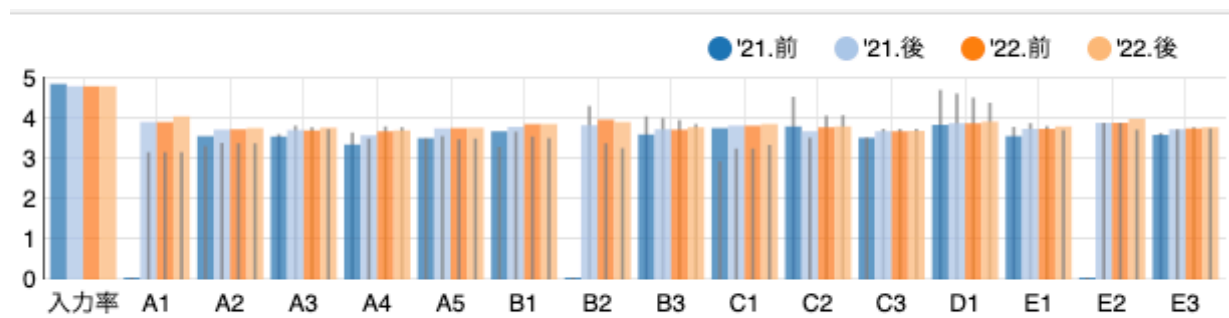
○ 自己評価と教員評価

○ GPT



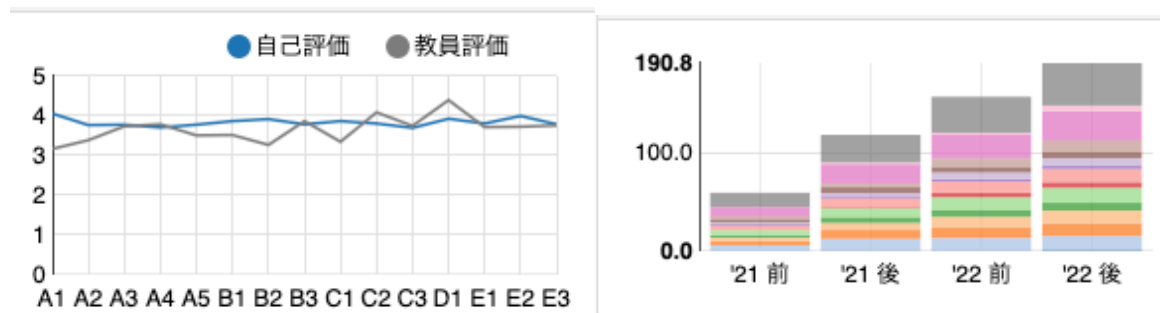
[2021 年度入学生]

○ 自己評価



○ 自己評価と教員評価

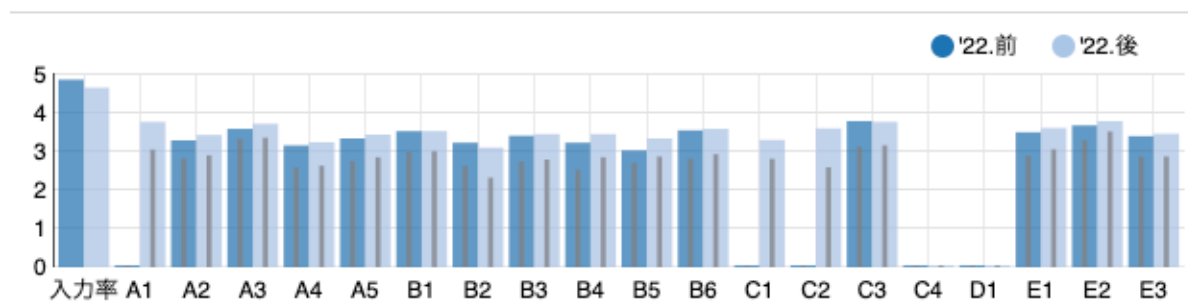
○ GPT



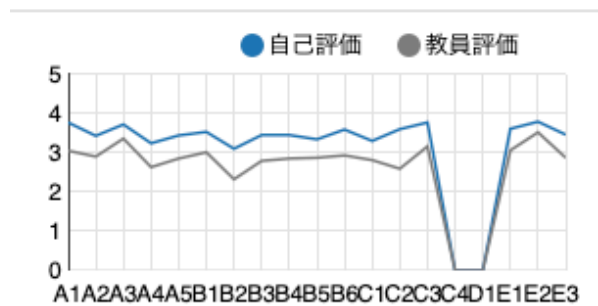
【生活文化学科食物栄養専攻】

[2022 年度入学生]

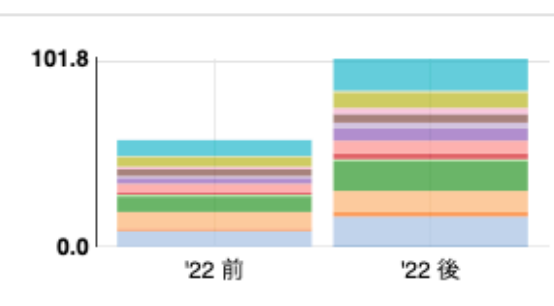
○ 自己評価



○ 自己評価と教員評価

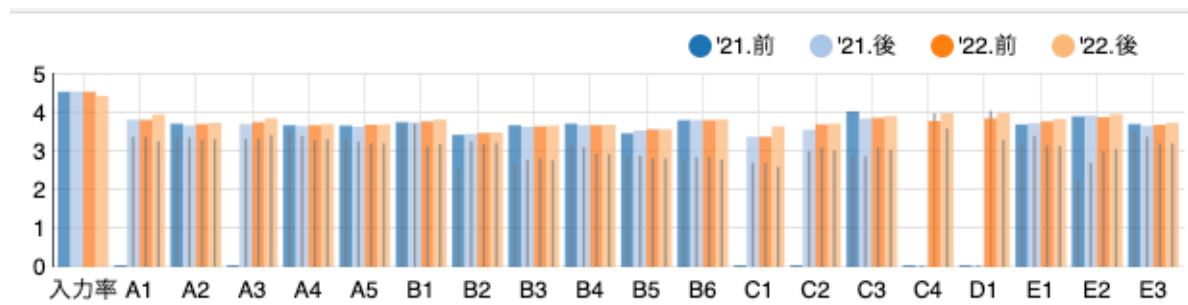


○ GPT

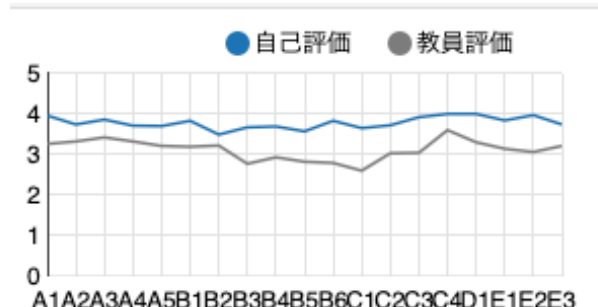


[2021 年度入学生]

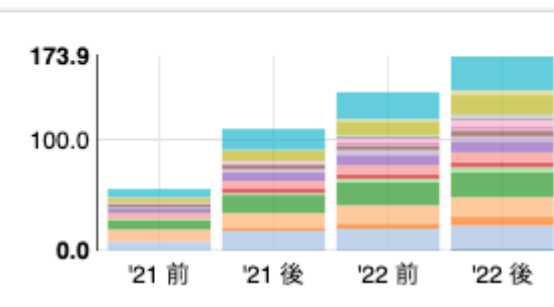
○ 自己評価



○ 自己評価と教員評価



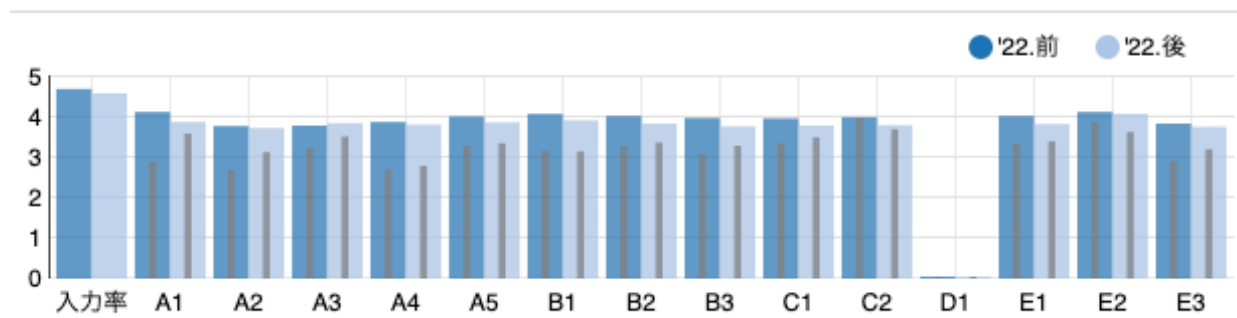
○ GPT



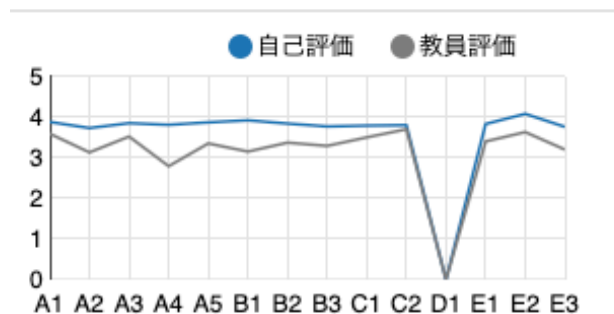
【保育科】

[2022 年度入学生]

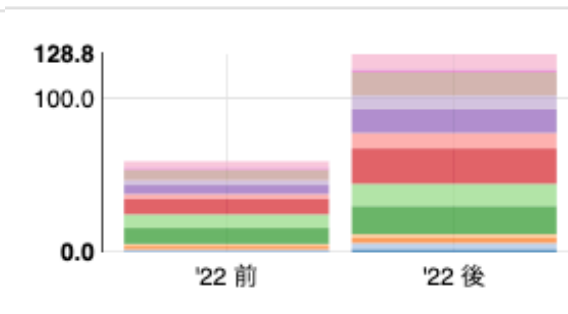
○ 自己評価



○ 自己評価と教員評価

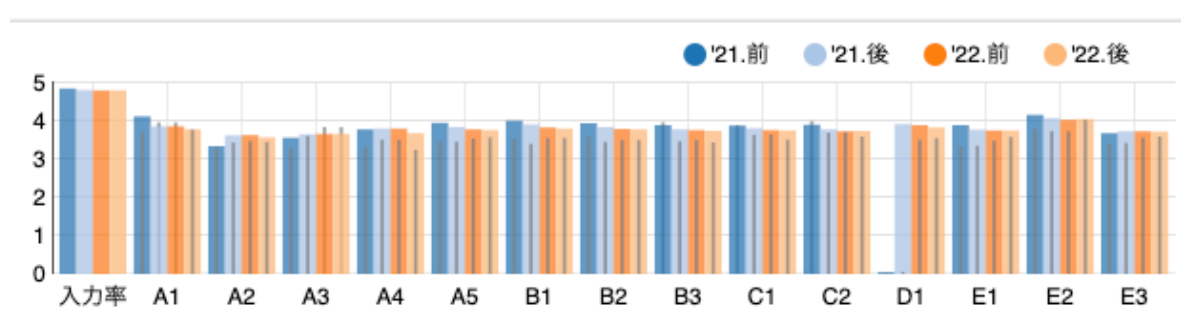


○ GPT

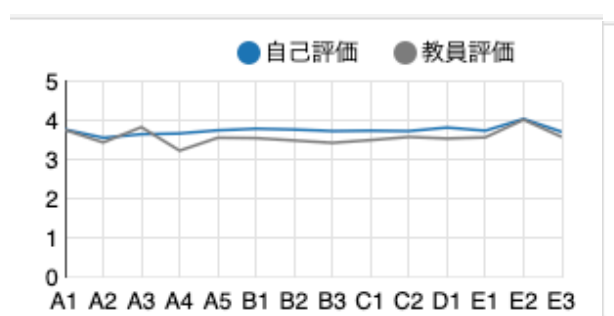


[2021 年度入学生]

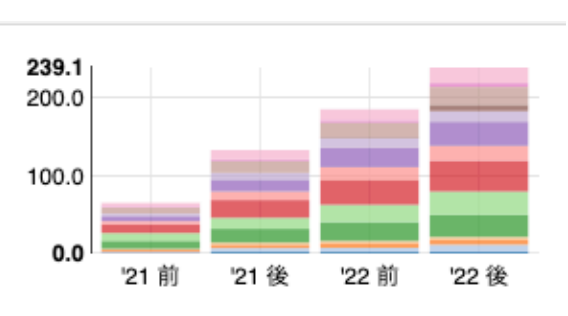
○ 自己評価



○ 自己評価と教員評価



○ GPT



VI. 学修計画と振り返り

1) 目的

本調査は、将来の夢や取得したい免許・資格、課程外での学習時間、各期の反省と次期の学修目標設定など、学習計画を立てることにより、自身の学びを組み立てられるようにする目的で実施する。

2) 方法

【調査対象】 2021年度入学生、2022年度入学生

【調査時期】 入学直後(4月)、各年次の前期末(9月)および後期末(2月)

【調査方法】 アセスメントによる Web アンケート調査

【調査項目】

○ 以下の共通設問のみ掲載

Q 本学を進学先に選んだ理由は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)(入学直後)
(2022年度入学生から)

Q 卒業までに取得したい免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)
(入学直後～2年前期末)

Q 在学中に取得した免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)(卒業時)

Q 卒業後に目指したい進路は何ですか。(複数回答可)(入学直後～1年後期末)

Q 卒業後の進路について教えてください。(2年前期末・卒業時)

Q 授業以外の学習(予習・復習、課題作成等)に1日平均どれくらいの時間を当てましたか。
(1年前期末～卒業時)

【回答率】

回答率(%)	1年次			2年次	
	入学直後	前期末	後期末	前期末	卒業時
生活文化学科					
生活文化専攻					
2022年度入学	100.0	100.0	93.8	-	-
2021年度入学	100.0	100.0	100.0	97.6	100.0
食物栄養専攻					
2022年度入学	100.0	95.0	97.3	-	-
2021年度入学	100.0	91.2	91.2	90.9	87.5
保育科					
2022年度入学	100.0	94.2	94.2	-	-
2021年度入学	100.0	97.3	96.4	100.0	100.0

3) 結果

[2022 年度入学生]

Q 本学を進学先に選んだ理由は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)(入学直後のみ)

進学理由	生文	食物	保育
4年制大学の受験に自信がなかったから	5.9%	5.0%	4.2%
4年制大学よりも学費が安いから	8.8%	25.0%	15.3%
4年制大学より早く社会に出ることができるから	2.9%	17.5%	26.4%
オープンキャンパスで印象が良かったから	23.5%	35.0%	30.6%
学校の設備が充実しているから	2.9%	10.0%	19.4%
学校の雰囲気が自分に合うと思ったから	5.9%	10.0%	13.9%
学歴として、大学までは必要ないが、短期大学には行っておきたかったから	11.8%	7.5%	0.0%
自宅から通学できるから	52.9%	50.0%	63.9%
自動車通学ができるから	0.0%	7.5%	5.6%
自分の興味ある分野の内容が学べるから	47.1%	70.0%	65.3%
自分の将来に役立つ専門知識・技術を身につけたいから	50.0%	72.5%	69.4%
就職に必要な国家資格や免許が取れるから	23.5%	42.5%	51.4%
奨学金や学費免除などの経済的サポートがあるから	5.9%	10.0%	11.1%
親しい知り合い(親族や先輩・友達)が本学の卒業生(又は在籍中)だから	14.7%	15.0%	26.4%
親や先生が勧めた学校だから	38.2%	22.5%	25.0%
推薦入試などで早く進路を決めたかったから	5.9%	2.5%	11.1%
地元での就職に有利だと思ったから	23.5%	40.0%	34.7%
幅広い教養を身につけたいから	20.6%	12.5%	15.3%
目的は特に無いが、高校を卒業してすぐに就職しなくなかったから	5.9%	2.5%	0.0%
回答者数	34	40	72

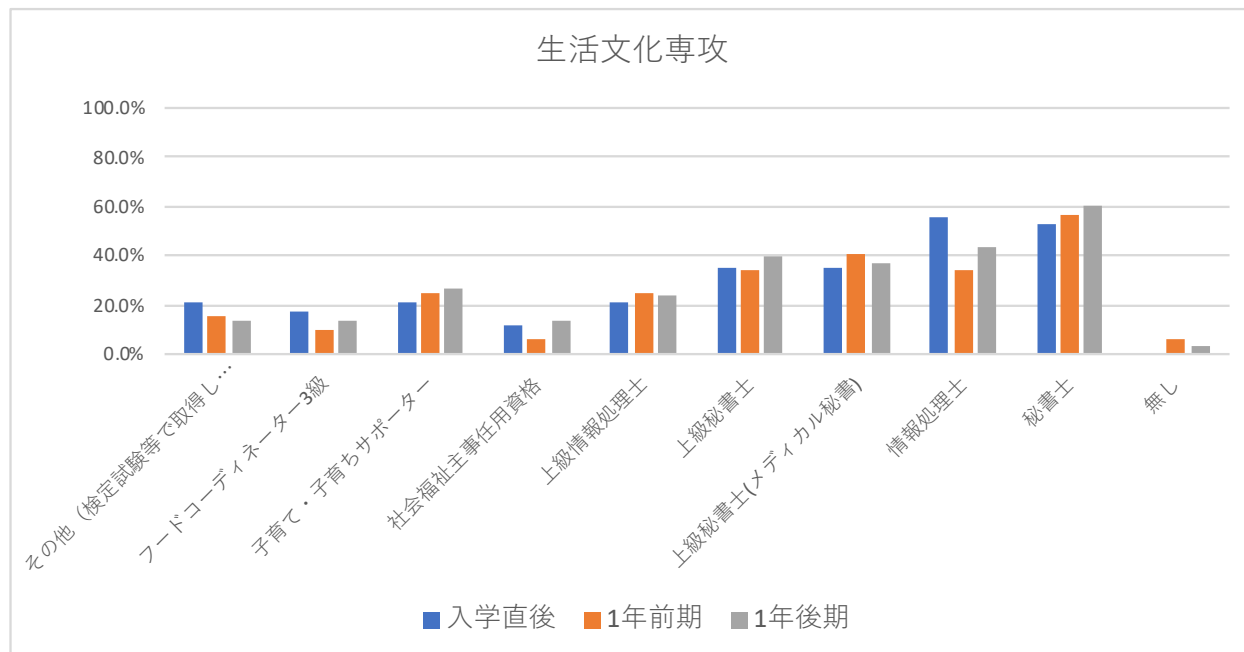
黄色のマーカーは各学科・専攻の進学理由上位5位までの項目

【生活文化学科生活文化専攻】

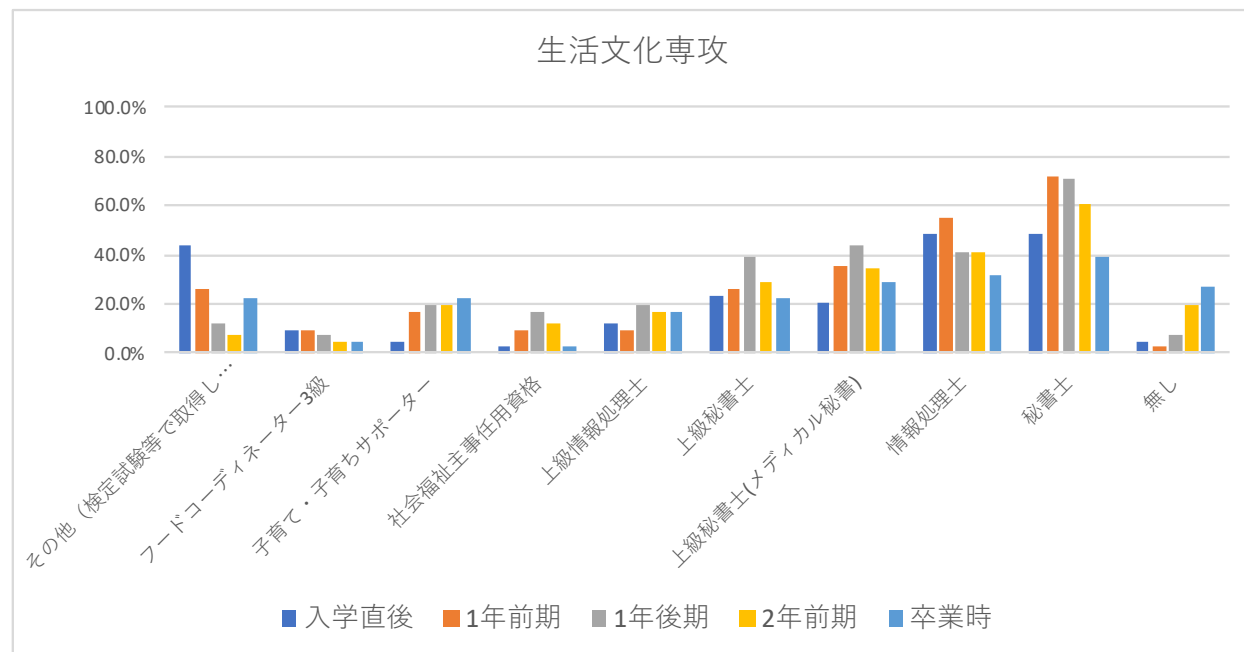
Q 卒業までに取得したい免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)

Q 在学中に取得した免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)(卒業時のみ)

[2022 年度入学生]



[2021 年度入学生](1 年次は参考)



Q 卒業までに取得したい免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)

Q 在学中に取得した免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)(卒業時のみ)

[2022 年度入学生]

免許・資格	入学直後	1年前期	1年後期
その他(検定試験等で取得したい資格を記入)	20.6%	15.6%	13.3%
フードコーディネーター3級	17.6%	9.4%	13.3%
子育て・子育てサポーター	20.6%	25.0%	26.7%
社会福祉主事任用資格	11.8%	6.3%	13.3%
上級情報処理士	20.6%	25.0%	23.3%
上級秘書士	35.3%	34.4%	40.0%
上級秘書士(メディカル秘書)	35.3%	40.6%	36.7%
情報処理士	55.9%	34.4%	43.3%
秘書士	52.9%	56.3%	60.0%
無し	0.0%	6.3%	3.3%
回答者数	34	32	30

検定試験等で取得したい資格	入学直後	1年前期	1年後期
秘書検定		2	2
全商簿記・日商簿記検定	3	3	2
医療事務	5	1	
化粧品検定2級			1
回答者数	34	32	30

[2021 年度入学生](1年次は参考)

免許・資格	入学直後	1年前期	1年後期	2年前期	卒業時
その他(検定試験等で取得したい資格)	44.2%	26.2%	12.2%	7.3%	22.0%
フードコーディネーター3級	9.3%	9.5%	7.3%	4.9%	4.9%
子育て・子育てサポーター	4.7%	16.7%	19.5%	19.5%	22.0%
社会福祉主事任用資格	2.3%	9.5%	17.1%	12.2%	2.4%
上級情報処理士	11.6%	9.5%	19.5%	17.1%	17.1%
上級秘書士	23.3%	26.2%	39.0%	29.3%	22.0%
上級秘書士(メディカル秘書)	20.9%	35.7%	43.9%	34.1%	29.3%
情報処理士	48.8%	54.8%	41.5%	41.5%	31.7%
秘書士	48.8%	71.4%	70.7%	61.0%	39.0%
無し	4.7%	2.4%	7.3%	19.5%	26.8%

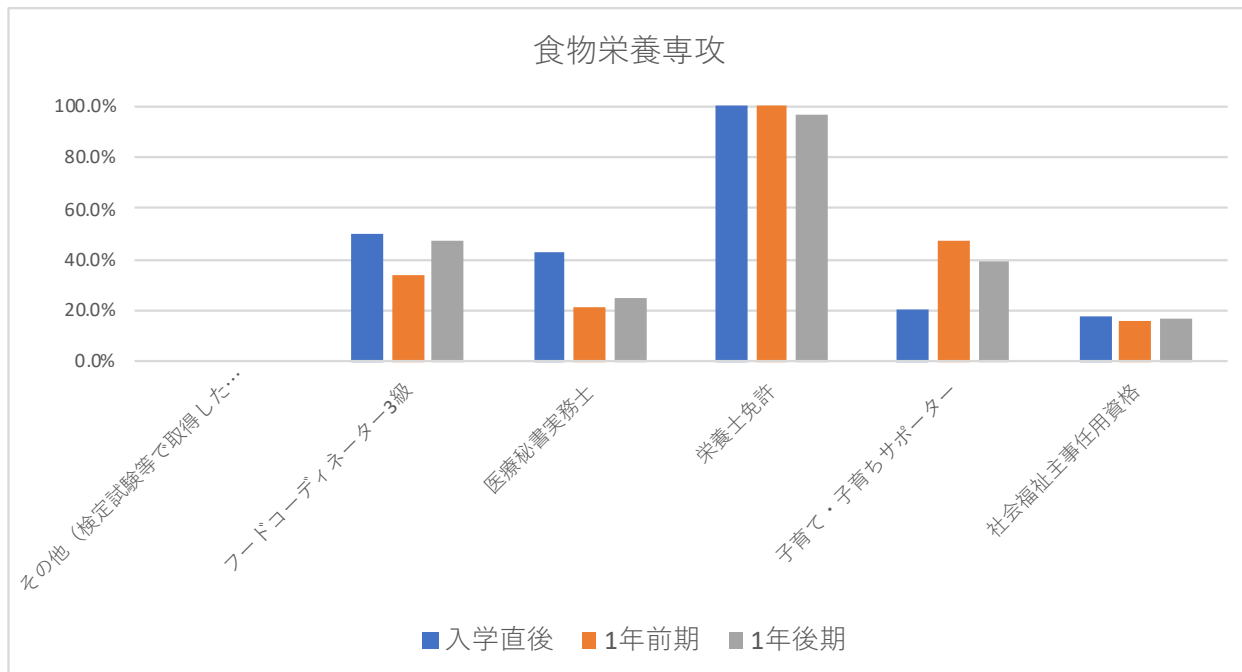
検定試験等で取得したい資格	入学直後	1年前期	1年後期	2年前期	卒業時
秘書検定		3	3	1	4
フォーマルスペシャリスト			2		
サービス接遇検定		1			
ビジネス検定・ビジネス文書検定	1			1	
証券外務員				1	1
全商簿記・日商簿記検定	8	6	3		2
医療事務	11	2	2		2
メディカルクラーク	1	1			
メディカルフロントコンシェルジュ		1	2		
医療事務技能審査検定					2
調剤事務		2	2		
情報処理検定					1
色彩検定	1	1			
ウェディングプランナー検定					1
漢字検定	1	1	2		
実用英語技能検定	1	2	2	1	
回答者数	43	42	41	41	41

【生活文化学科食物栄養専攻】

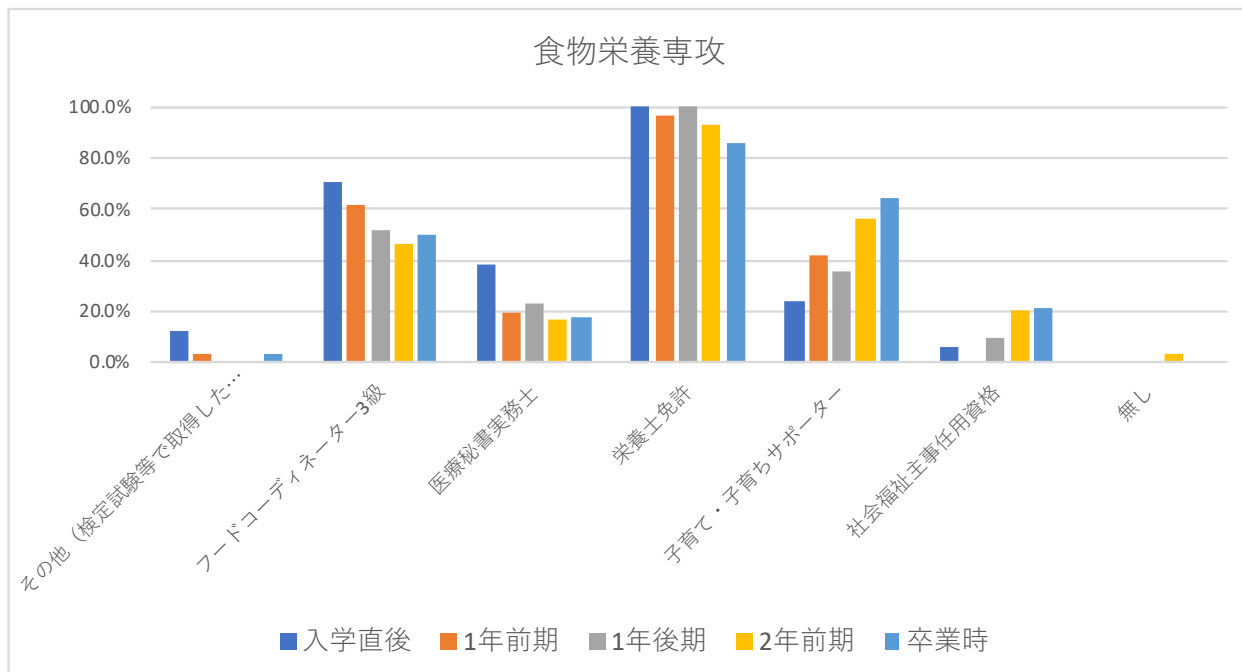
Q 卒業までに取得したい免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)

Q 在学中に取得した免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)(卒業時のみ)

[2022 年度入学生]



[2021 年度入学生](1 年次は参考)



Q 卒業までに取得したい免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)

Q 在学中に取得した免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)(卒業時のみ)

[2022 年度入学生]

免許・資格	入学直後	1年前期	1年後期
その他(検定試験等で取得したい資格を記入)	0.0%	0.0%	0.0%
フードコーディネーター3級	50.0%	34.2%	47.2%
医療秘書実務士	42.5%	21.1%	25.0%
栄養士免許	100.0%	100.0%	97.2%
子育て・子育てサポーター	20.0%	47.4%	38.9%
社会福祉主事任用資格	17.5%	15.8%	16.7%
回答者数	40	38	36

[2021 年度入学生](1 年次は参考)

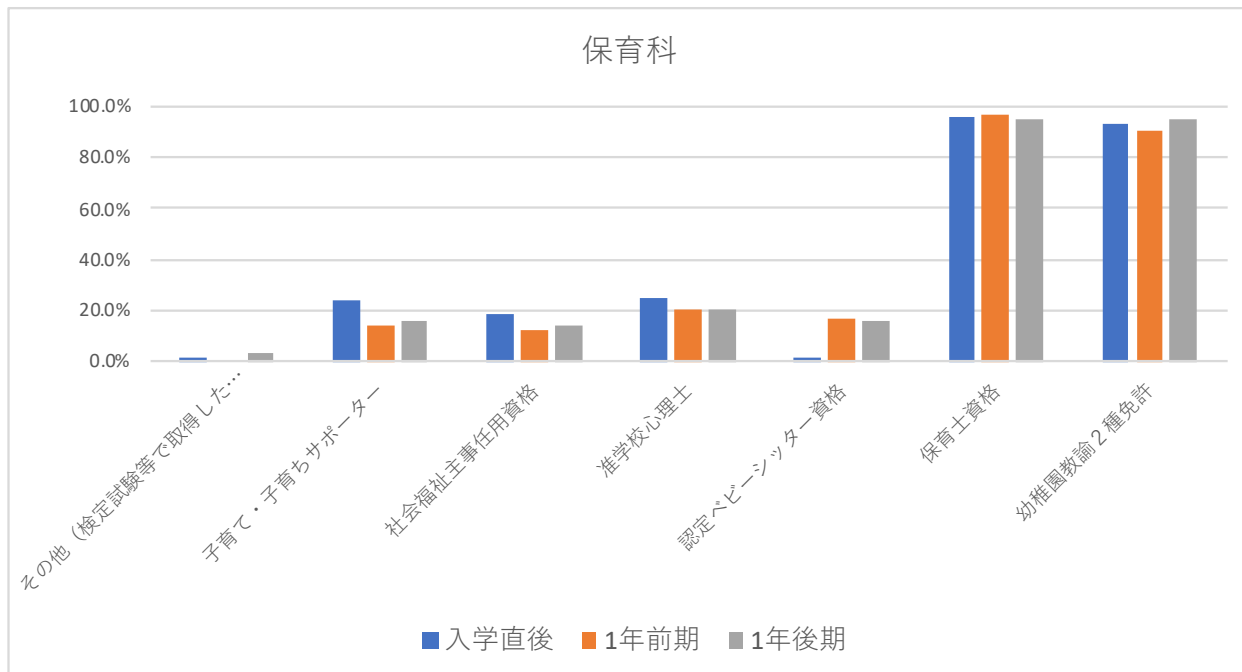
免許・資格	入学直後	1年前期	1年後期	2年前期	卒業時
その他(検定試験等で取得したい資格)	11.8%	3.2%	0.0%	0.0%	3.6%
フードコーディネーター3級	70.6%	61.3%	51.6%	46.7%	50.0%
医療秘書実務士	38.2%	19.4%	22.6%	16.7%	17.9%
栄養士免許	100.0%	96.8%	100.0%	93.3%	85.7%
子育て・子育てサポーター	23.5%	41.9%	35.5%	56.7%	64.3%
社会福祉主事任用資格	5.9%	0.0%	9.7%	20.0%	21.4%
無し	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%
回答者数	34	31	31	30	28

【保育科】

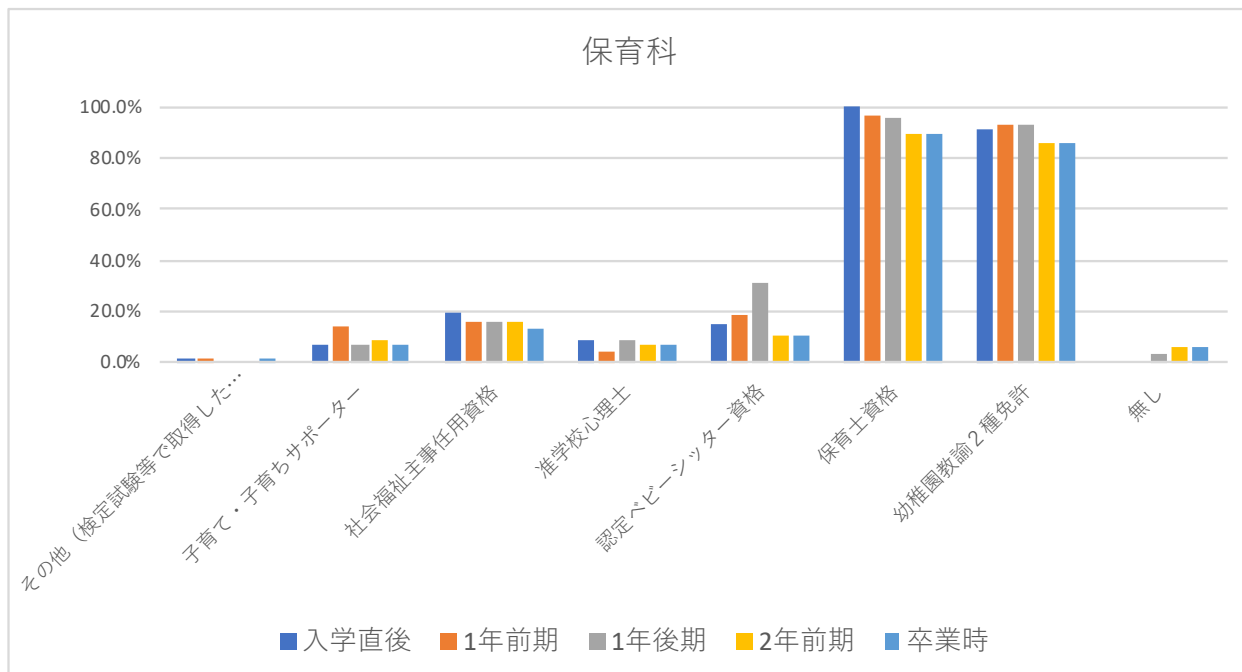
Q 卒業までに取得したい免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)

Q 在学中に取得した免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)(卒業時のみ)

[2022 年度入学生]



[2021 年度入学生](1 年次は参考)



Q 卒業までに取得したい免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)

Q 在学中に取得した免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)(卒業時のみ)

[2022 年度入学生]

免許・資格	入学直後	1年前期	1年後期
その他(検定試験等で取得したい資格を記入)	1.4%	0.0%	3.1%
子育て・子育てサポーター	23.6%	13.8%	15.4%
社会福祉主事任用資格	18.1%	12.3%	13.8%
准学校心理士	25.0%	20.0%	20.0%
認定ベビーシッター資格	1.4%	16.9%	15.4%
保育士資格	95.8%	96.9%	95.4%
幼稚園教諭2種免許	93.1%	90.8%	95.4%
回答者数	72	65	65

[2021 年度入学生](1 年次は参考)

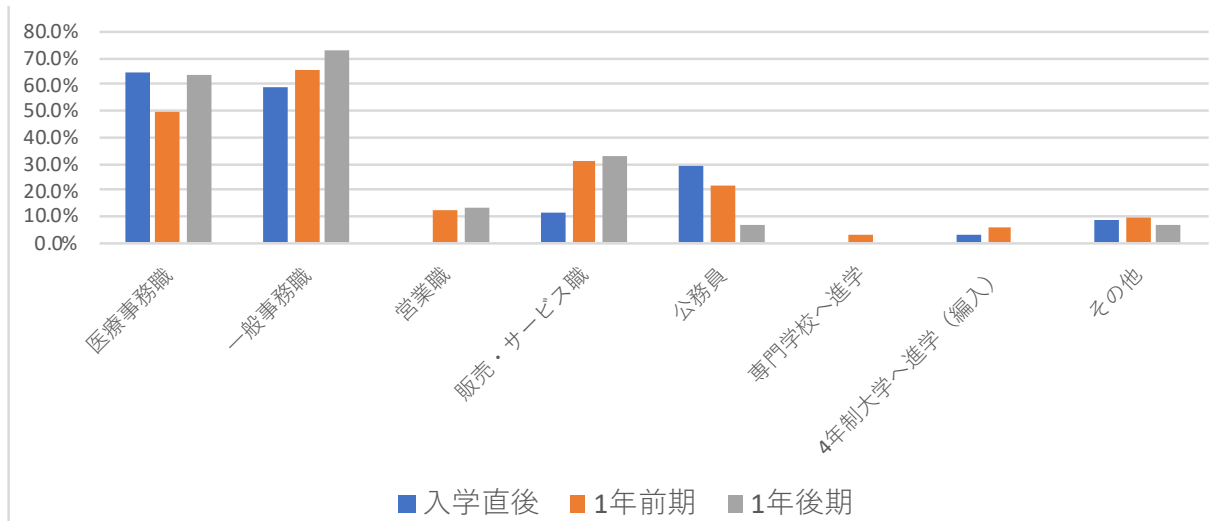
免許・資格	入学直後	1年前期	1年後期	2年前期	卒業時
その他(検定試験等で取得したい資格)	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%
子育て・子育てサポーター	6.8%	14.1%	7.1%	8.6%	7.1%
社会福祉主事任用資格	19.2%	15.5%	15.7%	15.7%	12.9%
准学校心理士	8.2%	4.2%	8.6%	7.1%	7.1%
認定ベビーシッター資格	15.1%	18.3%	31.4%	10.0%	10.0%
保育士資格	100.0%	97.2%	95.7%	90.0%	90.0%
幼稚園教諭2種免許	91.8%	93.0%	92.9%	85.7%	85.7%
無し	0.0%	0.0%	2.9%	5.7%	5.7%
回答者数	73	71	70	70	70

【生活文化学科生活文化専攻】

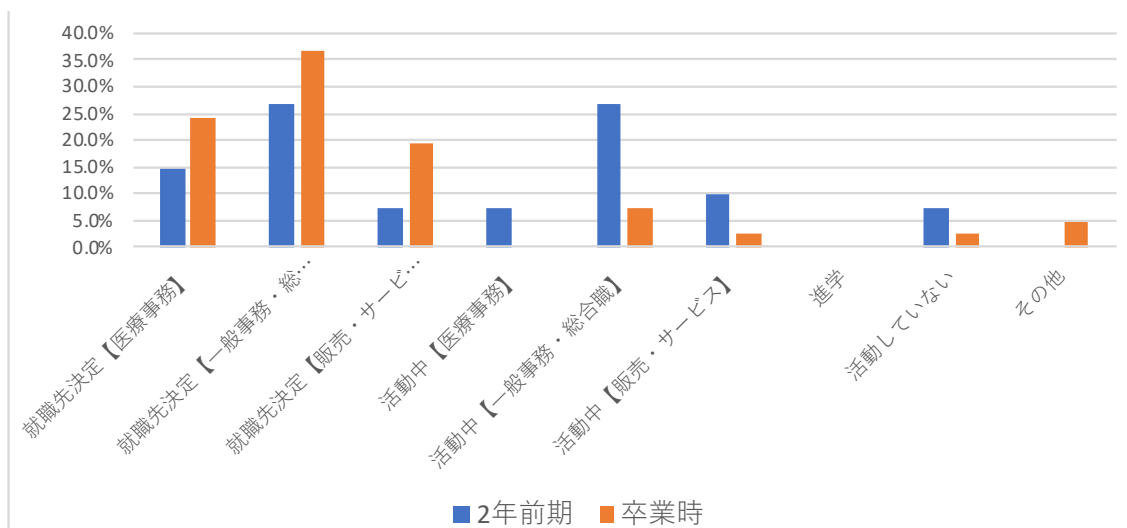
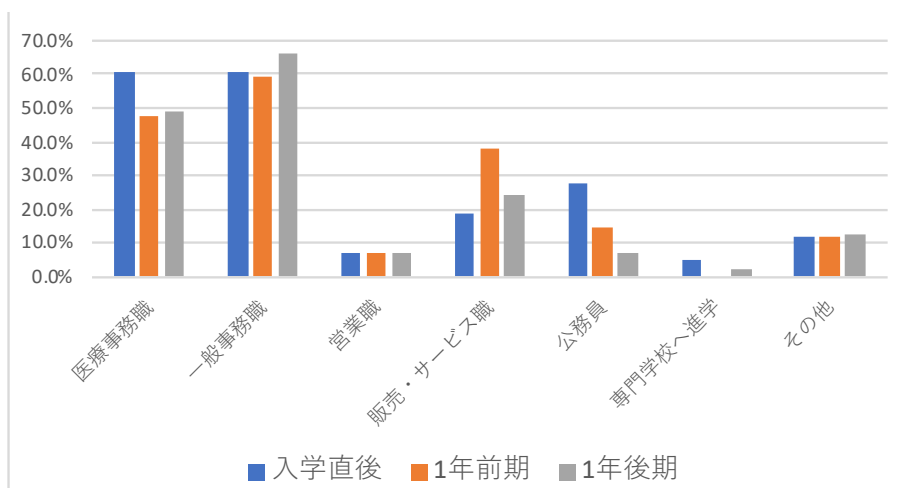
Q 卒業後に目指したい進路は何ですか。(複数回答可)(1年生)

Q 卒業後の進路について教えてください。(複数回答可)(2年生)

[2022 年度入学生]



[2021 年度入学生](1年次は参考)



Q 卒業後に目指したい進路は何ですか。(複数回答可)(1年生)

Q 卒業後の進路について教えてください。(複数回答可)(2年生)

[2022年度入学生]

目指す進路	入学直後	1年前期	1年後期
医療事務職	64.7%	50.0%	63.3%
一般事務職	58.8%	65.6%	73.3%
営業職	0.0%	12.5%	13.3%
販売・サービス職	11.8%	31.3%	33.3%
公務員	29.4%	21.9%	6.7%
専門学校へ進学	0.0%	3.1%	0.0%
4年制大学へ進学(編入)	2.9%	6.3%	0.0%
その他	8.8%	9.4%	6.7%
回答者数	34	32	30

[2021年度入学生](1年次は参考)

目指す進路	入学直後	1年前期	1年後期
医療事務職	60.5%	47.6%	48.8%
一般事務職	60.5%	59.5%	65.9%
営業職	7.0%	7.1%	7.3%
販売・サービス職	18.6%	38.1%	24.4%
公務員	27.9%	14.3%	7.3%
専門学校へ進学	4.7%	0.0%	2.4%
その他	11.6%	11.9%	12.2%
回答者数	43	42	41

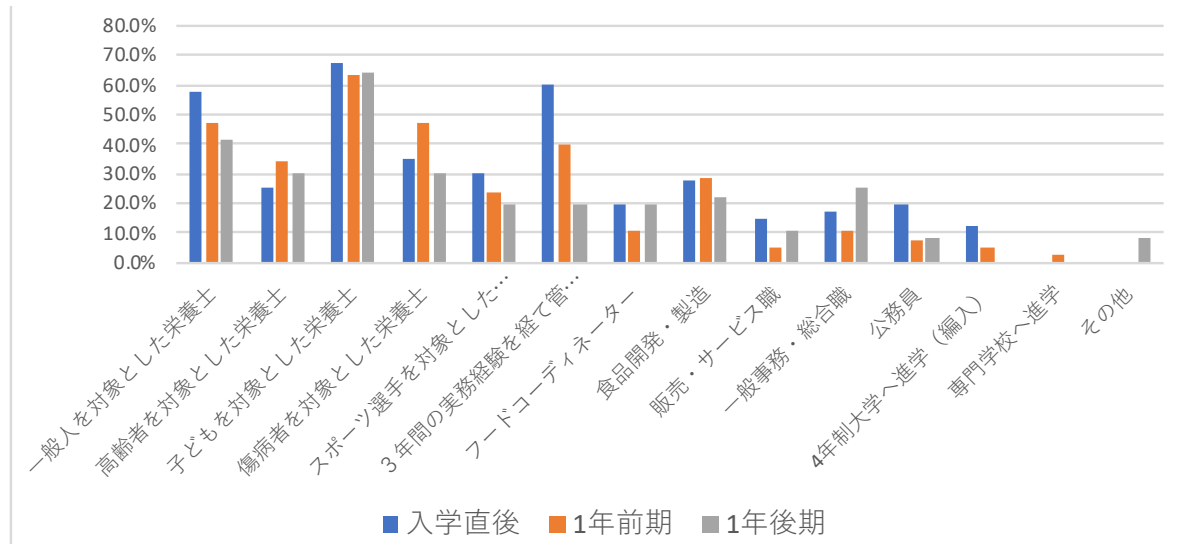
就職	2年前期	卒業時
就職先決定【医療事務】	14.6%	24.4%
就職先決定【一般事務・総合職】	26.8%	36.6%
就職先決定【販売・サービス】	7.3%	19.5%
活動中【医療事務】	7.3%	0.0%
活動中【一般事務・総合職】	26.8%	7.3%
活動中【販売・サービス】	9.8%	2.4%
進学	0.0%	0.0%
活動していない	7.3%	2.4%
その他	0.0%	4.9%
回答者数	41	41

【生活文化学科食物栄養専攻】

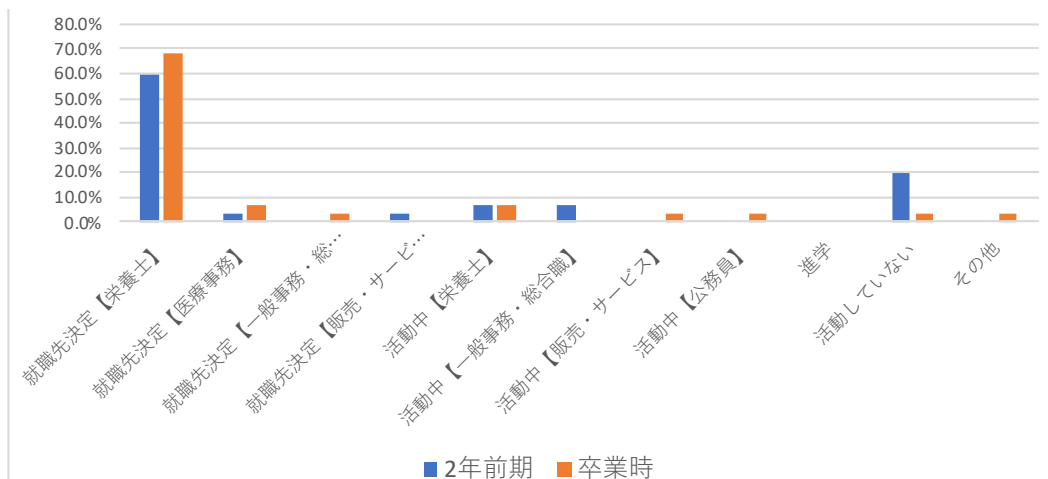
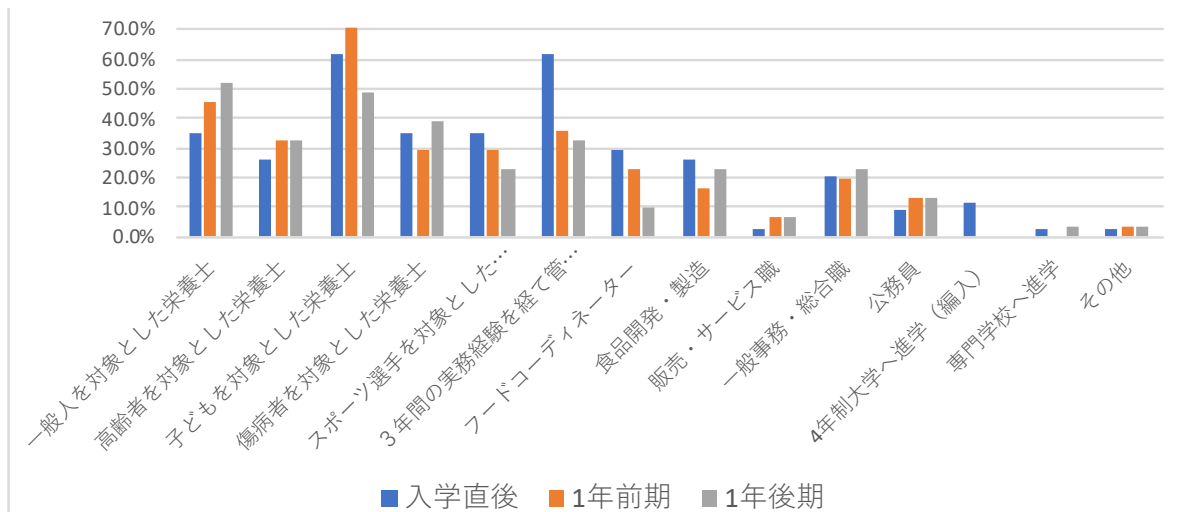
Q 卒業後に目指したい進路は何ですか。(複数回答可)(1年生)

Q 卒業後の進路について教えてください。(複数回答可)(2年生)

[2022 年度入学生]



[2021 年度入学生](1年次は参考)



Q 卒業後に目指したい進路は何ですか。(複数回答可)(1年生)

Q 卒業後の進路について教えてください。(複数回答可)(2年生)

[2022 年度入学生]

目指す進路	入学直後	1年前期	1年後期
一般人を対象とした栄養士	57.5%	47.4%	41.7%
高齢者を対象とした栄養士	25.0%	34.2%	30.6%
子どもを対象とした栄養士	67.5%	63.2%	63.9%
傷病者を対象とした栄養士	35.0%	47.4%	30.6%
スポーツ選手を対象とした栄養士	30.0%	23.7%	19.4%
3年間の実務経験を経て管理栄養士	60.0%	39.5%	19.4%
フードコーディネーター	20.0%	10.5%	19.4%
食品開発・製造	27.5%	28.9%	22.2%
販売・サービス職	15.0%	5.3%	11.1%
一般事務・総合職	17.5%	10.5%	25.0%
公務員	20.0%	7.9%	8.3%
4年制大学へ進学(編入)	12.5%	5.3%	0.0%
専門学校へ進学	0.0%	2.6%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	8.3%
回答者数	40	38	36

[2021 年度入学生](1年次は参考)

目指す進路	入学直後	1年前期	1年後期
一般人を対象とした栄養士	35.3%	45.2%	51.6%
高齢者を対象とした栄養士	26.5%	32.3%	32.3%
子どもを対象とした栄養士	61.8%	71.0%	48.4%
傷病者を対象とした栄養士	35.3%	29.0%	38.7%
スポーツ選手を対象とした栄養士	35.3%	29.0%	22.6%
3年間の実務経験を経て管理栄養士	61.8%	35.5%	32.3%
フードコーディネーター	29.4%	22.6%	9.7%
食品開発・製造	26.5%	16.1%	22.6%
販売・サービス職	2.9%	6.5%	6.5%
一般事務・総合職	20.6%	19.4%	22.6%
公務員	8.8%	12.9%	12.9%
4年制大学へ進学(編入)	11.8%	0.0%	0.0%
専門学校へ進学	2.9%	0.0%	3.2%
その他	2.9%	3.2%	3.2%
回答者数	34	31	31

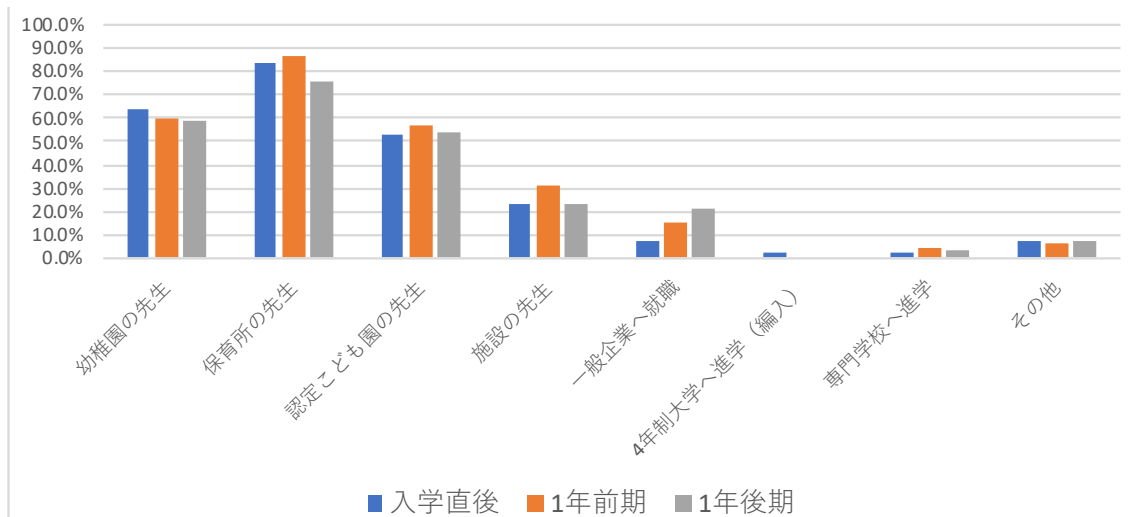
就職	2年前期	卒業時
就職先決定【栄養士】	60.0%	67.9%
就職先決定【医療事務】	3.3%	7.1%
就職先決定【一般事務・総合職】	0.0%	3.6%
就職先決定【販売・サービス】	3.3%	0.0%
活動中【栄養士】	6.7%	7.1%
活動中【一般事務・総合職】	6.7%	0.0%
活動中【販売・サービス】	0.0%	3.6%
活動中【公務員】	0.0%	3.6%
進学	0.0%	0.0%
活動していない	20.0%	3.6%
その他	0.0%	3.6%
回答者数	30	28

【保育科】

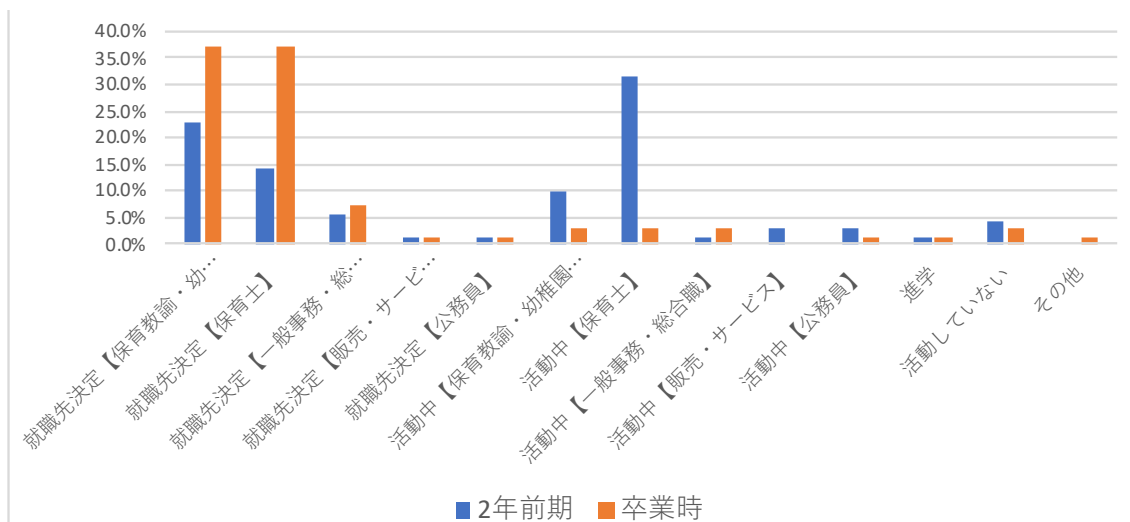
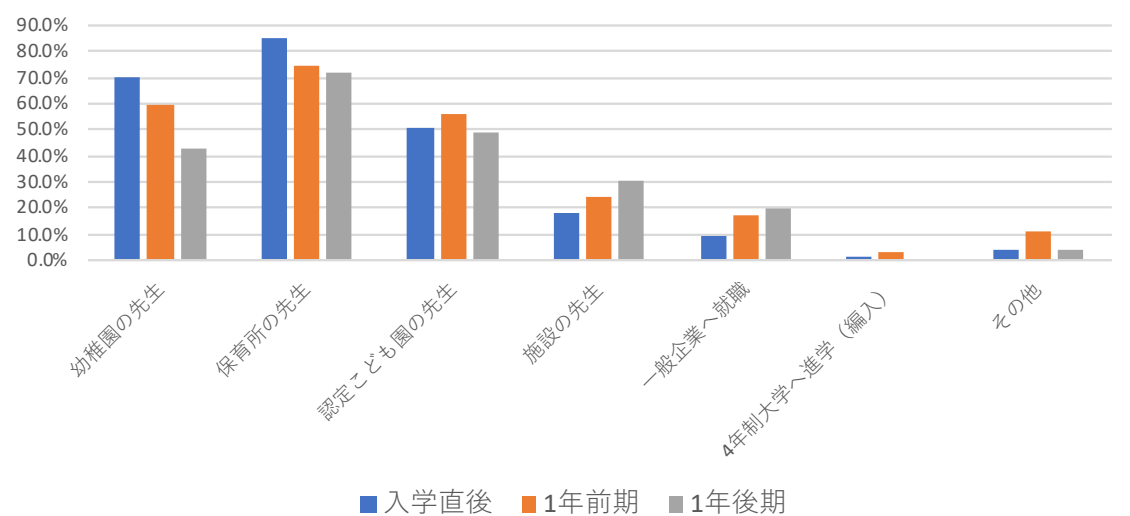
Q 卒業後に目指したい進路は何ですか。(複数回答可)(1年生)

Q 卒業後の進路について教えてください。(複数回答可)(2年生)

[2022 年度入学生]



[2021 年度入学生](1年次は参考)



Q 卒業後に目指したい進路は何ですか。(複数回答可)(1年生)

Q 卒業後の進路について教えてください。(複数回答可)(2年生)

[2022 年度入学生]

目指す進路	入学直後	1年前期	1年後期
幼稚園の先生	63.9%	60.0%	58.5%
保育所の先生	83.3%	86.2%	75.4%
認定こども園の先生	52.8%	56.9%	53.8%
施設の先生	23.6%	30.8%	23.1%
一般企業へ就職	6.9%	15.4%	21.5%
4年制大学へ進学(編入)	2.8%	0.0%	0.0%
専門学校へ進学	2.8%	4.6%	3.1%
その他	6.9%	6.2%	7.7%
回答者数	72	65	65

[2021 年度入学生](1年次は参考)

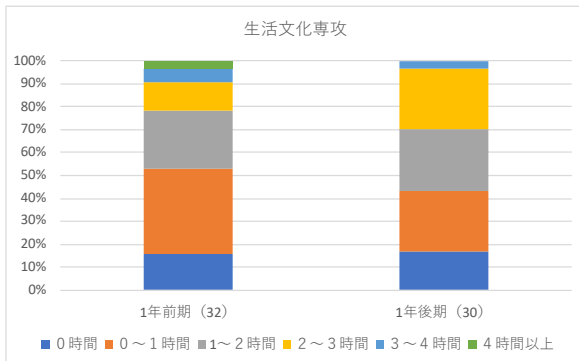
目指す進路	入学直後	1年前期	1年後期
幼稚園の先生	69.9%	59.2%	42.9%
保育所の先生	84.9%	74.6%	71.4%
認定こども園の先生	50.7%	56.3%	48.6%
施設の先生	17.8%	23.9%	30.0%
一般企業へ就職	9.6%	16.9%	20.0%
4年制大学へ進学(編入)	1.4%	2.8%	0.0%
その他	4.1%	11.3%	4.3%
回答者数	73	71	70

就職	2年前期	卒業時
就職先決定【保育教諭・幼稚園教諭】	22.9%	37.1%
就職先決定【保育士】	14.3%	37.1%
就職先決定【一般事務・総合職】	5.7%	7.1%
就職先決定【販売・サービス】	1.4%	1.4%
就職先決定【公務員】	1.4%	1.4%
活動中【保育教諭・幼稚園教諭】	10.0%	2.9%
活動中【保育士】	31.4%	2.9%
活動中【一般事務・総合職】	1.4%	2.9%
活動中【販売・サービス】	2.9%	0.0%
活動中【公務員】	2.9%	1.4%
進学	1.4%	1.4%
活動していない	4.3%	2.9%
その他	0.0%	1.4%
回答者数	70	70

Q 授業以外の学習(予習・復習、課題作成等)に1日平均どれくらいの時間を当てましたか。

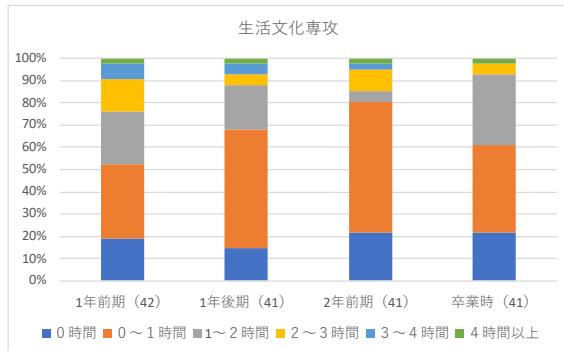
【生活文化学科生活文化専攻】

[2022 年度入学生]



学習時間	1年前期	1年後期
0時間	15.6%	16.7%
0～1時間	37.5%	26.7%
1～2時間	25.0%	26.7%
2～3時間	12.5%	26.7%
3～4時間	6.3%	3.3%
4時間以上	3.1%	0.0%
回答者数	32	30

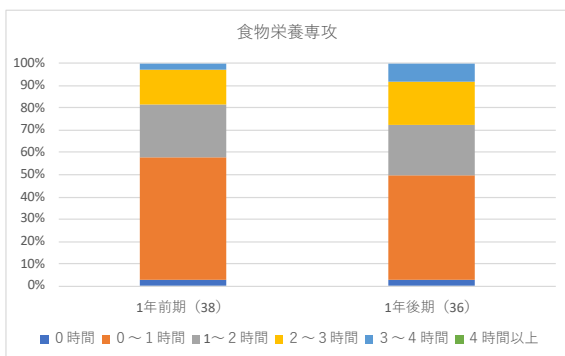
[2021 年度入学生] (1年次は参考)



学習時間	1年前期	1年後期	2年前期	卒業時
0時間	19.0%	14.6%	22.0%	22.0%
0～1時間	33.3%	53.7%	58.5%	39.0%
1～2時間	23.8%	19.5%	4.9%	31.7%
2～3時間	14.3%	4.9%	9.8%	4.9%
3～4時間	7.1%	4.9%	2.4%	0.0%
4時間以上	2.4%	2.4%	2.4%	2.4%
回答者数	42	41	41	41

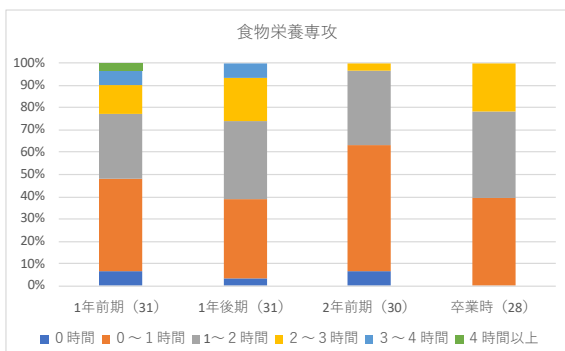
【生活文化学科食物栄養専攻】

[2022 年度入学生]



学習時間	1年前期	1年後期
0時間	2.6%	2.8%
0～1時間	55.3%	47.2%
1～2時間	23.7%	22.2%
2～3時間	15.8%	19.4%
3～4時間	2.6%	8.3%
4時間以上	0.0%	0.0%
回答者数	38	36

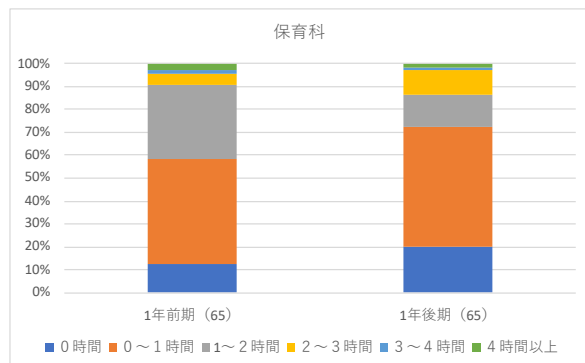
[2021 年度入学生] (1年次は参考)



学習時間	1年前期	1年後期	2年前期	卒業時
0時間	6.5%	3.2%	6.7%	0.0%
0～1時間	41.9%	35.5%	56.7%	39.3%
1～2時間	29.0%	35.5%	33.3%	39.3%
2～3時間	12.9%	19.4%	3.3%	21.4%
3～4時間	6.5%	6.5%	0.0%	0.0%
4時間以上	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%
回答者数	31	31	30	28

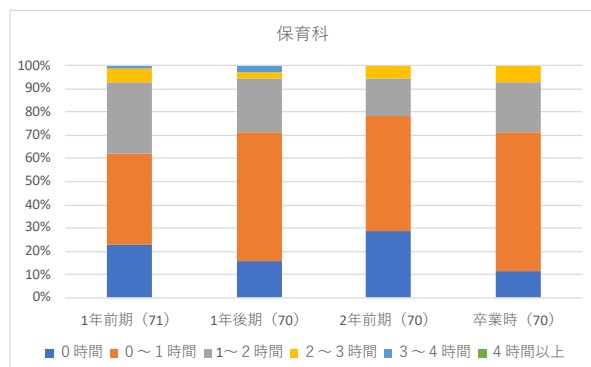
【保育科】

[2022 年度入学生]



学習時間	1年前期	1年後期
0時間	12.3%	20.0%
0~1時間	46.2%	52.3%
1~2時間	32.3%	13.8%
2~3時間	4.6%	10.8%
3~4時間	1.5%	1.5%
4時間以上	3.1%	1.5%
回答者数	65	65

[2021 年度入学生] (1 年次は参考)



学習時間	1年前期	1年後期	2年前期	卒業時
0時間	22.5%	15.7%	28.6%	11.4%
0~1時間	39.4%	55.7%	50.0%	60.0%
1~2時間	31.0%	22.9%	15.7%	21.4%
2~3時間	5.6%	2.9%	5.7%	7.1%
3~4時間	1.4%	2.9%	0.0%	0.0%
4時間以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
回答者数	71	70	70	70

VII. 学生生活調査

1) 目的

本調査は、本学の教育・学生支援・施設・設備の向上を目的として、学生から意見を聴取するために実施する。

2) 方法

【調査対象】 全在学生

【調査時期】

- ・ 2021 年度入学生 2022 年 3 月 31 日、2023 年 2 月成績発表日
- ・ 2022 年度入学生 2023 年 2 月成績発表日

【調査方法】

- ・ Google フォームによる Web 調査

【回答率】

			在学生数	回答者数	回答率
生活文化学科 生活文化専攻	2022 年度入学生	1 年次末	32	25	78.1%
	2021 年度入学生	1 年次末	41	39	95.1%
		卒業時	41	30	73.2%
生活文化学科 食物栄養専攻	2022 年度入学生	1 年次末	41	23	56.1%
	2021 年度入学生	1 年次末	32	31	96.9%
		卒業時	32	23	71.8%
保育科	2022 年度入学生	1 年次末	68	56	82.4%
	2021 年度入学生	1 年次末	70	68	97.1%
		卒業時	70	68	97.1%

3) 結果

【各設問への回答】(設問 9 および 11 の自由記述による回答は非公開)

○ 学生生活全般について

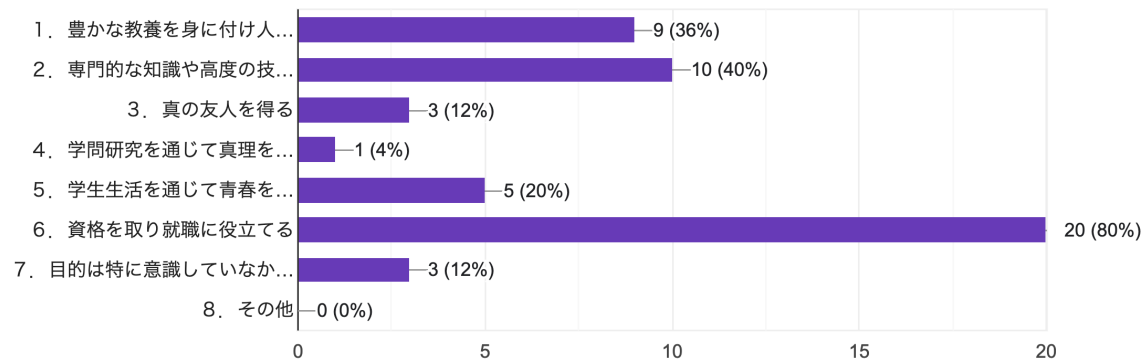
問1 あなたは、学生生活の目的を主として何においてきましたか。(複数回答可)

1. 豊かな教養を身に付け人格を高める	5. 学生生活を通じて青春をエンジョイする
2. 専門的な知識や高度の技術を習得する	6. 資格を取り就職に役立てる
3. 真の友人を得る	7. 目的は特に意識していなかった
4. 学問研究を通じて真理を探究する	8. その他

【生活文化学科生活文化専攻】

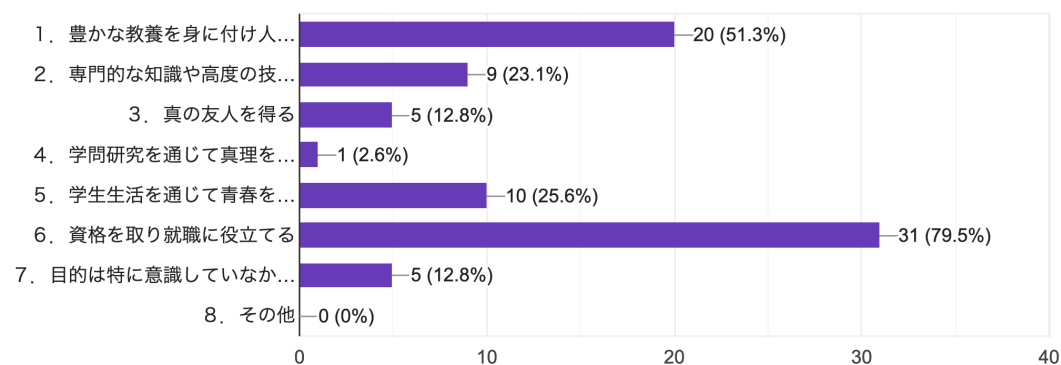
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

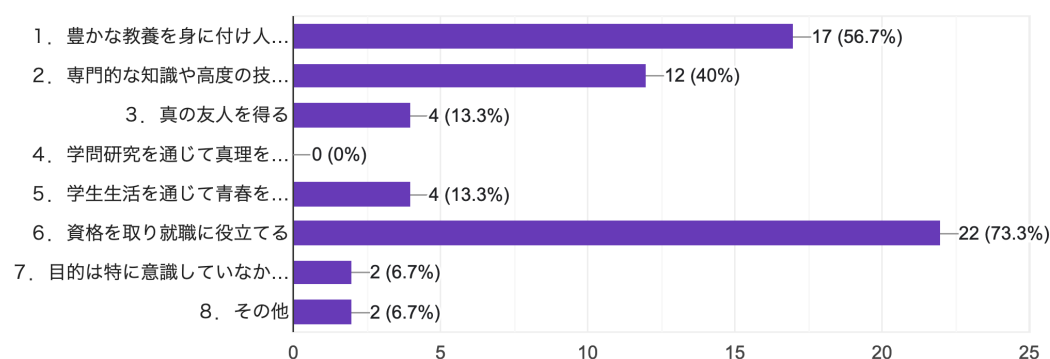


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



○ 学生生活全般について

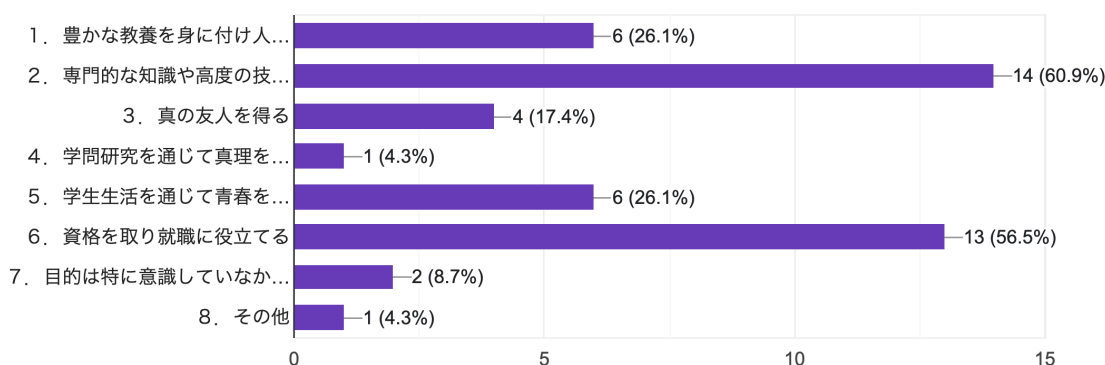
問1 あなたは、学生生活の目的を主として何においてきましたか。(複数回答可)

1. 豊かな教養を身に付け人格を高める	5. 学生生活を通じて青春をエンジョイする
2. 専門的な知識や高度の技術を習得する	6. 資格を取り就職に役立てる
3. 真の友人を得る	7. 目的は特に意識していなかった
4. 学問研究を通じて真理を探究する	8. その他

【生活文化学科食物栄養専攻】

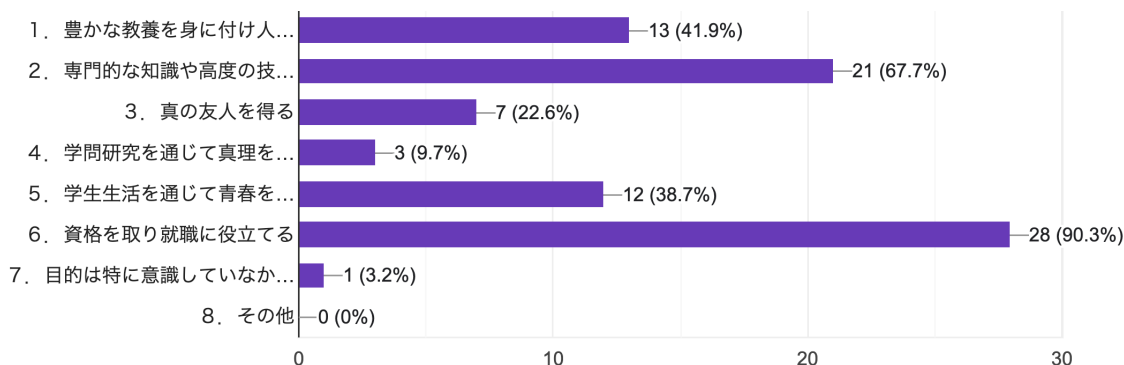
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

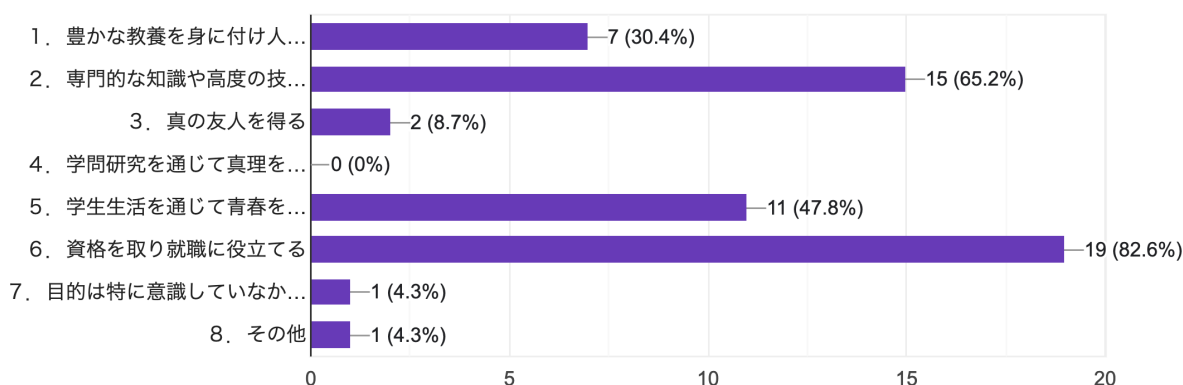


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



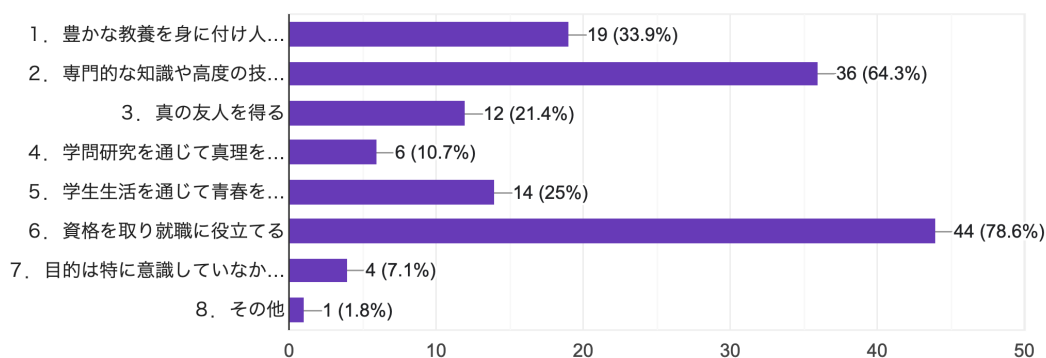
問1 あなたは、学生生活の目的を主として何においてきましたか。(複数回答可)

1. 豊かな教養を身に付け人格を高める	5. 学生生活を通じて青春をエンジョイする
2. 専門的な知識や高度の技術を習得する	6. 資格を取り就職に役立てる
3. 真の友人を得る	7. 目的は特に意識していなかった
4. 学問研究を通じて真理を探究する	8. その他

【保育科】

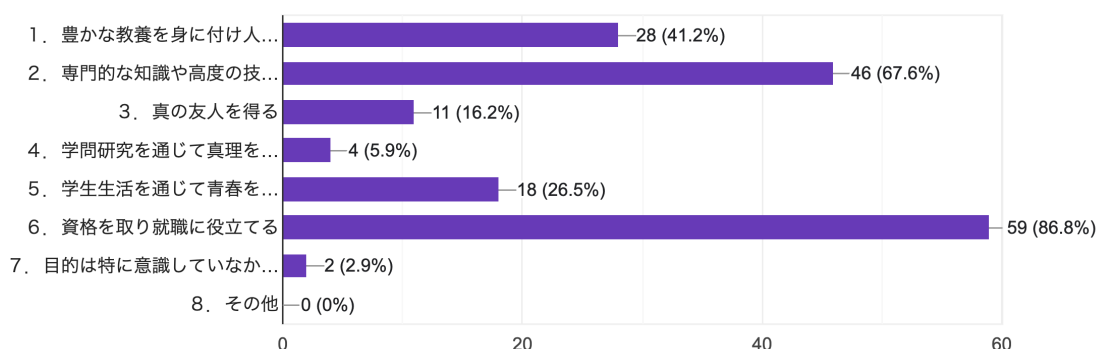
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

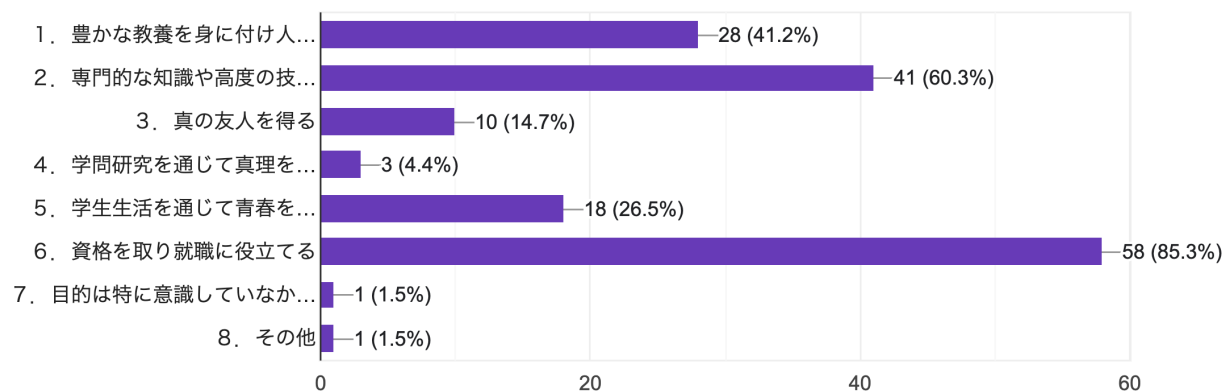


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



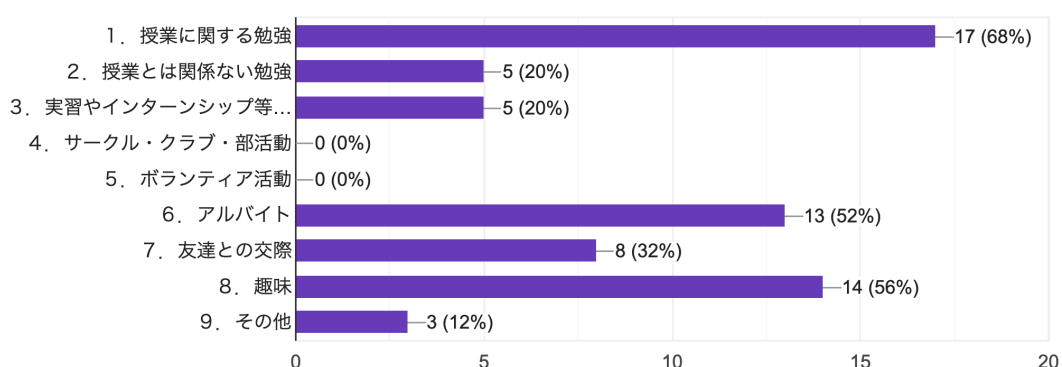
問2 あなたは、以下の活動のどれに力を注いでいますか(いましたか)(複数回答可)

1. 授業に関する勉強	6. アルバイト
2. 授業とは関係ない勉強	7. 友達との交際
3. 実習やインターンシップ等、職場での就業体験	8. 趣味
4. サークル・クラブ・部活動	9. その他
5. ボランティア活動	

【生活文化学科生活文化専攻】

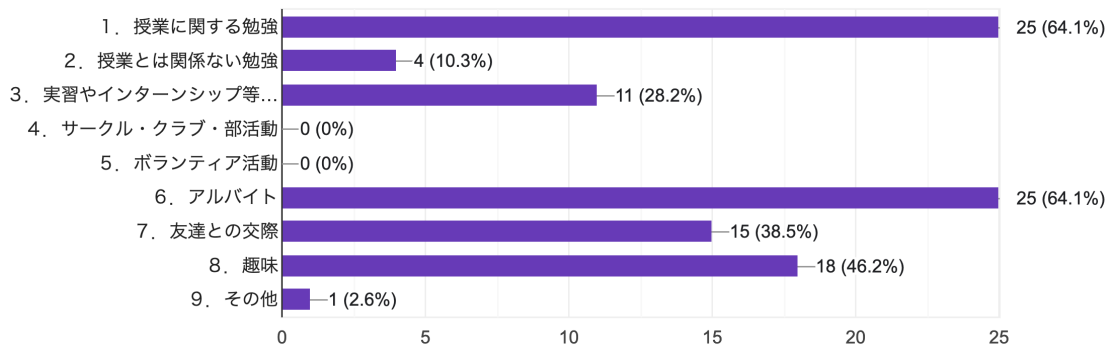
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

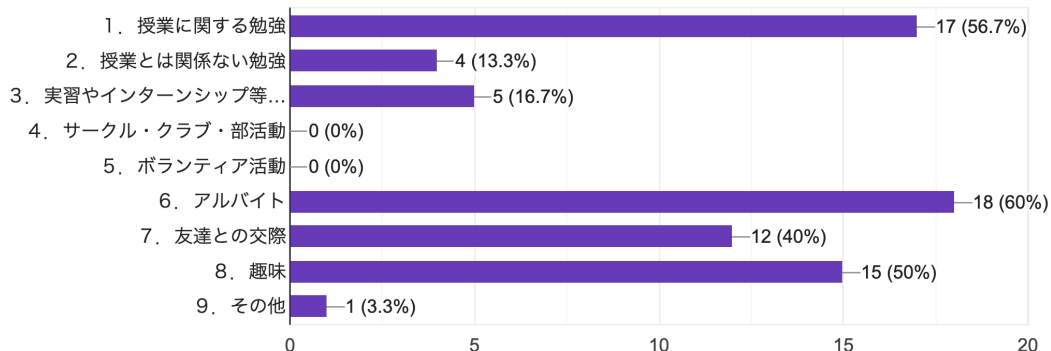


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



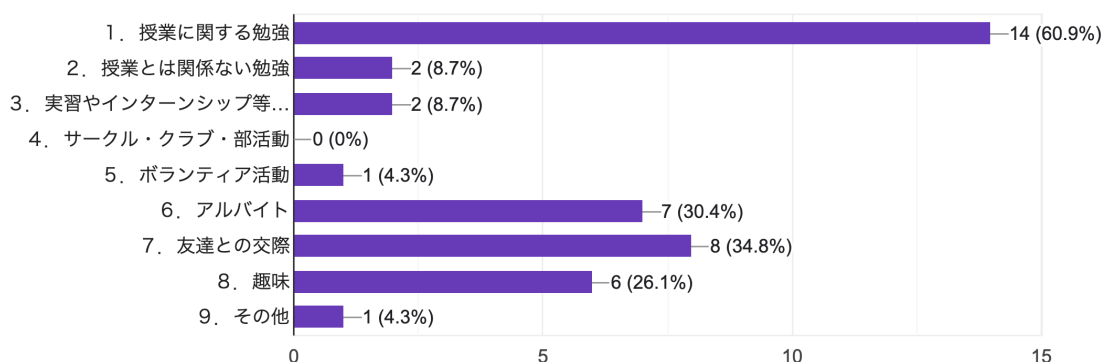
問2 あなたは、以下の活動のどれに力を注いでいますか(いましたか)(複数回答可)

1. 授業に関する勉強	6. アルバイト
2. 授業とは関係ない勉強	7. 友達との交際
3. 実習やインターンシップ等、職場での就業体験	8. 趣味
4. サークル・クラブ・部活動	9. その他
5. ボランティア活動	

【生活文化学科食物栄養専攻】

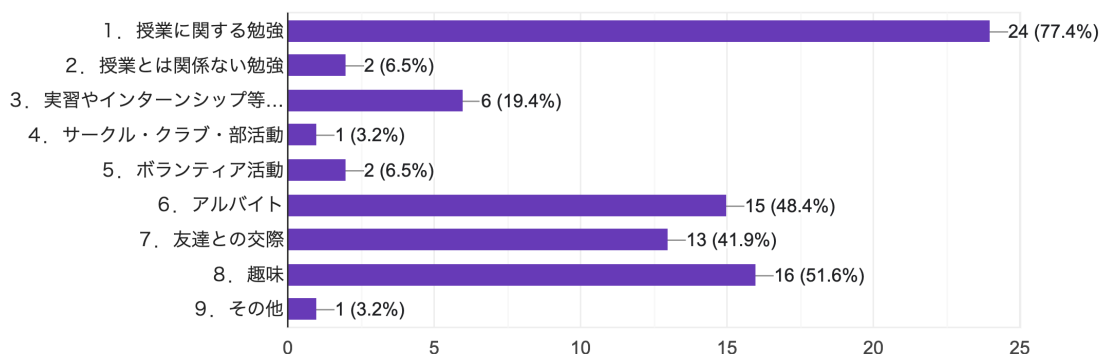
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

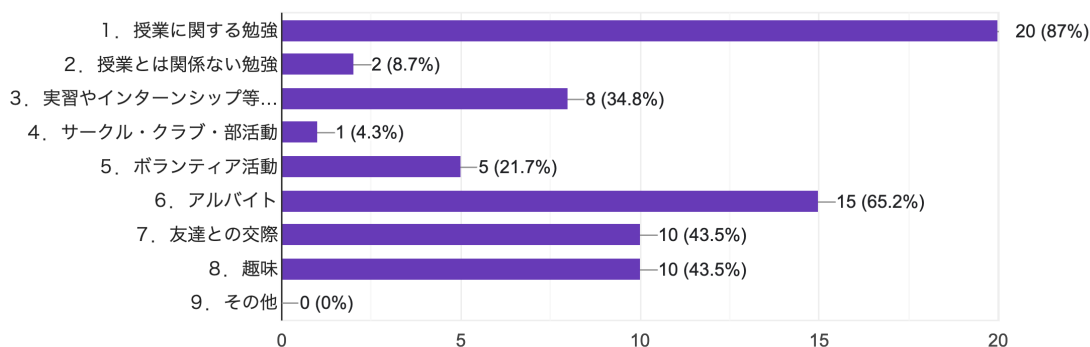


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



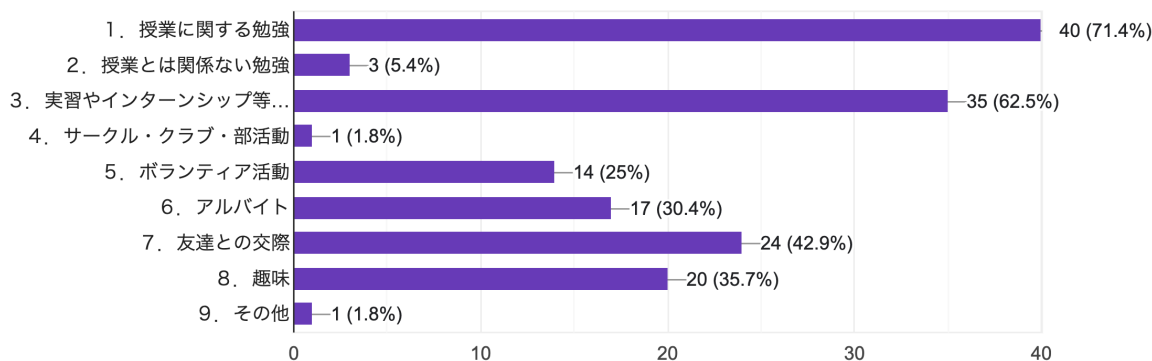
問2 あなたは、以下の活動のどれに力を注いでいますか(いましたか)(複数回答可)

1. 授業に関する勉強	6. アルバイト
2. 授業とは関係ない勉強	7. 友達との交際
3. 実習やインターンシップ等、職場での就業体験	8. 趣味
4. サークル・クラブ・部活動	9. その他
5. ボランティア活動	

【保育科】

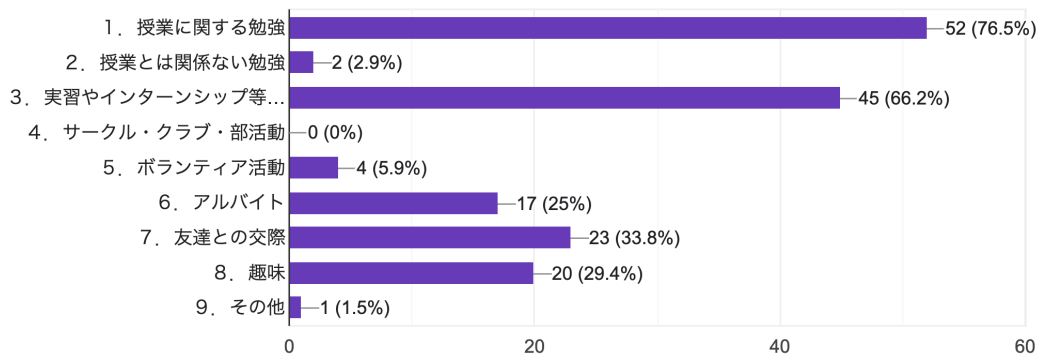
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

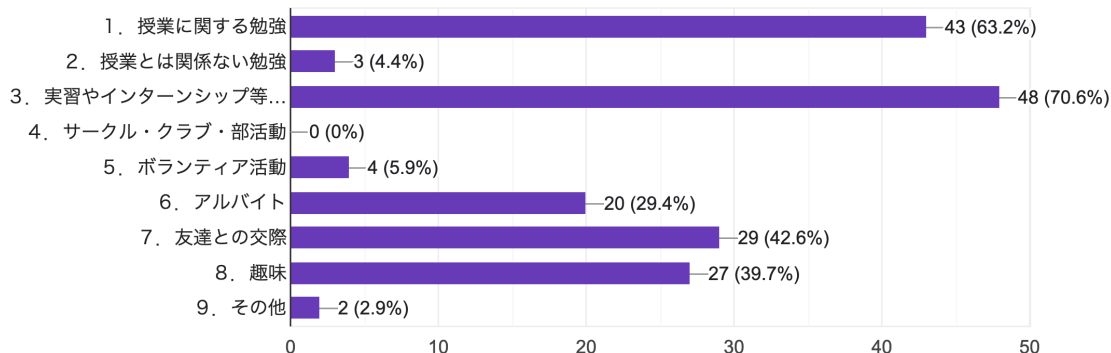


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



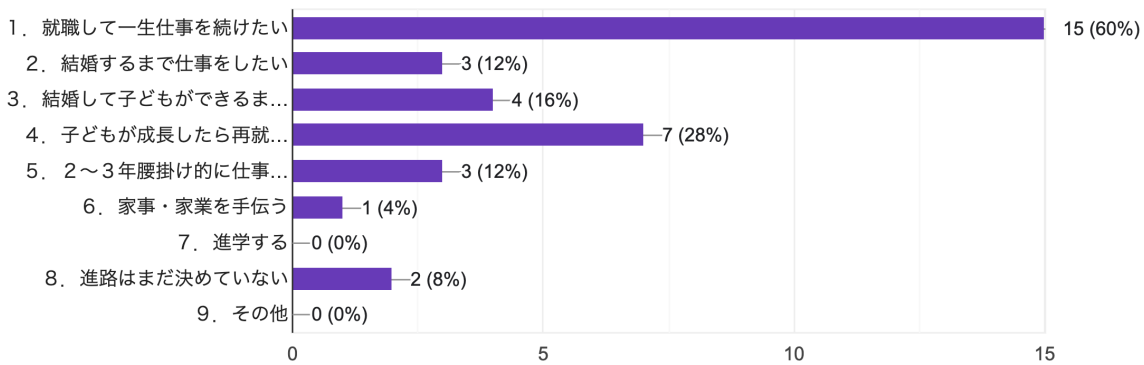
問3 あなたは短大卒業後の進路についてどう考えていますか(複数回答可)

1. 就職して一生仕事を続けたい	6. 家事・家業を手伝う
2. 結婚するまで仕事をしたい	7. 進学する
3. 結婚して子どもができるまで仕事をしたい	8. 進路はまだ決めていない
4. 子どもが成長したら再就職したい	9. その他
5. 2～3年腰掛け的に仕事したい	

【生活文化学科生活文化専攻】

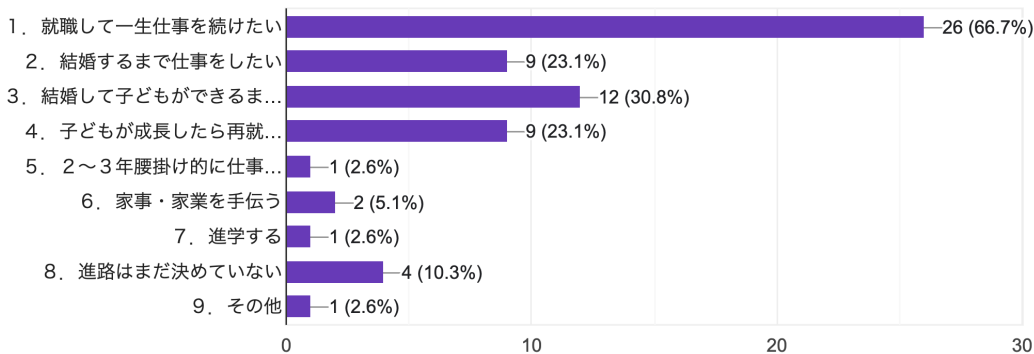
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

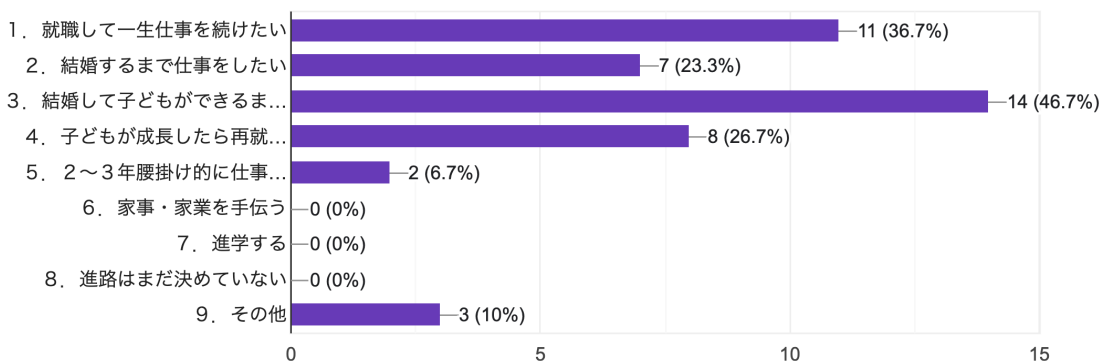


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



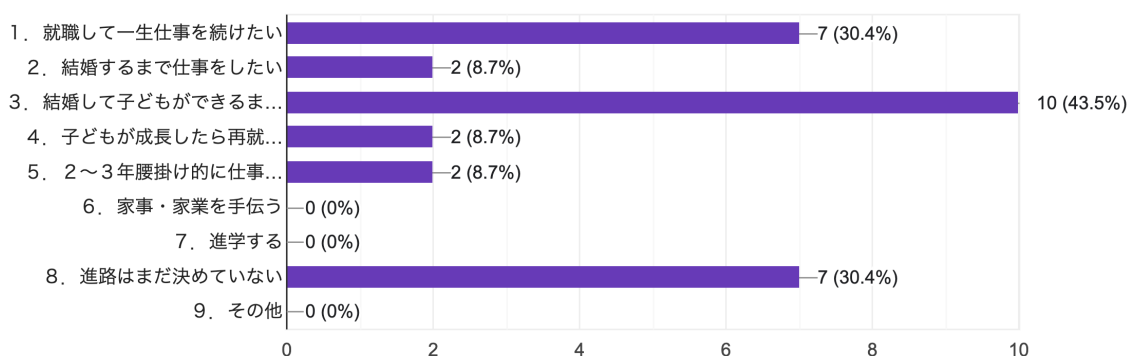
問3 あなたは短大卒業後の進路についてどう考えていますか(複数回答可)

1. 就職して一生仕事を続けたい	6. 家事・家業を手伝う
2. 結婚するまで仕事をしたい	7. 進学する
3. 結婚して子どもができるまで仕事をしたい	8. 進路はまだ決めていない
4. 子どもが成長したら再就職したい	9. その他
5. 2～3年腰掛け的に仕事したい	

【生活文化学科食物栄養専攻】

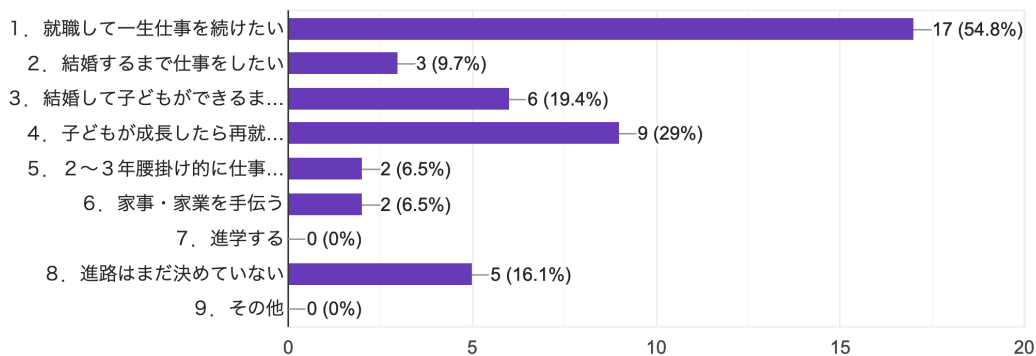
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

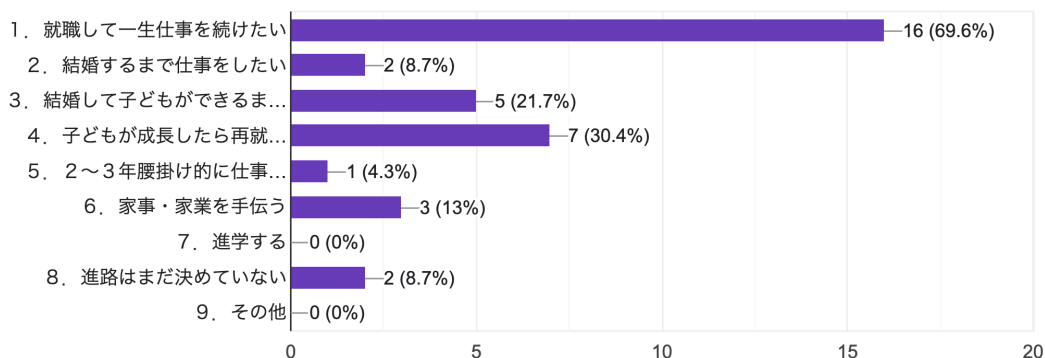


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



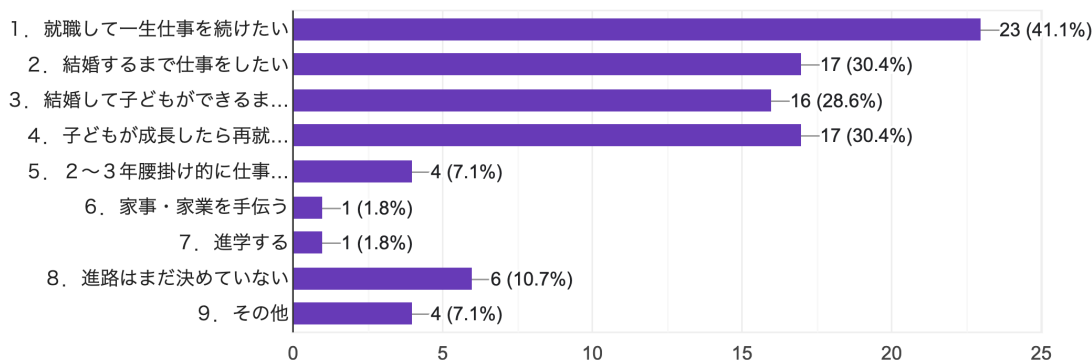
問3 あなたは短大卒業後の進路についてどう考えていますか(複数回答可)

1. 就職して一生仕事を続けたい	6. 家事・家業を手伝う
2. 結婚するまで仕事をしたい	7. 進学する
3. 結婚して子どもができるまで仕事をしたい	8. 進路はまだ決めていない
4. 子どもが成長したら再就職したい	9. その他
5. 2～3年腰掛け的に仕事したい	

【保育科】

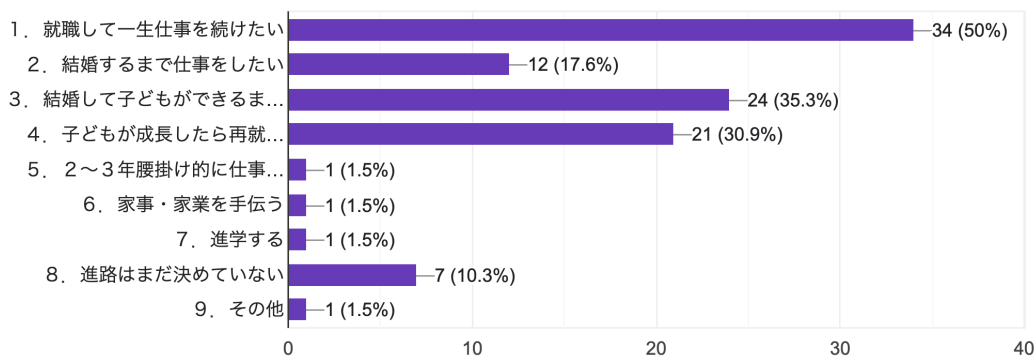
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

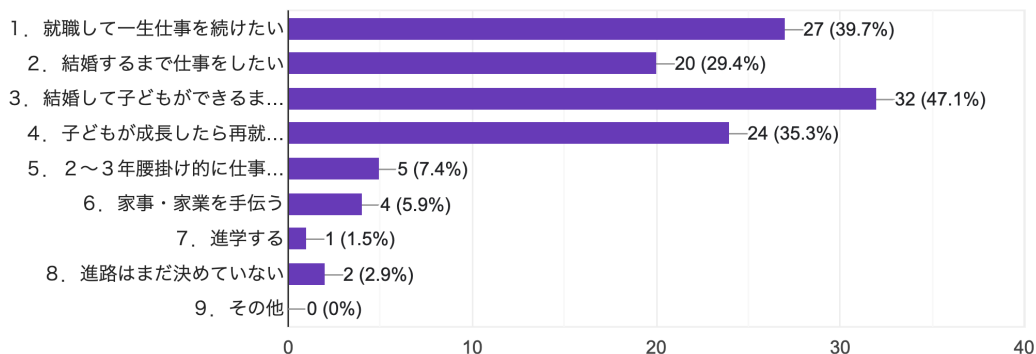


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



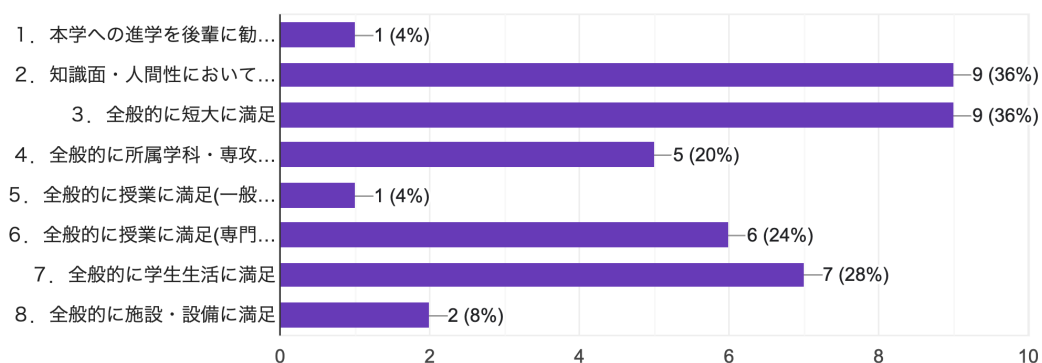
問4 あなたは、短期大学での学生生活全体についてどのように思いますか(複数回答可)

1. 本学への進学を後輩に勧めたい	5. 全般的に授業に満足(一般教養科目)
2. 知識面・人間性において成長した	6. 全般的に授業に満足(専門科目)
3. 全般的に短大に満足	7. 全般的に学生生活に満足
4. 全般的に所属学科・専攻に満足	8. 全般的に施設・設備に満足

【生活文化学科生活文化専攻】

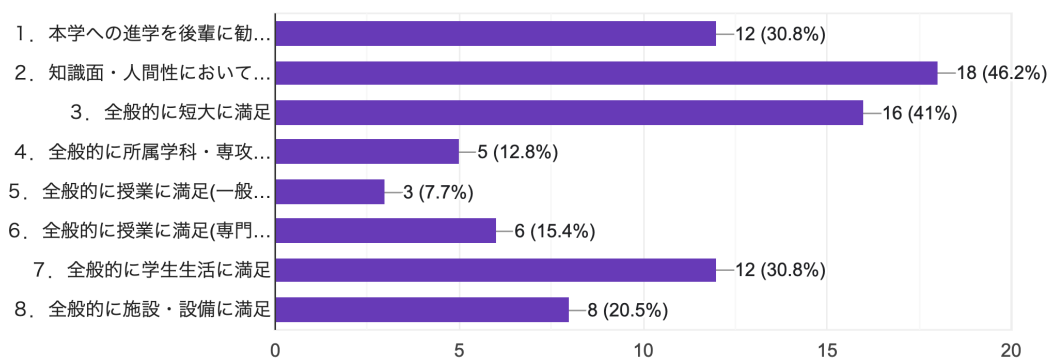
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

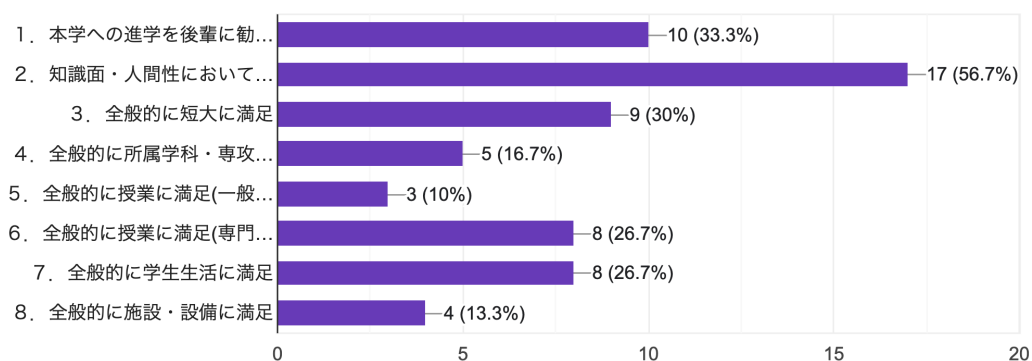


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



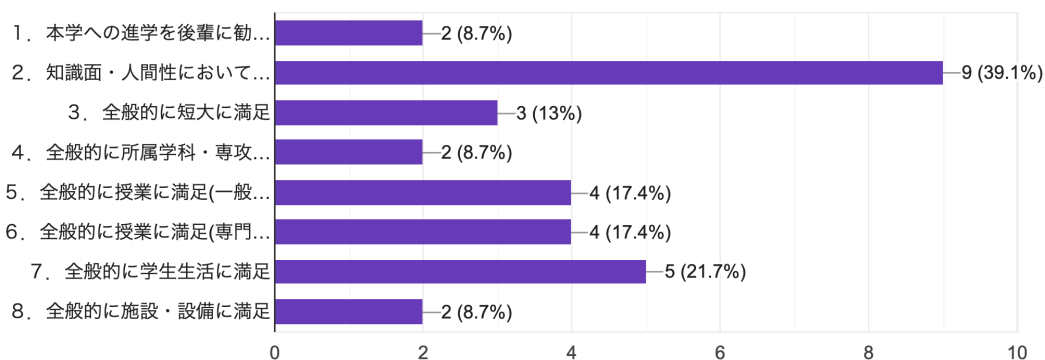
問4 あなたは、短期大学での学生生活全体についてどのように思いますか(複数回答可)

1. 本学への進学を後輩に勧めたい	5. 全般的に授業に満足(一般教養科目)
2. 知識面・人間性において成長した	6. 全般的に授業に満足(専門科目)
3. 全般的に短大に満足	7. 全般的に学生生活に満足
4. 全般的に所属学科・専攻に満足	8. 全般的に施設・設備に満足

【生活文化学科食物栄養専攻】

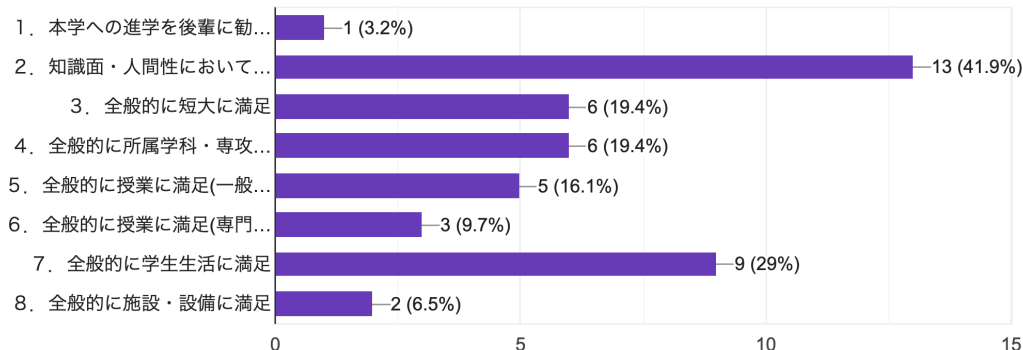
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

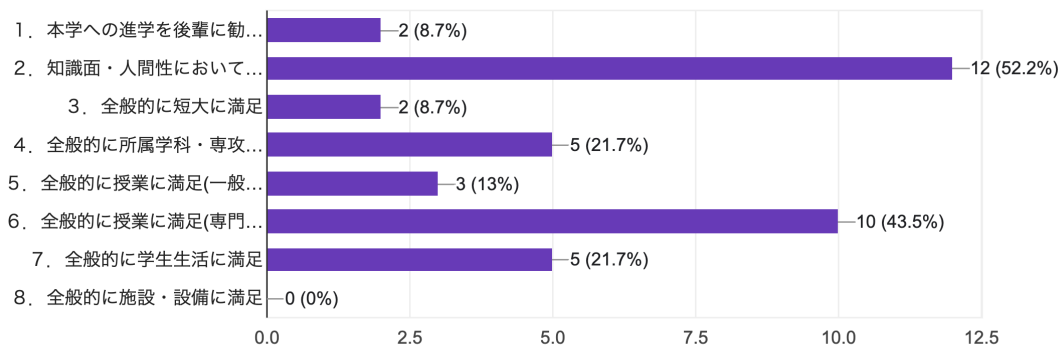


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



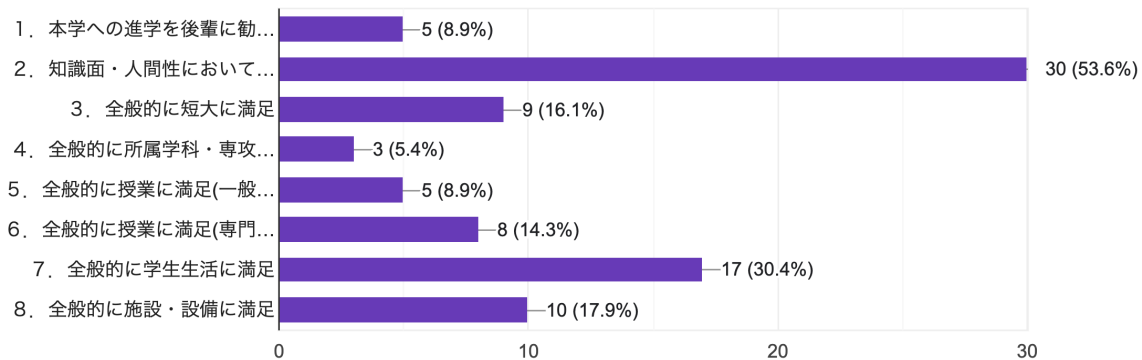
問4 あなたは、短期大学での学生生活全体についてどのように思いますか(複数回答可)

1. 本学への進学を後輩に勧めたい	5. 全般的に授業に満足(一般教養科目)
2. 知識面・人間性において成長した	6. 全般的に授業に満足(専門科目)
3. 全般的に短大に満足	7. 全般的に学生生活に満足
4. 全般的に所属学科・専攻に満足	8. 全般的に施設・設備に満足

【保育科】

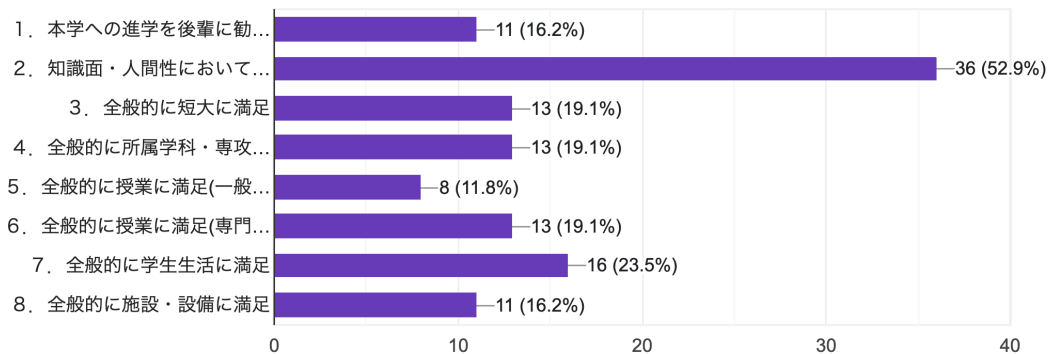
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

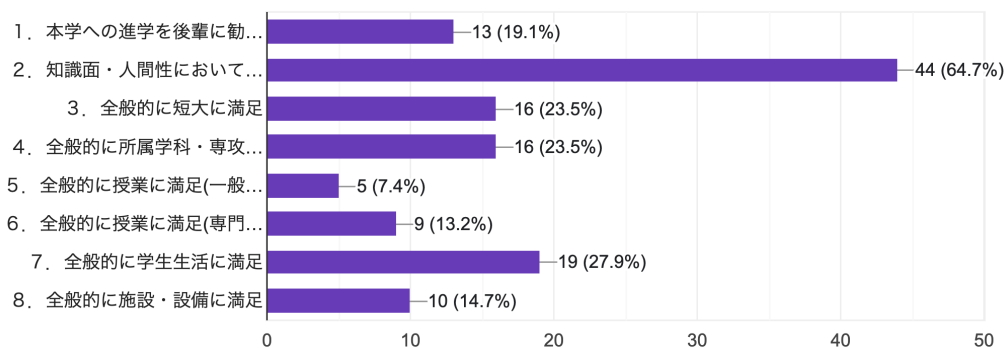


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



○ 教育内容

問5 授業の内容・方法、教員に関する以下の項目のうち、満足している所はどれですか(複数回答可)

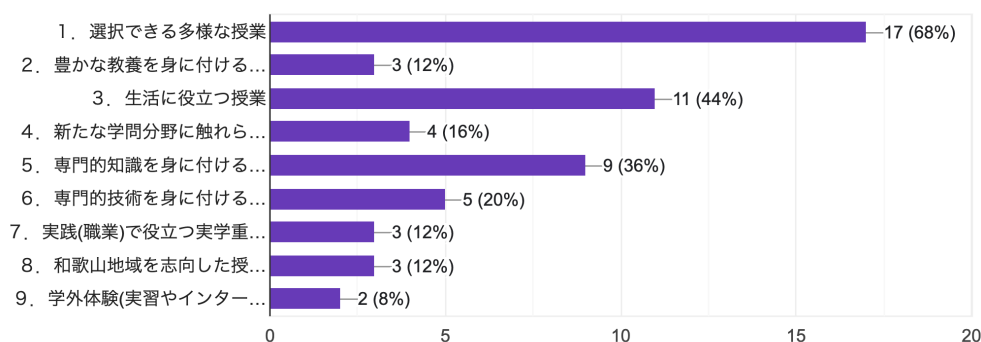
【授業の内容】

1. 選択できる多様な授業	6. 専門的技術を身に付ける授業
2. 豊かな教養を身に付ける授業	7. 実践(職業)で役立つ実学重視の授業
3. 生活に役立つ授業	8. 和歌山地域を志向した授業内容
4. 新たな学問分野に触れられる授業	9. 学外体験(実習やインターンシップ)の機会
5. 専門的知識を身に付ける授業	

【生活文化学科生活文化専攻】

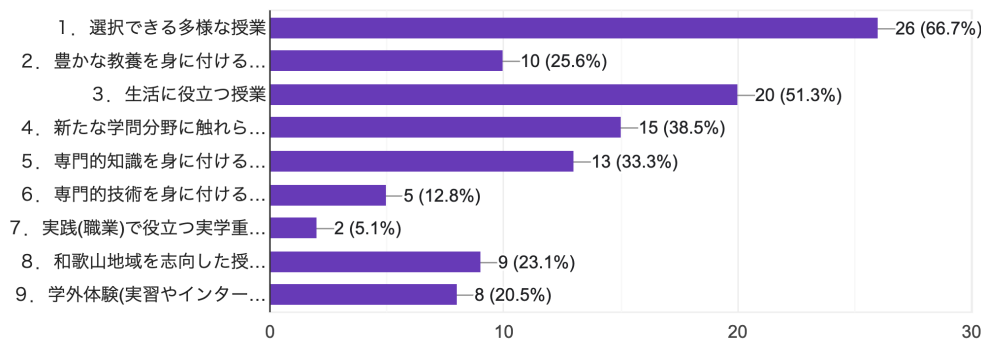
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

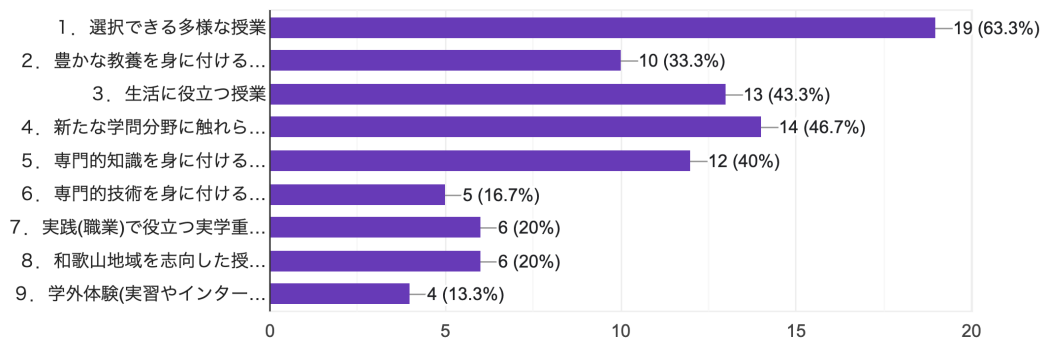


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



問5 授業の内容・方法、教員に関する以下の項目のうち、満足している所はどれですか(複数回答可)

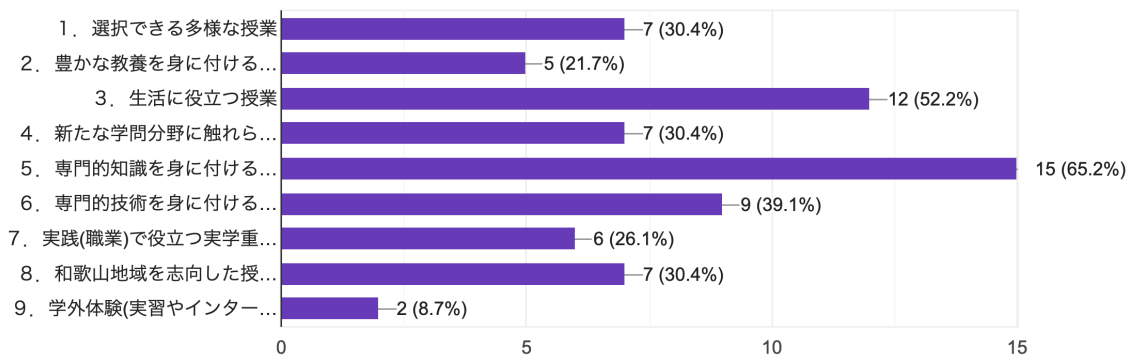
【授業の内容】

1. 選択できる多様な授業	6. 専門的技術を身に付ける授業
2. 豊かな教養を身に付ける授業	7. 実践(職業)で役立つ実学重視の授業
3. 生活に役立つ授業	8. 和歌山地域を志向した授業内容
4. 新たな学問分野に触れられる授業	9. 学外体験(実習やインターシップ)の機会
5. 専門的知識を身に付ける授業	

【生活文化学科食物栄養専攻】

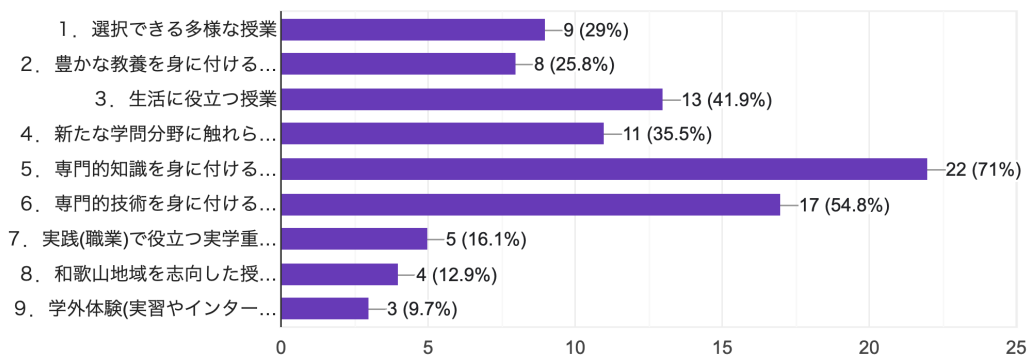
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

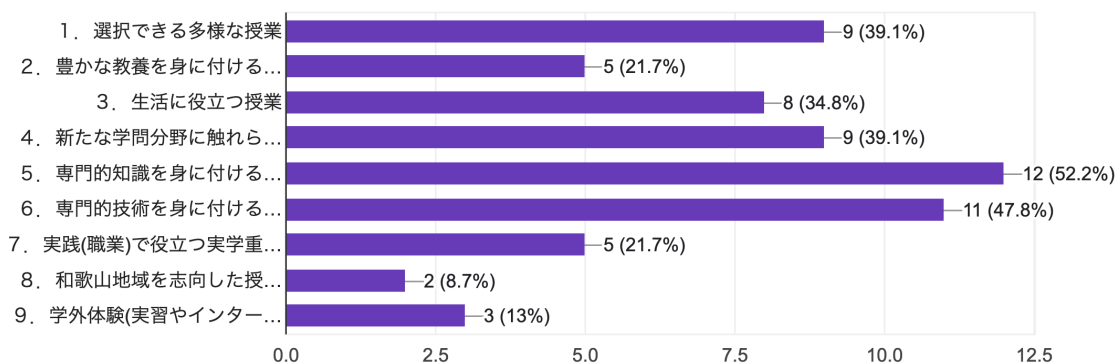


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



問5 授業の内容・方法、教員に関する以下の項目のうち、満足している所はどれですか(複数回答可)

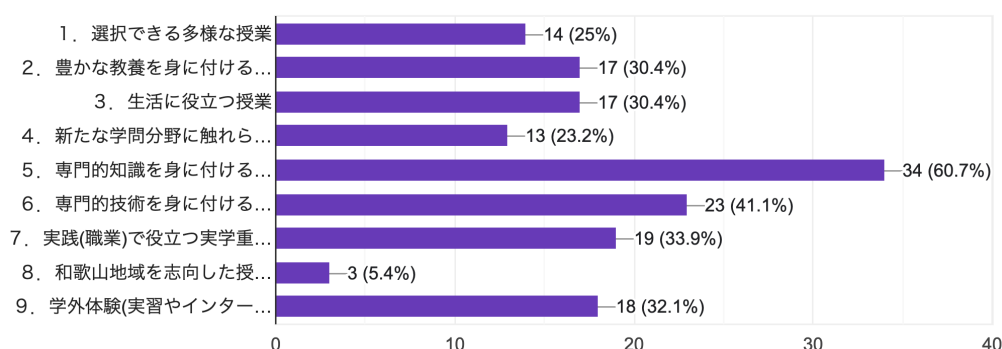
【授業の内容】

1. 選択できる多様な授業	6. 専門的技術を身に付ける授業
2. 豊かな教養を身に付ける授業	7. 実践(職業)で役立つ実学重視の授業
3. 生活に役立つ授業	8. 和歌山地域を志向した授業内容
4. 新たな学問分野に触れられる授業	9. 学外体験(実習やインターシップ)の機会
5. 専門的知識を身に付ける授業	

【保育科】

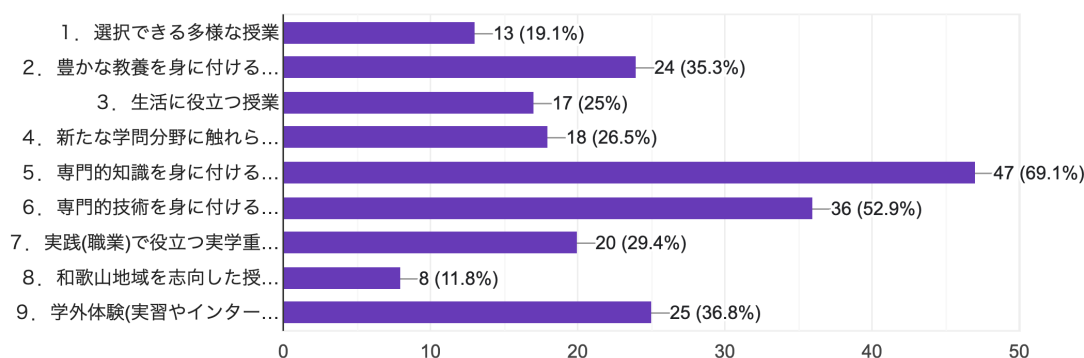
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

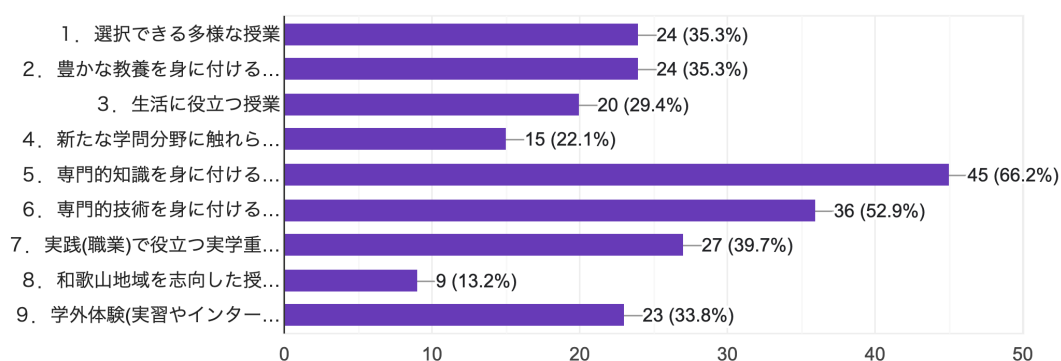


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



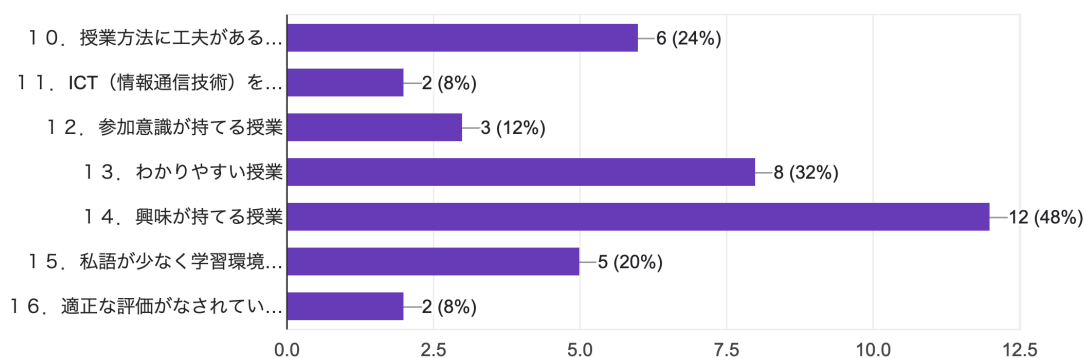
【授業の方法】

10. 授業方法に工夫がある授業	14. 興味が持てる授業
11. ICT(情報通信技術)を活用した授業	15. 私語が少なく学習環境に配慮されている授業
12. 参加意識が持てる授業	16. 適正な評価がなされている授業
13. わかりやすい授業	

【生活文化学科生活文化専攻】

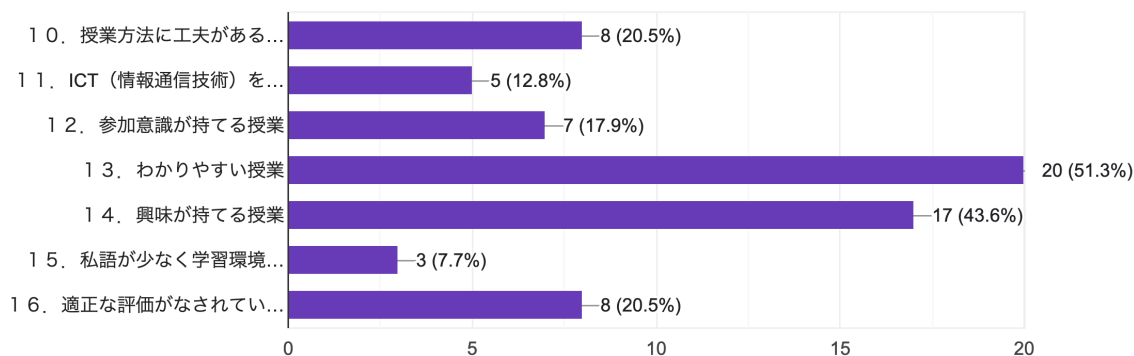
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

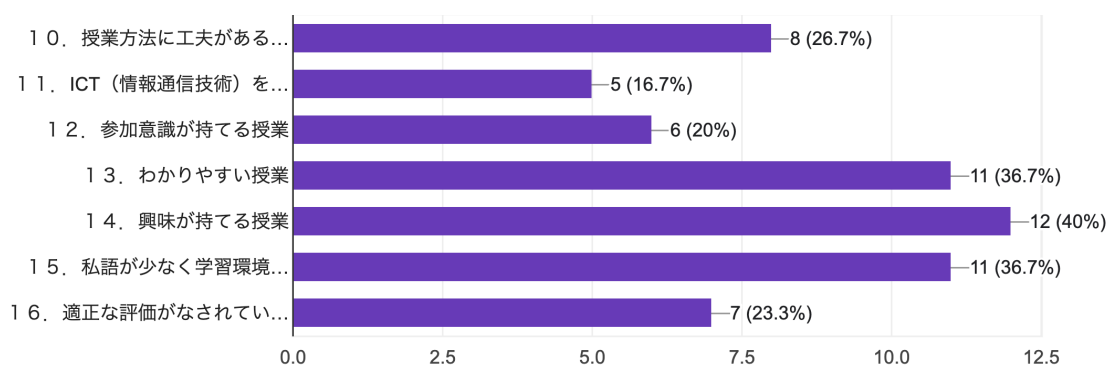


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



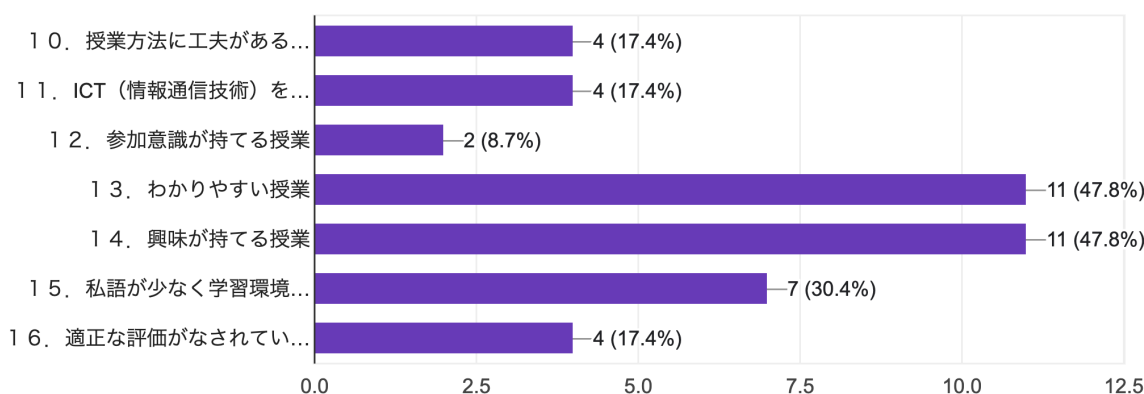
【授業の方法】

10. 授業方法に工夫がある授業	14. 興味が持てる授業
11. ICT(情報通信技術)を活用した授業	15. 私語が少なく学習環境に配慮されている授業
12. 参加意識が持てる授業	16. 適正な評価がなされている授業
13. わかりやすい授業	

【生活文化学科食物栄養専攻】

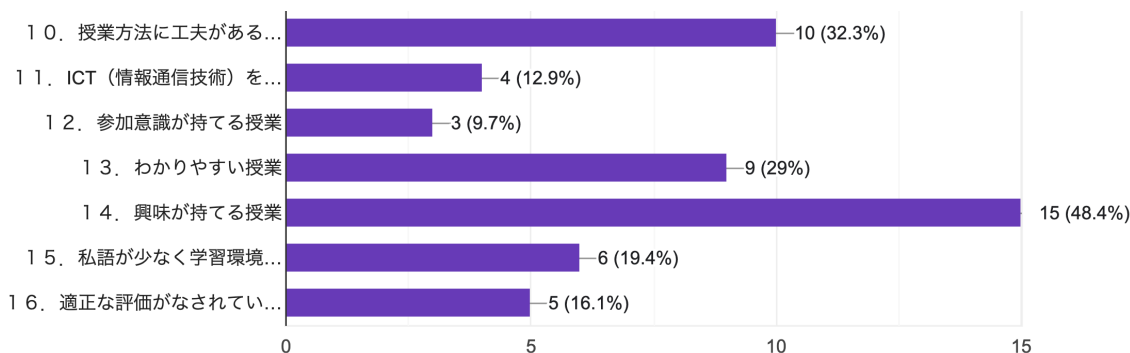
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

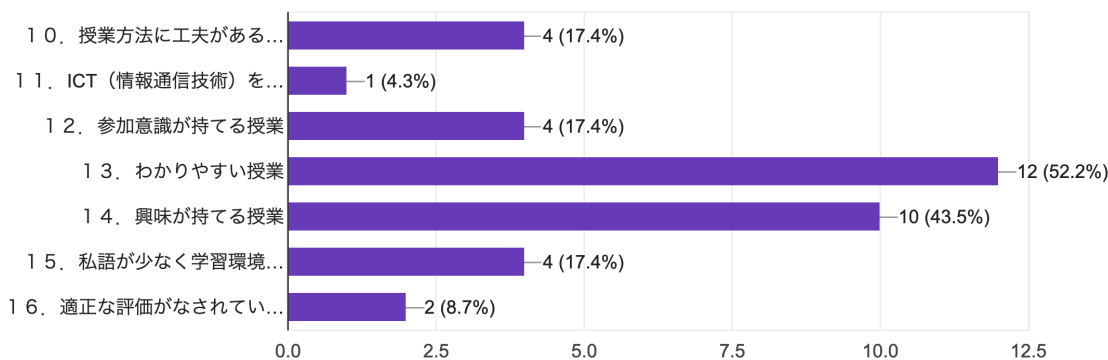


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



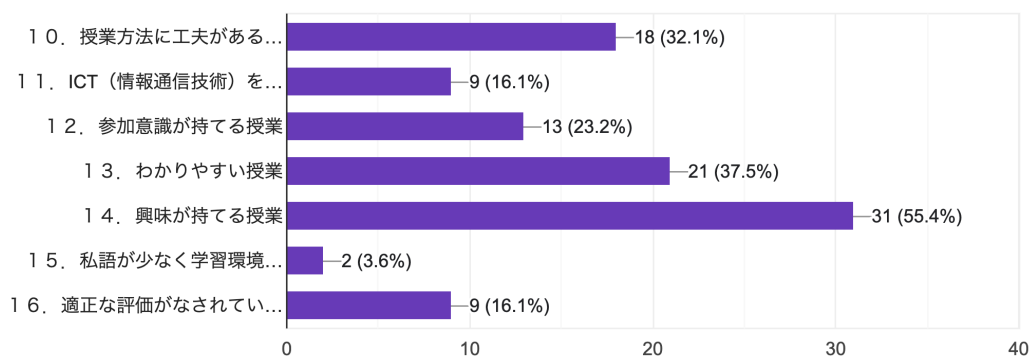
【授業の方法】

10. 授業方法に工夫がある授業	14. 興味が持てる授業
11. ICT(情報通信技術)を活用した授業	15. 私語が少なく学習環境に配慮されている授業
12. 参加意識が持てる授業	16. 適正な評価がなされている授業
13. わかりやすい授業	

【保育科】

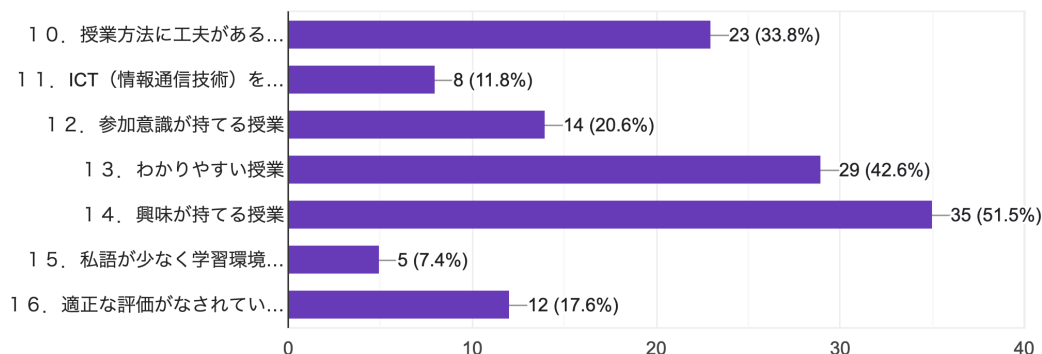
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

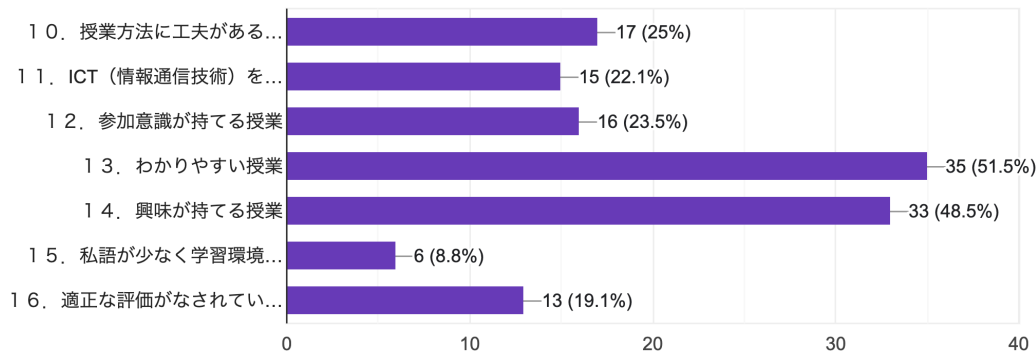


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



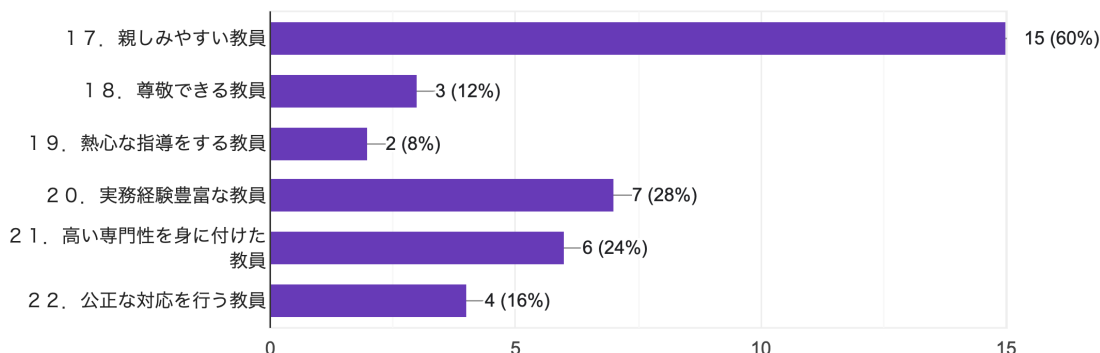
【教員】

17. 親しみやすい教員	20. 実務経験豊富な教員
18. 尊敬できる教員	21. 高い専門性を身に付けた教員
19. 熱心な指導をする教員	22. 公正な対応を行う教員

【生活文化学科生活文化専攻】

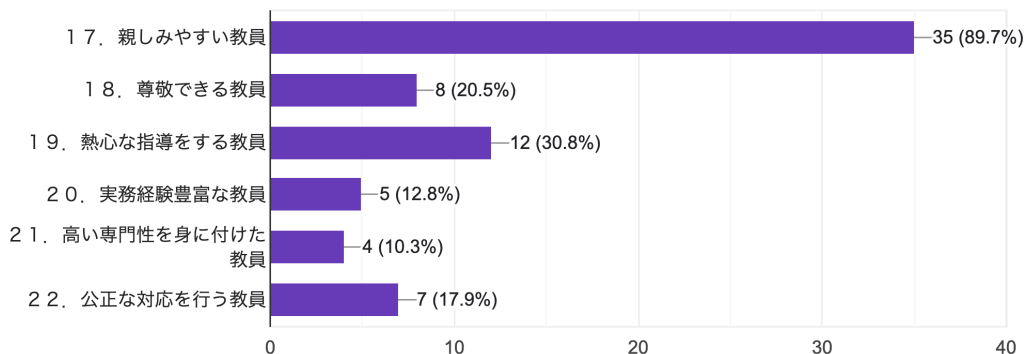
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

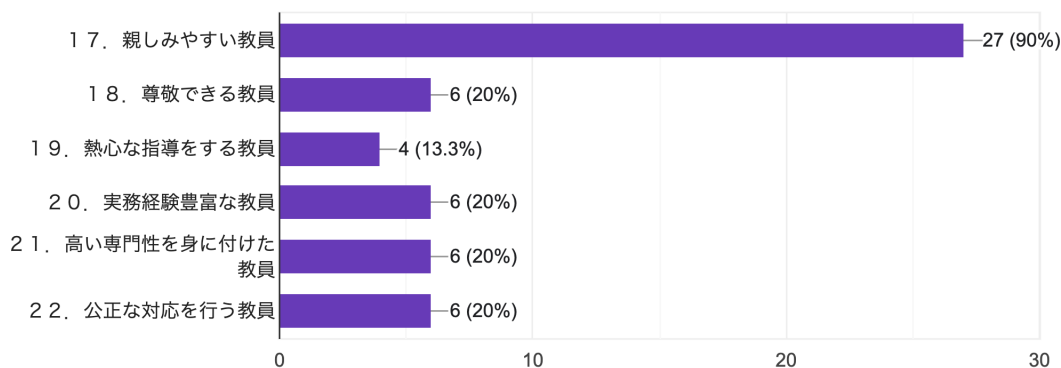


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



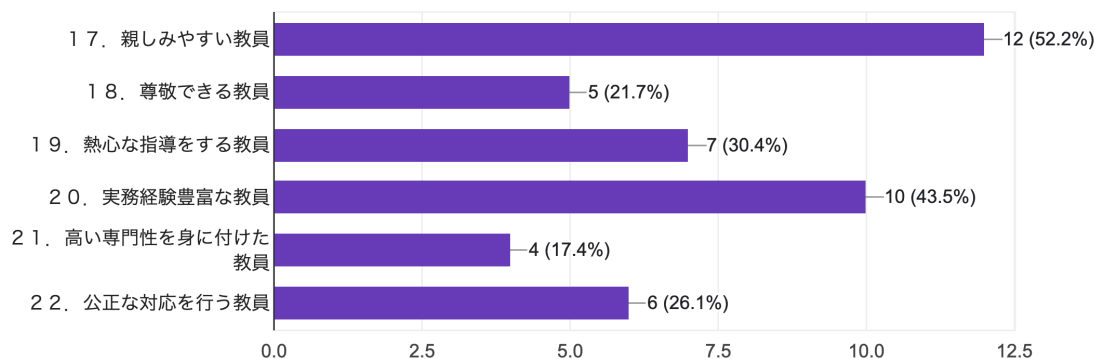
【教員】

17. 親しみやすい教員	20. 実務経験豊富な教員
18. 尊敬できる教員	21. 高い専門性を身に付けた教員
19. 熱心な指導をする教員	22. 公正な対応を行う教員

【生活文化学科食物栄養専攻】

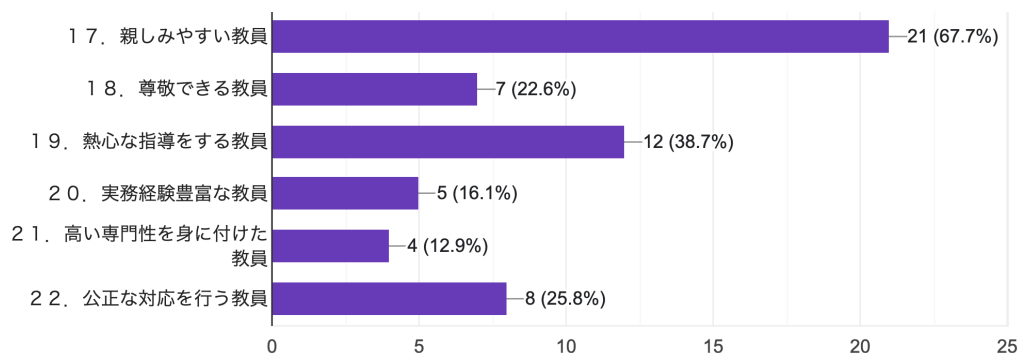
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

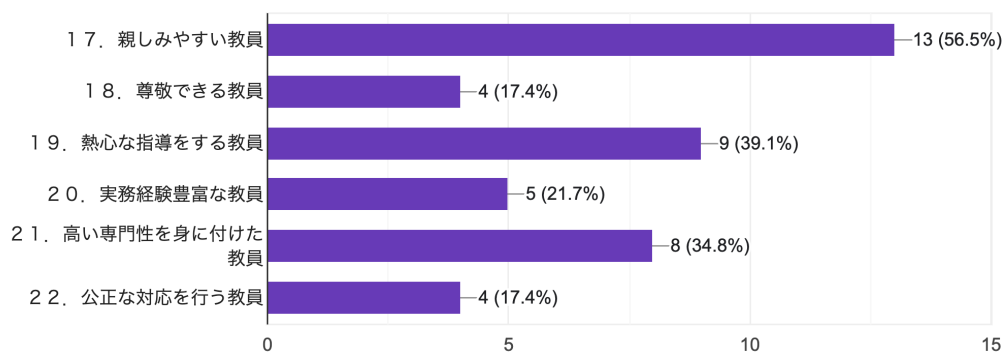


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



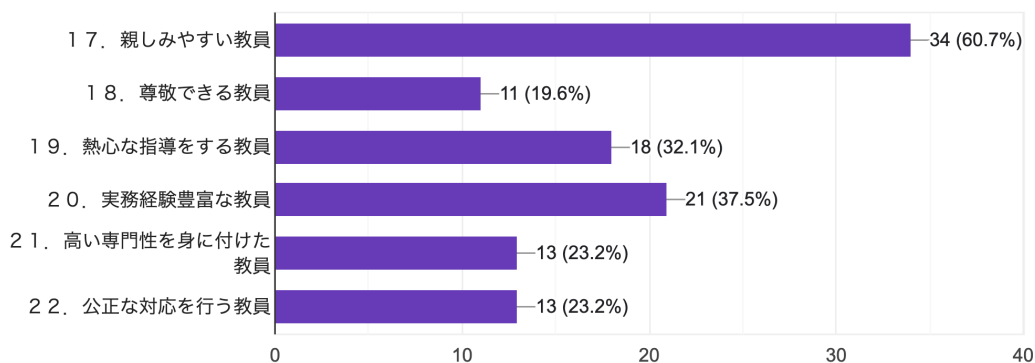
【教員】

17. 親しみやすい教員	20. 実務経験豊富な教員
18. 尊敬できる教員	21. 高い専門性を身に付けた教員
19. 熱心な指導をする教員	22. 公正な対応を行う教員

【保育科】

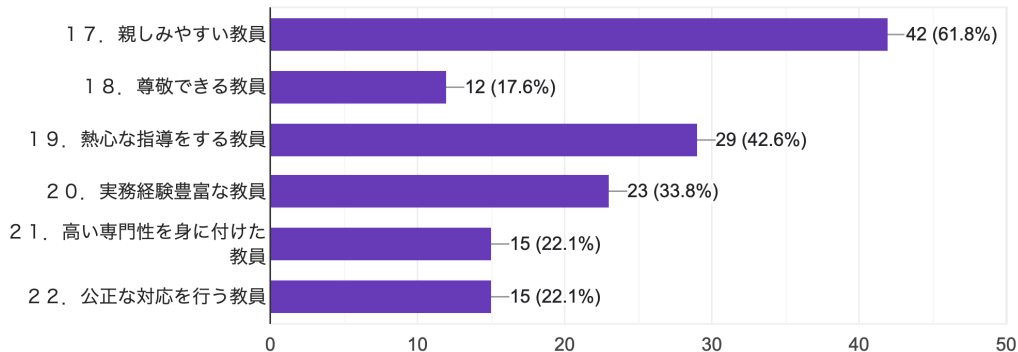
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

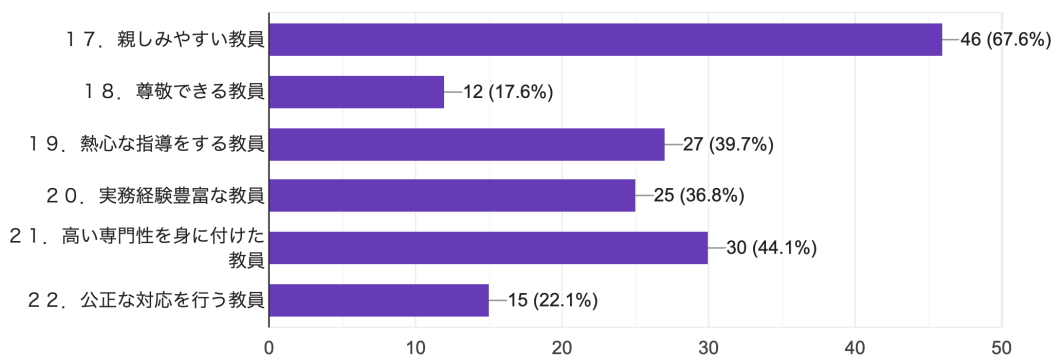


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



○ 教学支援

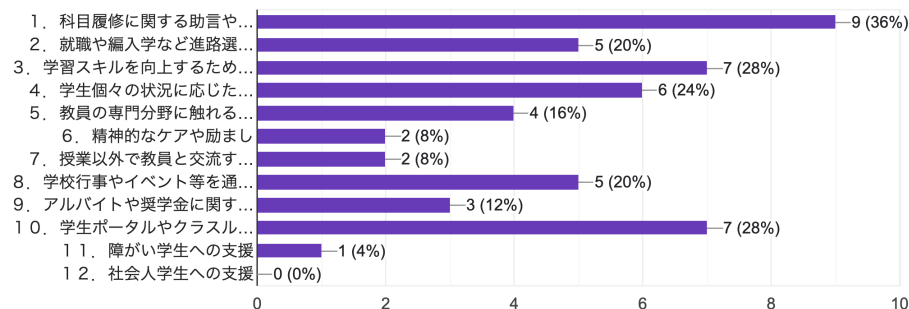
問7 教学支援に関する以下の項目について、満足している所はどれですか(複数回答可)

1. 科目履修に関する助言や指導	8. 学校行事やイベント等を通じた交流の機会
2. 就職や編入学など進路選択の励まし	9. アルバイトや奨学金に関する情報の提供
3. 学習スキルを向上するための手助け	10. 学生ポータルやクラスルームを通じた情報の提供
4. 学生個々の状況に応じた学びの支援	11. 障がい学生への支援
5. 教員の専門分野に触れる機会	12. 社会人学生への支援
6. 精神的なケアや励まし	8. 学校行事やイベント等を通じた交流の機会
7. 授業以外で教員と交流する機会	9. アルバイトや奨学金に関する情報の提供

【生活文化学科生活文化専攻】

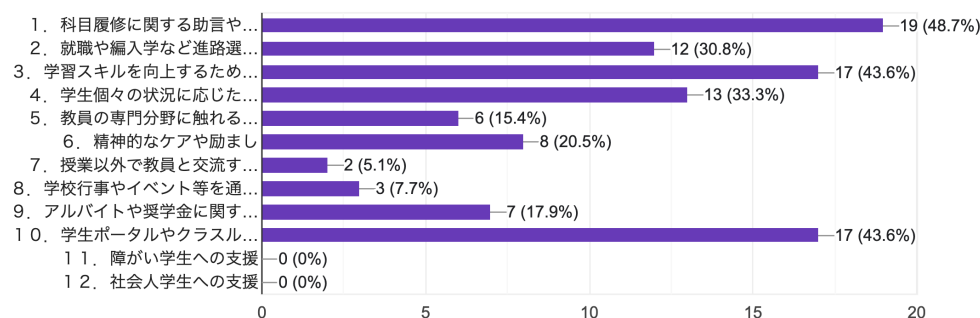
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

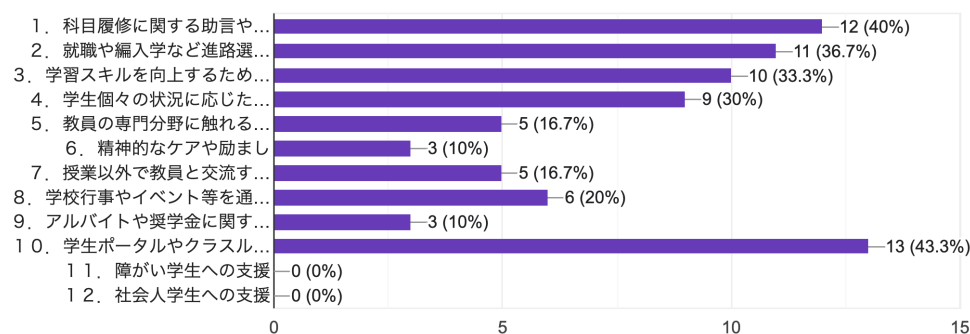


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



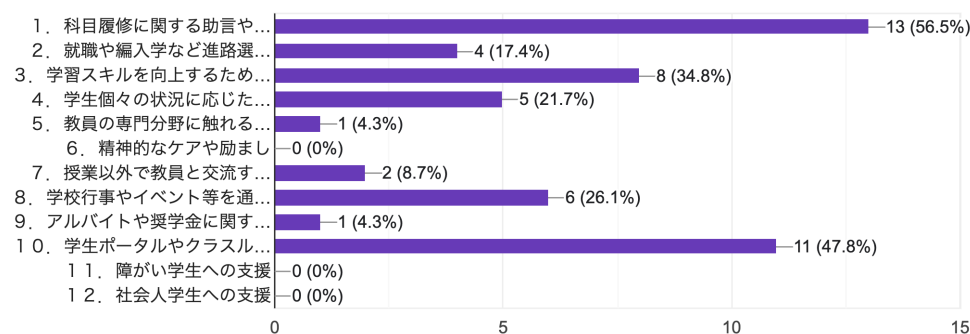
問7 教学支援に関する以下の項目について、満足している所はどれですか(複数回答可)

1. 科目履修に関する助言や指導	8. 学校行事やイベント等を通じた交流の機会
2. 就職や編入学など進路選択の励まし	9. アルバイトや奨学金に関する情報の提供
3. 学習スキルを向上するための手助け	10. 学生ポータルやクラスルームを通じた情報の提供
4. 学生個々の状況に応じた学びの支援	11. 障がい学生への支援
5. 教員の専門分野に触れる機会	12. 社会人学生への支援
6. 精神的なケアや励まし	8. 学校行事やイベント等を通じた交流の機会
7. 授業以外で教員と交流する機会	9. アルバイトや奨学金に関する情報の提供

【生活文化学科食物栄養専攻】

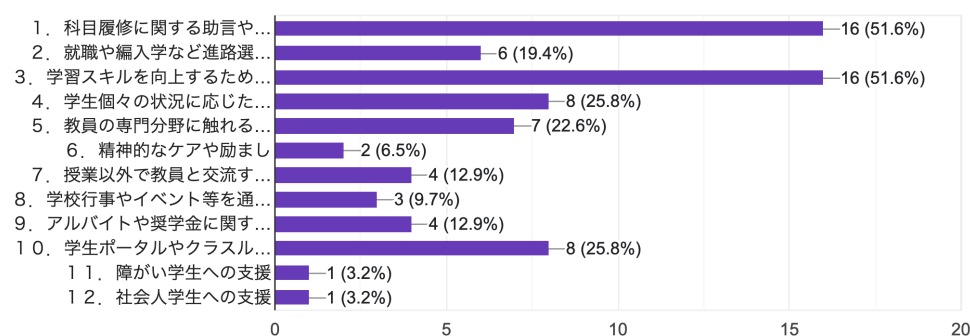
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

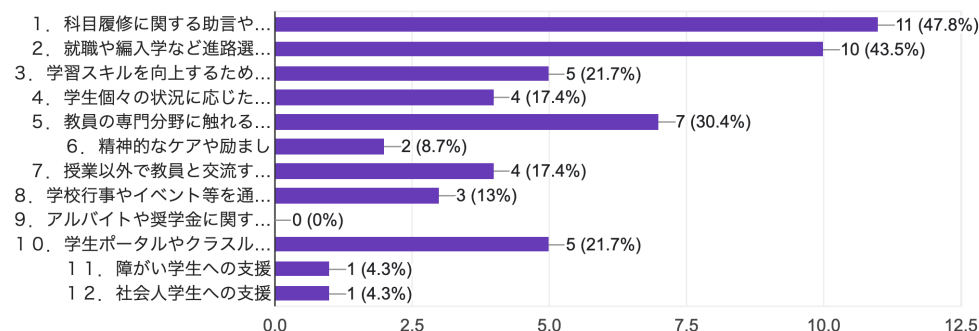


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



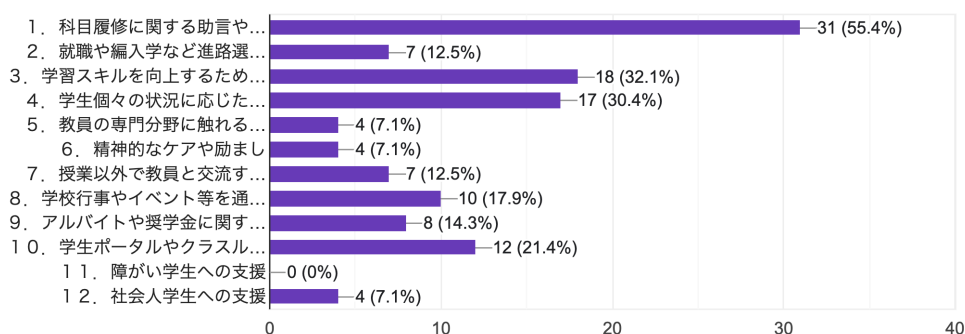
問7 教学支援に関する以下の項目について、満足している所はどれですか(複数回答可)

1. 科目履修に関する助言や指導	8. 学校行事やイベント等を通じた交流の機会
2. 就職や編入学など進路選択の励まし	9. アルバイトや奨学金に関する情報の提供
3. 学習スキルを向上するための手助け	10. 学生ポータルやクラスルームを通じた情報の提供
4. 学生個々の状況に応じた学びの支援	11. 障がい学生への支援
5. 教員の専門分野に触れる機会	12. 社会人学生への支援
6. 精神的なケアや励まし	8. 学校行事やイベント等を通じた交流の機会
7. 授業以外で教員と交流する機会	9. アルバイトや奨学金に関する情報の提供

【保育科】

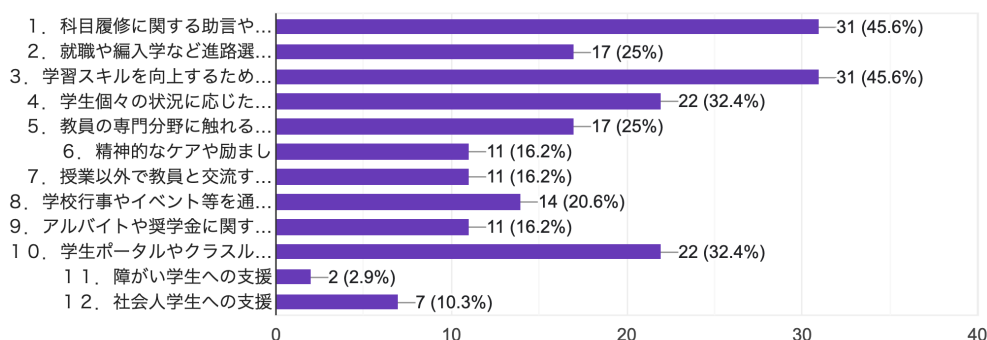
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

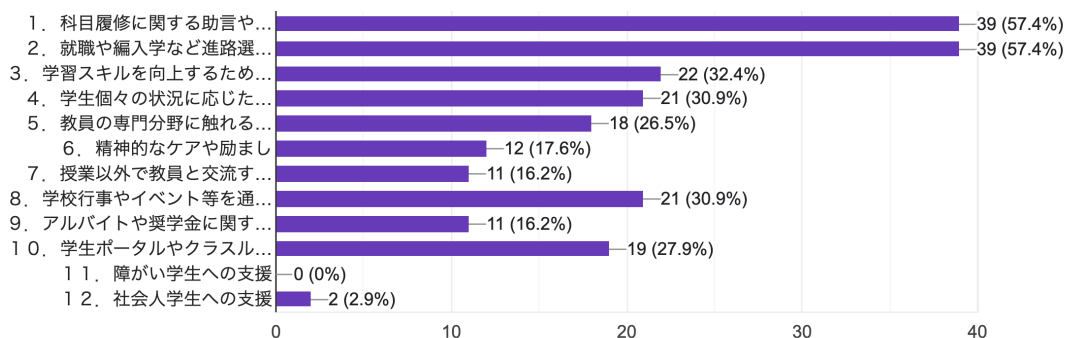


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉

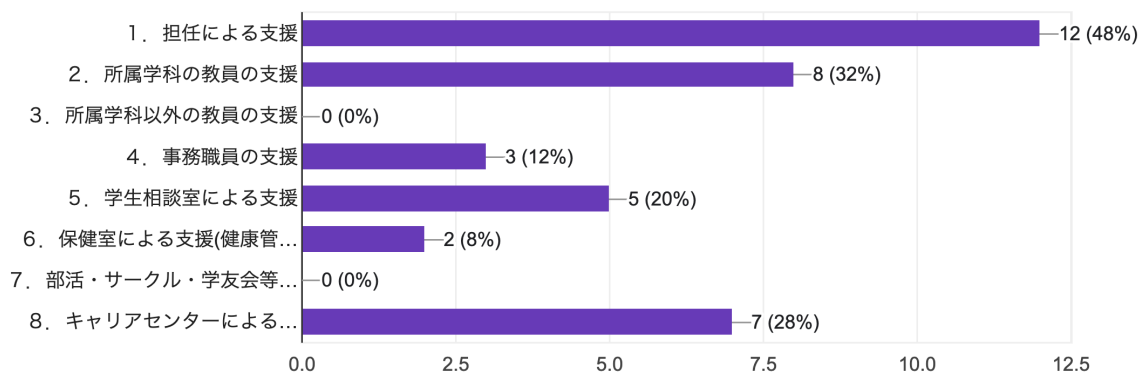


問8 学生生活の支援体制について、あなたが満足しているのはどれですか(複数回答可)

1. 担任による支援	5. 学生相談室による支援
2. 所属学科の教員の支援	6. 保健室による支援(健康管理を含む)
3. 所属学科以外の教員の支援	7. 部活・サークル・学友会等、学生活動を支援する体制
4. 事務職員の支援	8. キャリアセンターによる支援

【生活文化学科生活文化専攻】

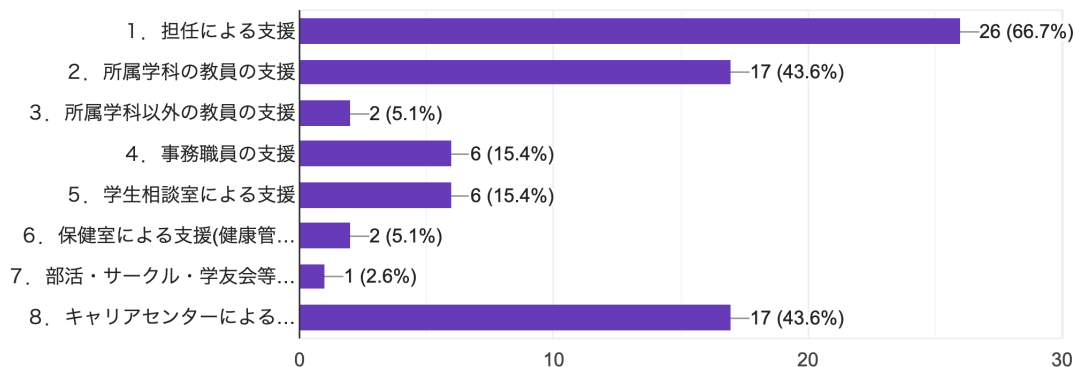
[2022 年度入学生]



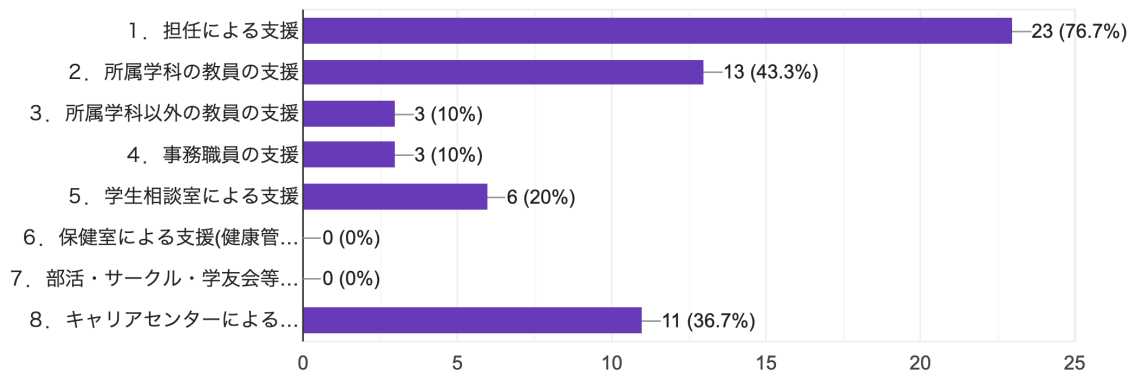
<1年次末>

[2021 年度入学生]

<1年次末>



<卒業時>



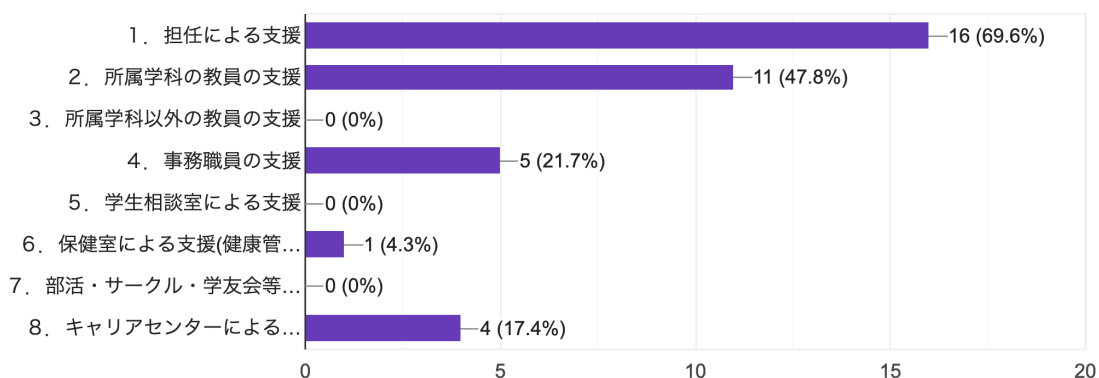
問8 学生生活の支援体制について、あなたが満足しているのはどれですか(複数回答可)

1. 担任による支援	5. 学生相談室による支援
2. 所属学科の教員の支援	6. 保健室による支援(健康管理を含む)
3. 所属学科以外の教員の支援	7. 部活・サークル・学友会等、学生活動を支援する体制
4. 事務職員の支援	8. キャリアセンターによる支援

【生活文化学科食物栄養専攻】

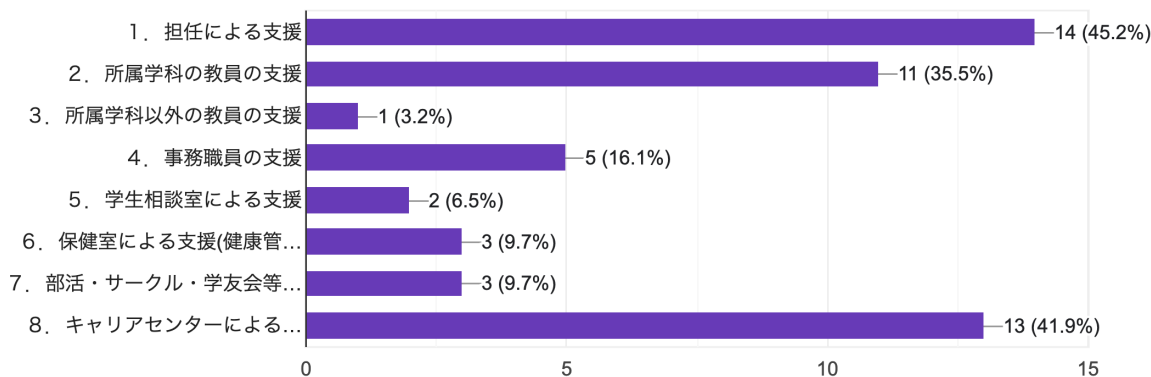
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

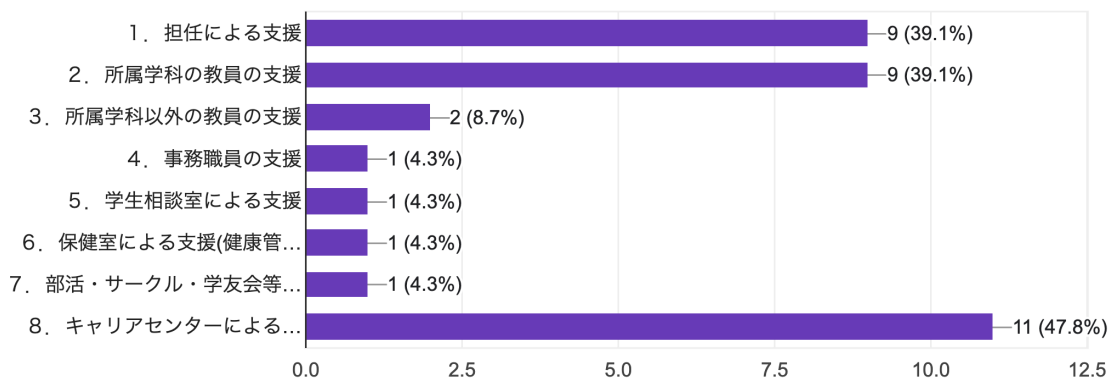


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



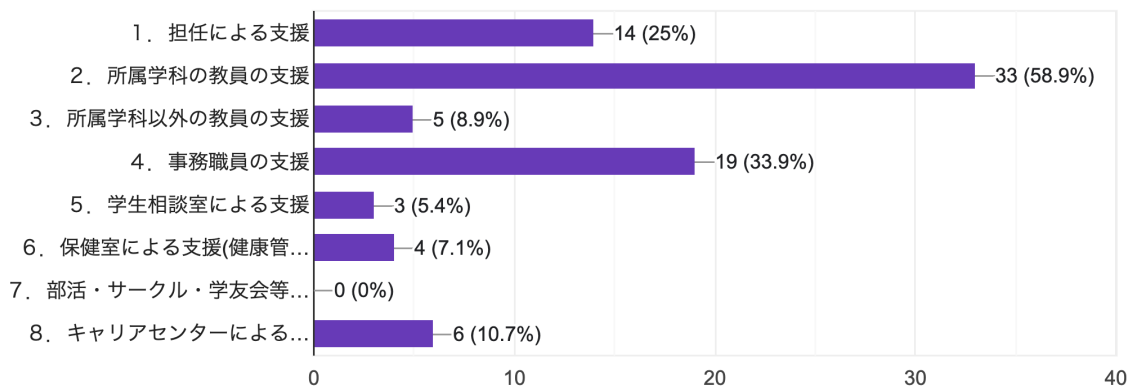
問8 学生生活の支援体制について、あなたが満足しているのはどれですか(複数回答可)

1. 担任による支援	5. 学生相談室による支援
2. 所属学科の教員の支援	6. 保健室による支援(健康管理を含む)
3. 所属学科以外の教員の支援	7. 部活・サークル・学友会等、学生活動を支援する体制
4. 事務職員の支援	8. キャリアセンターによる支援

【保育科】

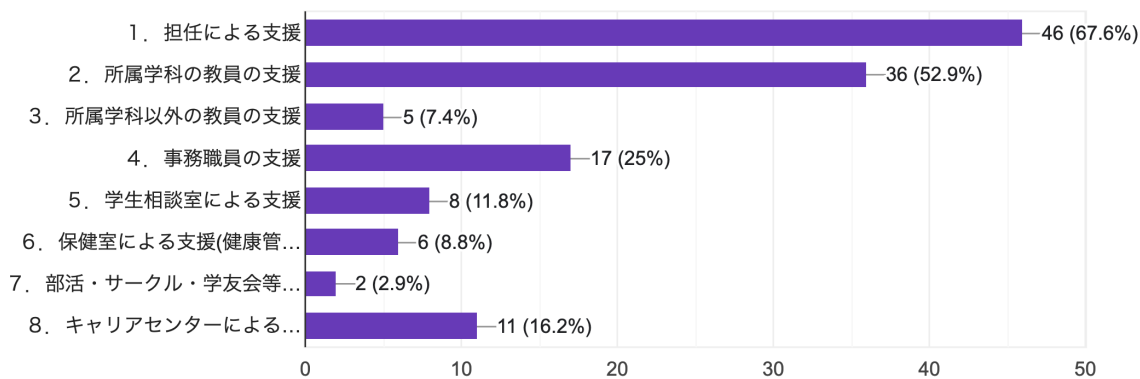
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

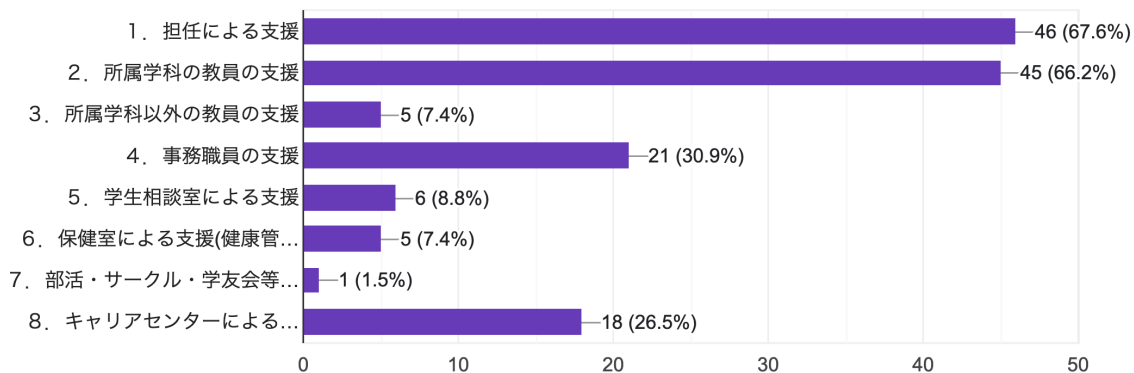


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



○ 施設・設備

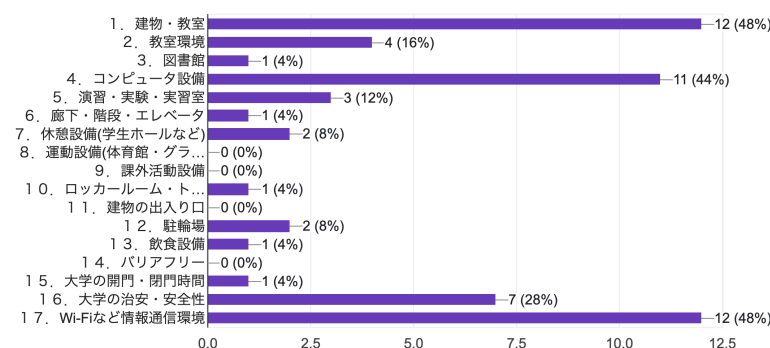
問10 以下の施設に、あなたは満足していますか(複数回答可)

1.建物・教室	6.廊下・階段・エレベータ	11.建物の出入り口	16.大学の治安・安全性
2.教室環境	7.休憩設備(学生ホールなど)	12.駐輪場	17.Wi-Fiなど情報通信環境
3.図書館	8.運動設備(体育館・グラウンドなど)	13.飲食設備	
4.コンピュータ設備	9.課外活動設備	14.バリアフリー	
5.演習・実験・実習室	10.ロッカールーム・トイレなど	15.大学の開門・閉門時間	

【生活文化学科生活文化専攻】

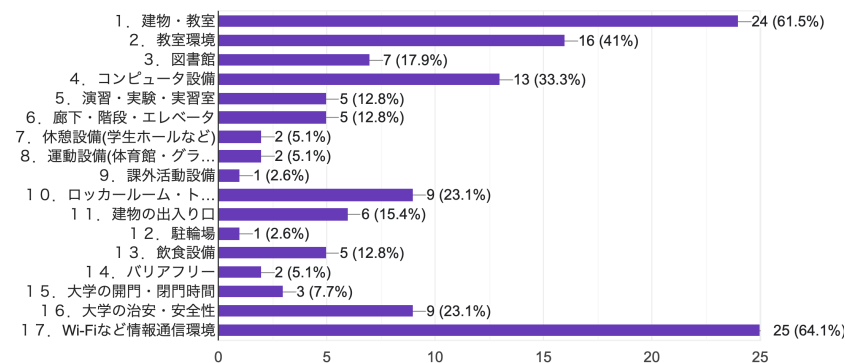
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

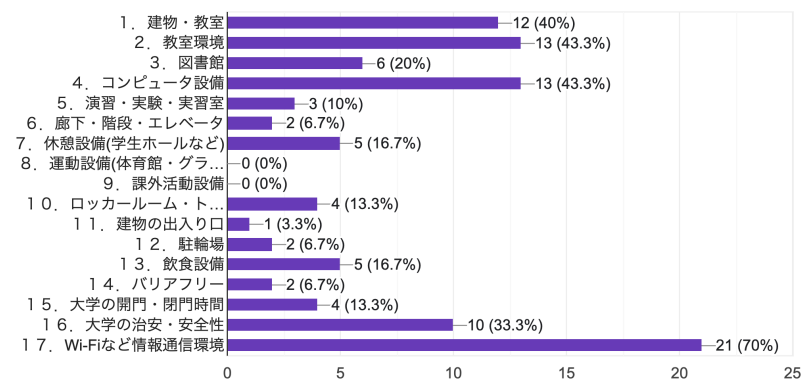


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



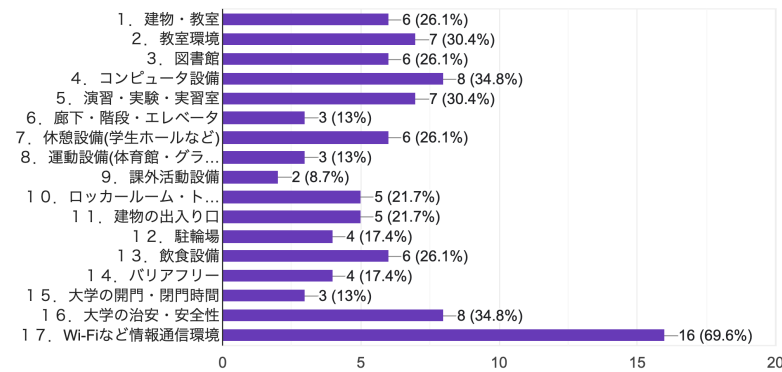
問10 以下の施設に、あなたは満足していますか(複数回答可)

1.建物・教室	6.廊下・階段・エレベータ	11.建物の出入り口	16.大学の治安・安全性
2.教室環境	7.休憩設備(学生ホールなど)	12.駐輪場	17.Wi-Fiなど情報通信環境
3.図書館	8.運動設備(体育館・グラウンドなど)	13.飲食設備	
4.コンピュータ設備	9.課外活動設備	14.バリアフリー	
5.演習・実験・実習室	10.ロッカールーム・トイレなど	15.大学の開門・閉門時間	

【生活文化学科食物栄養専攻】

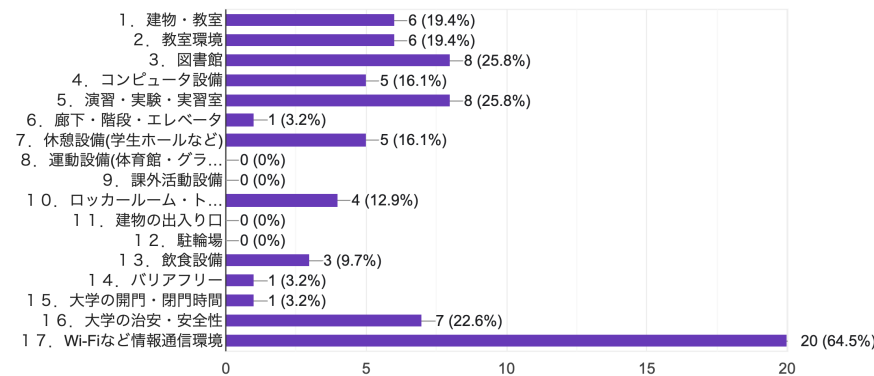
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

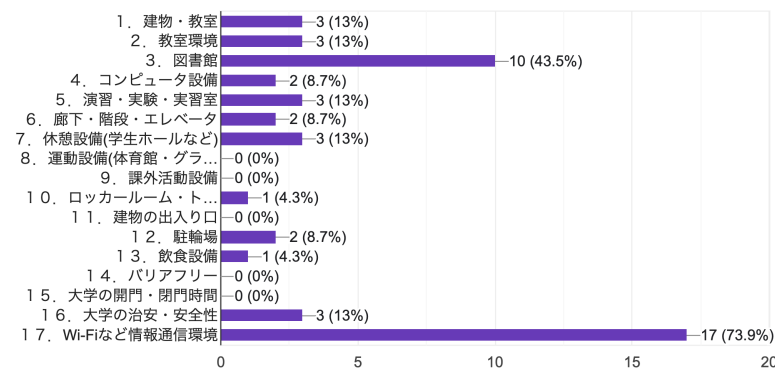


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



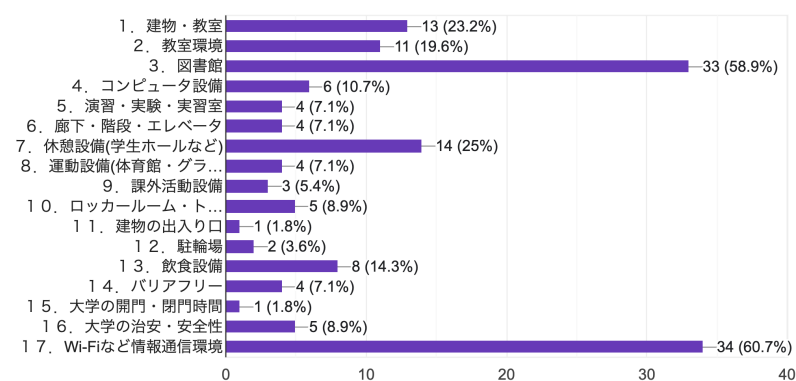
問10 以下の施設に、あなたは満足していますか(複数回答可)

1.建物・教室	6.廊下・階段・エレベータ	11.建物の出入り口	16.大学の治安・安全性
2.教室環境	7.休憩設備(学生ホールなど)	12.駐輪場	17.Wi-Fiなど情報通信環境
3.図書館	8.運動設備(体育館・グラウンドなど)	13.飲食設備	
4.コンピュータ設備	9.課外活動設備	14.バリアフリー	
5.演習・実験・実習室	10.ロッカールーム・トイレなど	15.大学の開門・閉門時間	

【保育科】

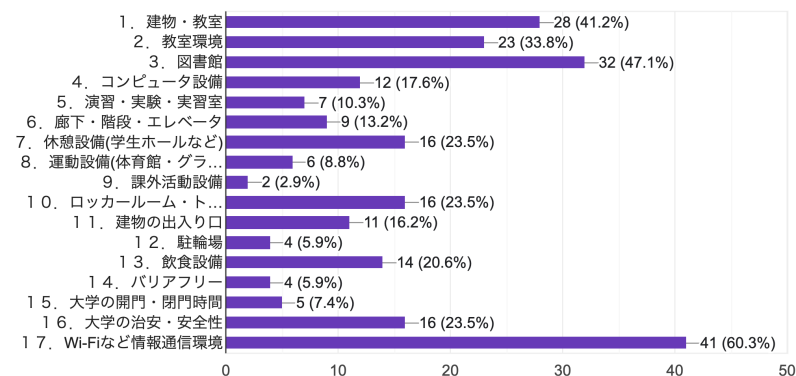
[2022 年度入学生]

〈1年次末〉

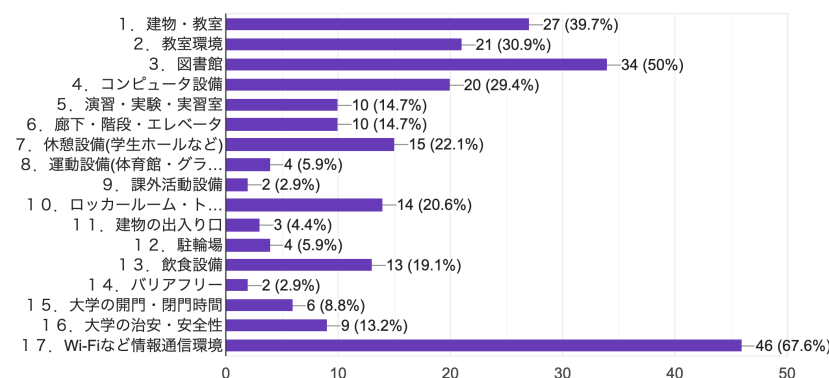


[2021 年度入学生]

〈1年次末〉



〈卒業時〉



VIII. 卒業生調査

1) 目的

卒業生から、本学の教育に関する意見を聴取し、今後の教育・学修支援の改善に資することを目的として実施

2) 方法

【調査対象】 2019 年度(2020 年 3 月)卒業生

【調査時期】 2022 年9月～10 月 30 日

【調査方法】 グーグルフォームを利用した Web アンケート調査(郵送および電子メールによる告知)

【調査項目】

氏名 生年月日 卒業年度 在学時の所属学科・専攻

設問1. 短期大学で身につけた以下の汎用的能力は職場や社会で生かされていますか。(4 段階評価)(とても生かされている まあまあ生かされている あまり生かされていない まったく生かされていない)

- ・ 周りの人だけでなく自分自身のことも含め、一人ひとりを大切にできる態度・志向性
- ・ 多様な視点と広い視野で、未知の事態や新しい状況に的確に対応できる教養・知性
- ・ 相手の主張を聞き入れ、その気持ちを理解すると共に、自分の考えや思いを明確に伝え、周囲の人と有効な人間関係を気づくことができるコミュニケーション能力
- ・ コンピュータやタブレット、スマートフォン、インターネットなどの情報通信技術(ICT)を用いて、多様な情報を収集・分析し、モラルに則って適切に活用できる情報処理力
- ・ 多様な課題を正しく把握・分析し、適切な解決策を立てて実行できるとともに、その結果を検証し、計画の見直しや次の計画に反映することができる論理的思考力・課題解決力
- ・ 未知の課題に直面しても、これまでに身に付けた知識・技能・態度等を総合的に活用して新たなアイデアを創出し、主体的に課題解決にあたることができる創造的思考力
- ・ 地域社会の一員として、地域の発展のために積極的に貢献しようとする態度・志向性
- ・ 周囲の人々と良好な人間関係を構築し、協調・協働して物事を行うことができる協調性
- ・ リーダーとして周囲をまとめ、目標実現に向けた方向性を示すことができるリーダーシップ
- ・ 自律・自立して学び続け、自らを律して行動できる態度・志向性

在学時の所属学科・専攻を生活文化学科生活文化専攻と答えた方のみお答えください

設問2. 短期大学で身につけた以下の専門的知識・技能は職場や社会で生かされていますか。(4 段階評価)

- ・ 衣食住に関する専門的知識
- ・ 和歌山の文化と社会に関する専門的知識
- ・ 職業に関する専門的知識
- ・ 社会人として、周囲と良好な関係を築くためのコミュニケーションスキル

- ・ 感性豊かで創造的なデザイン力
- ・ 情報に関する専門的スキル
- ・ 医療・介護・福祉に関する基礎知識とスキル

在学時の所属学科・専攻を生活文化学科食物栄養専攻と答えた方のみお答えください

設問2. 短期大学で身につけた以下の専門的知識・スキルは職場や社会で活かされていますか。(4段階評価)

- ・ 社会生活と健康、医療と福祉に関する専門的知識
- ・ 人体の構造と機能に関する専門的知識
- ・ 食品と衛生に関する専門的知識とスキル
- ・ 栄養教育・指導に関する専門的知識とスキル
- ・ 給食の運営と食のデザインに関する専門的知識とスキル
- ・ 医療・介護・福祉に関する事務処理、情報管理の技術、接客・応対等の専門的スキル

在学時の所属学科・専攻を保育科と答えた方のみお答えください

設問2. 短期大学で身につけた以下の専門的知識・スキルは職場や社会で活かされていますか。(4段階評価)

- ・ 保育者の使命や職務についての専門的知識
- ・ 子どもの発育・心理・病気についての専門的知識
- ・ ピアノ・造形・ことばなどの表現力
- ・ 遊びを通じた保育の指導力
- ・ 子どもや保護者の気持ちに寄り添い、共感、受容できる社会性
- ・

以下の質問は全ての方が対象です。

設問3. もし、短期大学で再度学ぶとしたら、どのような内容を学びたいと思いますか(自由記述)。

設問4. 在学生や教職員へのメッセージ・要望等がありましたら何でも書いて下さい(自由記述)。

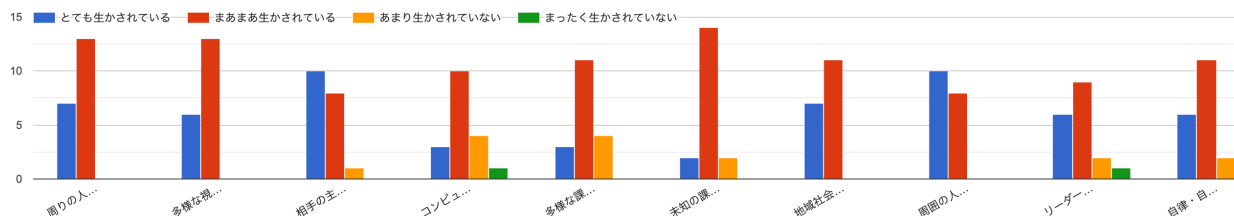
【アンケート送付件数と回収率】

所属	卒業年度	発送数	回答数	回答率(%)
生活文化学科 生活文化専攻	2019	40	3	7.5
生活文化学科 食物栄養専攻	2019	45	3	6.7
保育科	2019	95	12	12.6
総計		180	18	10.0

3) 結果

設問1 短期大学で身につけた以下の汎用的能力は職場や社会で活かされていますか。

設問1 短期大学で身につけた以下の汎用的能力は職場や社会で活かされていますか。(4段階評価)

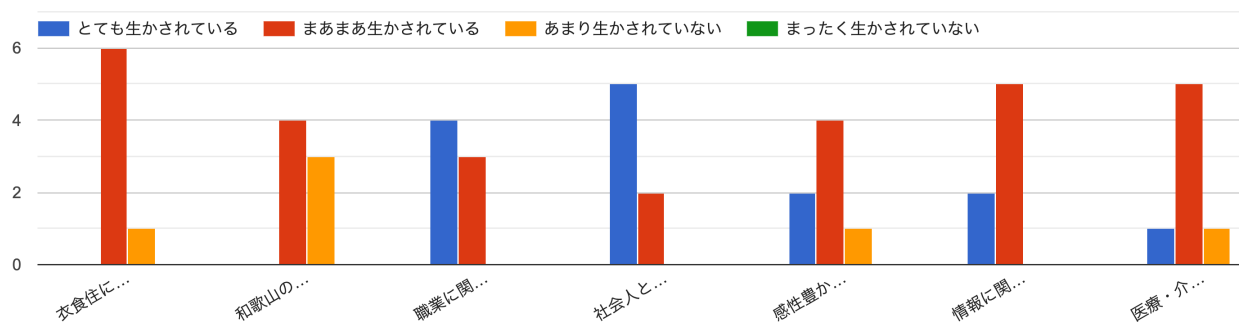


汎用的能力
周りの人だけでなく自分自身のことも含め、一人ひとりを大切にできる態度・志向性
多様な視点と広い視野で、未知の事態や新しい状況に的確に対応できる教養・知性
相手の主張を聞き入れ、その気持ちを理解すると共に、自分の考えや思いを明確に伝え、周囲の人と有効な人間関係を気づくことができるコミュニケーション能力
コンピュータやタブレット、スマートフォン、インターネットなどの情報通信技術(ICT)を用いて、多様な情報を収集・分析し、モラルに則って適切に活用できる情報処理力
多様な課題を正しく把握・分析し、適切な解決策を立てて実行できるとともに、その結果を検証し、計画の見直しや次の計画に反映することができる論理的思考力・課題解決力
未知の課題に直面しても、これまでに身に付けた知識・技能・態度等を総合的に活用して新たなアイデアを創出し、主体的に課題解決にあたることのできる創造的思考力
地域社会の一員として、地域の発展のために積極的に貢献しようとする態度・志向性
周囲の人々と良好な人間関係を構築し、協調・協働して物事を行うことができる協調性
リーダーとして周囲をまとめ、目標実現に向けた方向性を示すことのできるリーダーシップ
自律・自立して学び続け、自らを律して行動できる態度・志向性

設問2 短期大学で身につけた以下の専門的知識・技能は職場や社会で活かされていますか。

【生活文化学科生活文化専攻】

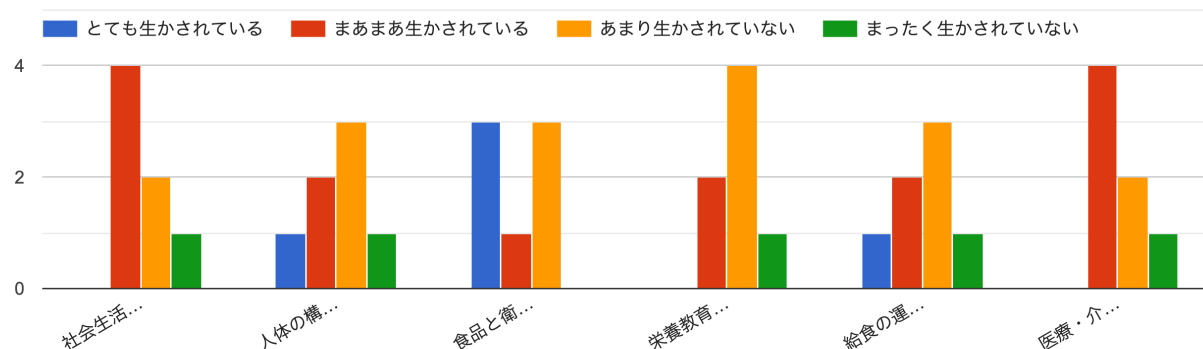
設問2 短期大学で身につけた以下の専門的知識・技能は職場や社会で活かされていますか。(4段階評価)



専門的知識・技能
衣食住に関する専門的知識
和歌山の文化と社会に関する専門的知識
職業に関する専門的知識
社会人として、周囲と良好な関係を築くためのコミュニケーションスキル
感性豊かで創造的なデザイン力
情報に関する専門的スキル
医療・介護・福祉に関する基礎知識と技能

【生活文化学科食物栄養専攻】

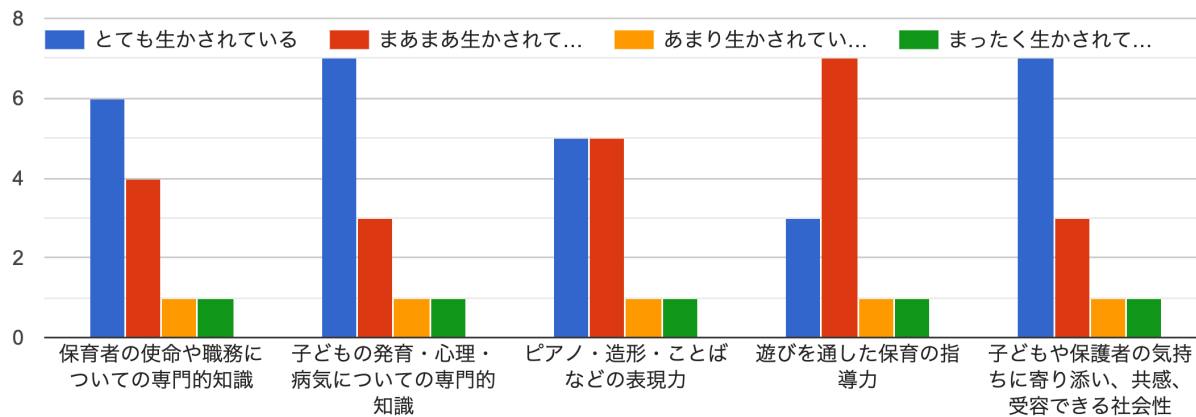
設問2 短期大学で身につけた以下の専門的知識・技能は職場や社会で活かされていますか。(4段階評価)



専門的知識・技能
社会生活と健康、医療と福祉に関する専門的知識
人体の構造と機能に関する専門的知識
食品と衛生に関する専門的知識と技能
栄養教育・指導に関する専門的知識と技能
給食の運営と食のデザインに関する専門的知識と技能
医療・介護・福祉に関する事務処理、情報管理の技術、接遇・応対等の専門的知識と技能

【保育科】

設問2 短期大学で身につけた以下の専門的知識・...場や社会で生かされていますか。(4段階評価)



専門的知識・技能
保育者の使命や職務についての専門的知識
子どもの発育・心理・病気についての専門的知識
ピアノ・造形・ことばなどの表現力
遊びを通した保育の指導力
子どもや保護者の気持ちに寄り添い、共感、受容できる社会性

設問3 もし、短期大学で再度学ぶとしたら、どのような内容を学びたいと思いますか(自由記述)。

【生活文化専攻】

- ・ 地域の方々の様々な話を聞くなどの交流など

【食物栄養専攻】

- ・ 食品添加物についてもう一度深く学びたいと思う

【保育科】

- ・ リトミック
- ・ ゲーム遊び 短時間でできる
- ・ 子ども達への言葉がけや、楽しめる手作りおもちゃ、運動会でのどんなことするかアイデアとか
- ・ 保育に関する地域との交流について(知識だけでなく、実際の問題点・改善点なども含めてディベートを踏まえて学び直したい)
- ・ 子育て支援制度について(受けられる支援や制度について金銭的な部分も含めてもっと幅広く学び直したい)
- ・ 先輩保育士(実際に働いている保育士)の実践エピソード(実践エピソードから学ぶ保育とはなにか。私たちが本当に必要なものとは何かを知りたい。保育士それぞれの価値観について)
- ・ 保護者交流(保護者が本当に求めているニーズとは?座学だけで知るのではなく、保護者自身から本当の思いを聞きたい)
- ・ 発達障害について
- ・ 担任としての、子ども達との関わりやまとめ方、1人を目の前で見守りながら全体を把握する力
- ・ 心理学・発達障害児の支援について
- ・ 小一の壁についてももう少し深く学びたい。
- ・ 簡単なパソコン操作など。

IX. 地元産業界インタビュー調査

1) 目的

本学卒業生の主な就職先となる地元企業が、本学卒業生に求める資質・能力を把握し、今後の教育活動や就職支援の改善に役立てることを目的として実施。

2) 方法

○ 地元企業へのニーズ調査

【調査対象】 就職対象である地元産業界(保育科 10 件、生活文化学科 10 件)

【実施時期】 2022 年 5 月～9 月

【アンケート方法】 アンケート記入回答形式

【調査項目】

採用時に重視したい能力のうち上位5つをお選び下さい。

ニーズ調査項目
汎用的能力に関するもの
倫理観
誠実性
自分の意見を発信する能力
他人の意見を聴く力
語学力
コンピュータ活用能力
判断力
俯瞰力
一般常識
論理的思考力
行動力・実行力
課題発見力
課題解決能力
創造性
主体性
チームワーク・協調性
意見の違いや立場の違いを理解する力
状況把握力
リーダーシップ
常に新しい知識・能力を学ぼうとする力

責任感
ストレスコントロール力
地域貢献への意欲
専門的能力に関するもの
保育者の使命や職務についての専門的知識
子どもの発育・心理・病気についての専門的知識
ピアノ・造形・ことばなどの表現力
遊びを通した保育の指導力
子どもや保護者の気持ちに寄り添い、共感、受容できる社会性
衣食住に関する専門的知識
和歌山の文化と社会に関する専門的知識
職業に関する専門的知識
医療・介護・福祉に関する基礎知識
社会人として、周囲と良好な関係を築くためのコミュニケーションスキル
感性豊かで創造的なデザイン力
情報に関する専門的スキル
医療・介護・福祉に関するスキル
人体の構造と機能に関する専門的知識
食品と衛生に関する専門的知識とスキル
栄養教育・指導に関する専門的知識
給食の運営と食のデザインに関する専門的知識
栄養教育・指導に関する専門的スキル
給食の運営と食のデザインに関する専門的スキル
医療・介護・福祉に関する事務処理、情報管理の技術、接遇・応対等の専門的スキル

その他、本学の教育に関して、ご意見・ご要望がありましたらご自由にお書き下さい。

○ 地元企業代表者との面談

【調査企業と面談者】

株式会社紀陽銀行本店	人事部人材開発担当・藪井温子部長代理
株式会社オークワ本社	人事部採用課 課長補佐、主任
株式会社ウィルバーン商事本社	代表取締役
株式会社ネットヨタ和歌山本社	和歌山経営管理部、人材開発部・GM

【実施時期】

株式会社紀陽銀行本店	2022年8月17日 10:00～10:30
------------	------------------------

株式会社オークワ本社 2022年9月20日 9:50～10:30

株式会社ウィルバーン商事本社 2022年9月20日 13:50～14:50

株式会社ネットヨタ和歌山本社 2022年8月28日 9:50～10:30

【本学面談者】

副学長・学長補佐

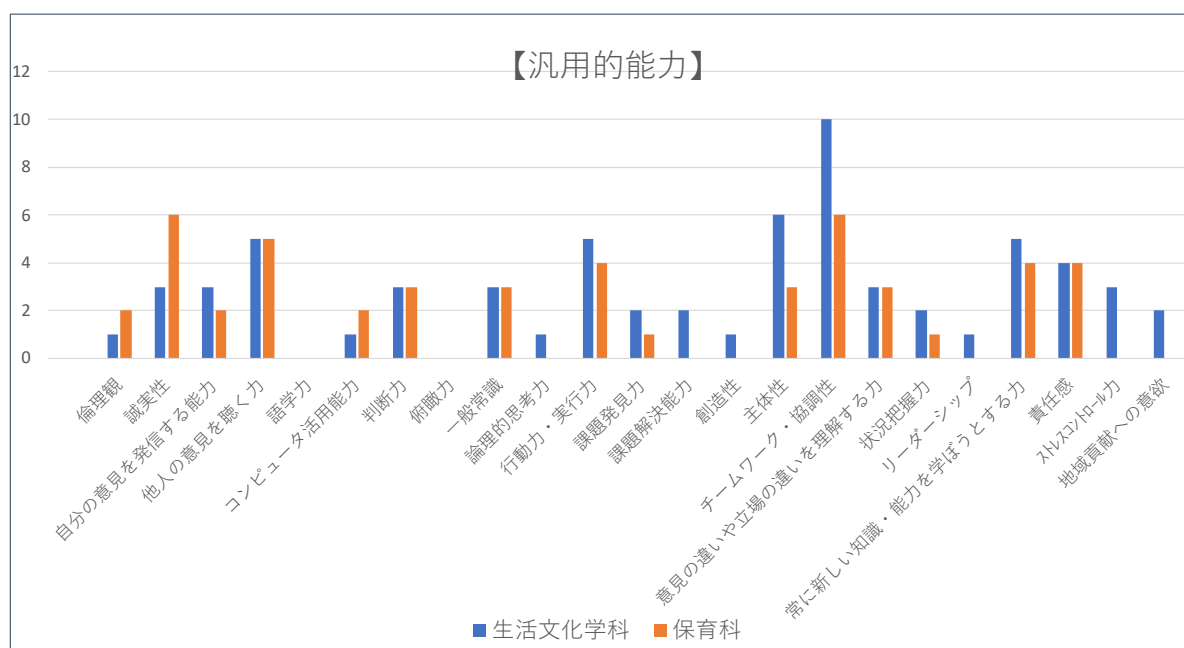
3) 結果

○ ニーズ調査

◆採用時に重視したい能力のうち上位5つをお選びください。

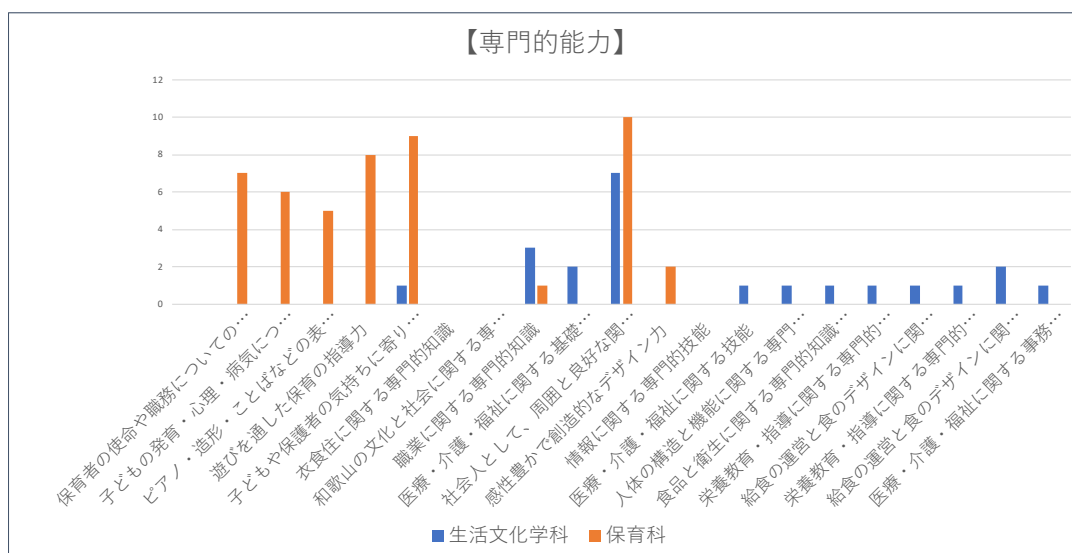
【汎用的能力に関するもの】

	倫理観	誠実性	自分の意見を発信する能力	他人の意見を聴く力	語学力	コンピュータ活用能力	判断力	俯瞰力	一般常識	論理的思考力	行動力・実行力	課題発見力	課題解決能力	創造性	主体性	チームワーク・協調性	意見の違いや立場の違いを理解する力	状況把握力	リーダーシップ	常に新しい知識・能力を学ぼうとする力	責任感	ストレスコントロール力	地域貢献への意欲
生活文化学科	1	3	3	5	0	1	3	0	3	1	5	2	2	1	6	10	3	2	1	5	4	3	2
保育科	2	6	2	5	0	2	3	0	3	0	4	1	0	0	3	6	3	1	0	4	4	0	0



【専門的能力に関するもの】

	保育者の使命や職務についての専門的知識	子どもの発育・心理・病気についての専門的知識	ピアノ・造形・ことばなどの表現力	遊びを通じた保育の指導力	子どもや保護者の気持ちに寄り添い、共感、受容できる社会性	衣食住に関する専門的知識	和歌山の文化と社会に関する専門的知識	職業に関する専門的知識	医療・介護・福祉に関する基礎知識	社会人として、周囲と良好な関係を築くためのコミュニケーションスキル	感性豊かで創造的なデザイン力	情報に関する専門的知識	医療・介護・福祉に関する技能	人体の構造と機能に関する専門的知識	食品と衛生に関する専門的知識と技能	栄養教育・指導に関する専門的知識	給食の運営と食のデザインに関する専門的知識	栄養教育・指導に関する専門的知識	給食の運営と食のデザインに関する専門的知識	医療・介護・福祉に関する事務処理、情報管理の技術、接遇・応対等の専門的知識
生活文化学科	0	0	0	0	1	0	0	3	2	7	0	0	1	1	1	1	1	1	2	1
保育科	7	6	5	8	9	0	0	1	0	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0



◆本学へのご意見・ご要望（自由記述）

- ・自分から主体的に子どもと関わってほしい。何事も子ども中心に考え、その場その場で対応出来るスキルを学んでほしい。
- ・実習生の一生懸命な姿に刺激され、職員一同自分たちの保育・療育を振り返り再確認させて頂く良い機会を頂いております。
- ・十分な指導はできませんでしたが、2週間よく頑張ってくれました。今後の活躍期待しています。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・卒業生が頑張っている当園へぜひ遊びにきてください

○ 地元企業が求める人材象

地元企業が求める人材象

		ニーズ調査集計結果		ヒアリング調査結果	
		生活化学科 就職先10社 (一般企業・栄養士職)	保育科 就職先10園 (保育所・幼稚園・こども園等)	オーケワ人事部採用課主任 オーケワ人事部採用課主任	ウイレバーン商事代表取締役 多くの人と協働するためのコミュニ ケーション能力 挨拶できること
協働力	チームワーク・協調性	10	6		
	リーダーシップ	1	0		
	他人の意見を聴く力	5	5	傾聴力 素直さ	
	意見の違いや立場の違いを理解する力	3	3		
	状況把握力	2	1		
発信力	自分の意見を発信する能力	3	2	発信する力	人の目を見て語りすることができること 自分の思いや考えを表明できる力
	行動力・実行力	5	4		
問題解決能力	判断力	3	3	顧客を待たせないスピード感	
	常に新しい知識・能力を学ぼうとする力	5	4	色々な仕事への知的好奇心 前向きに仕事を楽しめる姿勢	
	論理的思考力	1	0		
	創造性	1	0		
	主体性	6	3	主体的に学ぶ意欲	
	課題発見力	2	1	自分で考える力	自分で考え、自分で勉強する能力 キャリアデザイン力
	課題解決能力	2	0		
	誠実性	3	6	資格取得に向けた真面目な姿勢や 努力 顧客に信頼感を与えられる人	真面目さ
	責任感	4	4		
	倫理観	1	2		
情報スキル	コンピュータ活用能力	1	2		
	一般常識	3	3	調べる能力 資格は特に求めないが、秘書検定 は持っていていければなお良し	時間を守ることができること
その他	ストレスコントロール力	3	0		
	地域貢献への意欲	2	0		
	語学力	0	0		
	俯瞰力	0	0		
	その他				

X. 学生代表との面談記録

学生代表との面談内容について

面談者:伊藤副学長、芝田学長補佐

学生代表:

生活文化学科 2年 2名(各専攻1名)

保育 2年 2名(各クラス1名)

面談日時: 2023年2月9日 11:30~12:20

面談場所: 小会議室

【聴取した内容】

Q 本学で学んで良かったことについて

学生代表

- ・ 陶芸の授業が楽しかった。
- ・ 早起きができるようになった。
- ・ 体育祭・学園祭などの行事が楽しかった。
- ・ 秘書学でビジネスマナーが身についた。
- ・ 教員が親しみやすい。分からないことを気軽に聞け、話しやすい。
- ・ クラスの人数が少なく、話しやすかった。
- ・ 就職について、教員から実習先に声をかけてもらえ、情報を聞くことができた。
- ・ ピアノレッスン室が整備され、家にピアノが無くても使いやすく、練習しやすかった。

Q コロナ禍で苦労したことは

学生代表

- ・ 昼食時は黙食せねばならず、友だちと食事をしながらおしゃべりできなかったと。
- ・ 学園祭で学外の人を呼べなかったこと。
- ・ 実習に友達と一緒にいけなかったこと。

Q 本学を進学先に選んだ理由・目的は。また2年たって、入学時の目的は達成したか。

- ・ 就職率が高いと聞き、進学した。2年経ち、就職することができ、秘書学の授業で学んだ言葉遣いや面接の仕方が役に立った。
- ・ 和歌山では短大は信愛のみで、昔から名前がよく知られていたのを選んだ。現在、取りたいと思っていた資格は全てとることができた。

- ・ 栄養士の資格を取るのが目的で進学した。2年経ち、栄養士＋フードコーディネーターの資格を取得できた。栄養士としての力が身についたと思う。
- ・ 調理のできる栄養士になることが目的で進学した。先輩もいたから進学した。2年間で料理を多く知れて良かった。卒業研究でのジビエ研究が楽しかった。力が身についたと思う。
- ・ 中学生の時から保育士になりたいと思い、就職率の高い本学を選んだ。毎日学校に通うのは大変だったが、夢がかない、就職することができた。
- ・ 4年間は学びたくはないが、専門学校ではなく、大学を卒業したかった。名前が良く知られていたため、本学に進学した。2年間で多くの専門的知識が身についたと思う。実習が多く、得られたものも多いと実感する。ピアノが苦手であったが、サポートとピアノレッスン室のおかげで、ピアノのスキルが向上した。成長したと思う。

Q 短期大学に来て困ったことは

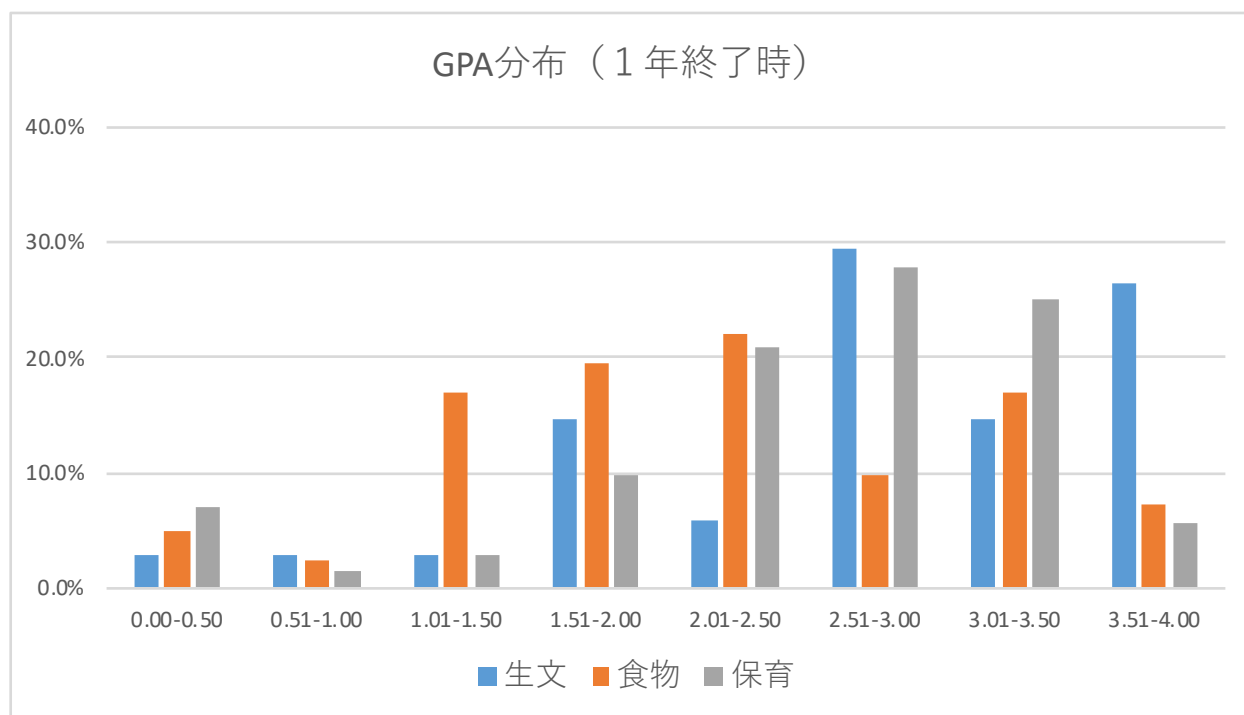
学生代表

- ・ トイレの便座が冷たいことや、個室の数が少ないことで苦勞をした。
- ・ 各階のフロアマップを表示して欲しい。教室移動に迷ってしまった。
- ・ HR やセンリアの椅子が固く、冷たい。視聴覚室の椅子のように柔らかいものにして欲しい。
- ・ 教室が寒かった。
- ・ 駐車場のポールの感覚が狭く苦勞した。また、地面がすぐどろどろになり、車が汚れる。コンクリートにして欲しい。
- ・ 1階調理室周辺で Wi-Fi がつながりにくかった。
- ・ 科目「●●●」の内容が難しすぎる。担当教員から最初にテストでほとんどの学生が落ちると言われた。
- ・ 科目「●●●」の先生が厳しくて怖かった。
- ・ ノートに書き込む量が多すぎる授業がありしんどかった。授業評価で要望を書いたが変わらなかった。
- ・ 保育科の科目「●●●」の先生は一人で授業を行っている。話している内容が分からない。
- ・ 就職のサポートが意外と薄かった。アプリの説明があったがそれだけだった。就職先は自分で見つけられないといけなかった。キャリアセンターを良く利用していたが、自分から働きかけないといけなかったのかと思った。
- ・ 保育科は実習先から声を掛けられることが多く、キャリアセンターはあまり利用しなかった。
- ・ 図書館はあまり利用しなかった。(保育学生は実習で図書館をよく利用したと回答)
- ・ 食堂でカップラーメンを売って欲しかった。
- ・ 自販機のお菓子が高かった。
- ・ テストの後で復習のために問題と採点した解答を返して欲しかった。

XI. その他の教学 IR 情報

1) GPA分布(在学期間の通算)

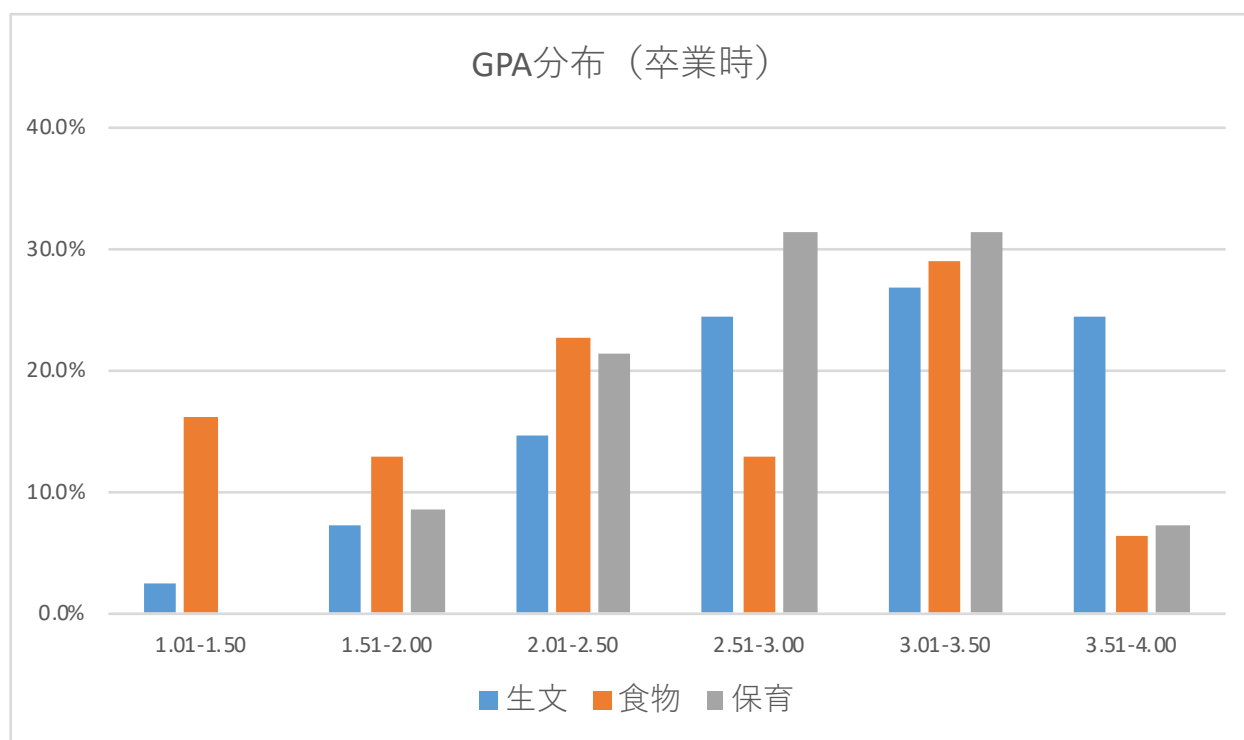
[2022 年度入学生]



GPA分布(2022年度入学生 1年終了時)

GPA	生文	食物	保育
0.00-0.50	2.9%	4.9%	6.9%
0.51-1.00	2.9%	2.4%	1.4%
1.01-1.50	2.9%	17.1%	2.8%
1.51-2.00	14.7%	19.5%	9.7%
2.01-2.50	5.9%	22.0%	20.8%
2.51-3.00	29.4%	9.8%	27.8%
3.01-3.50	14.7%	17.1%	25.0%
3.51-4.00	26.5%	7.3%	5.6%
学生数	34	41	72

[2021 年度入学生]

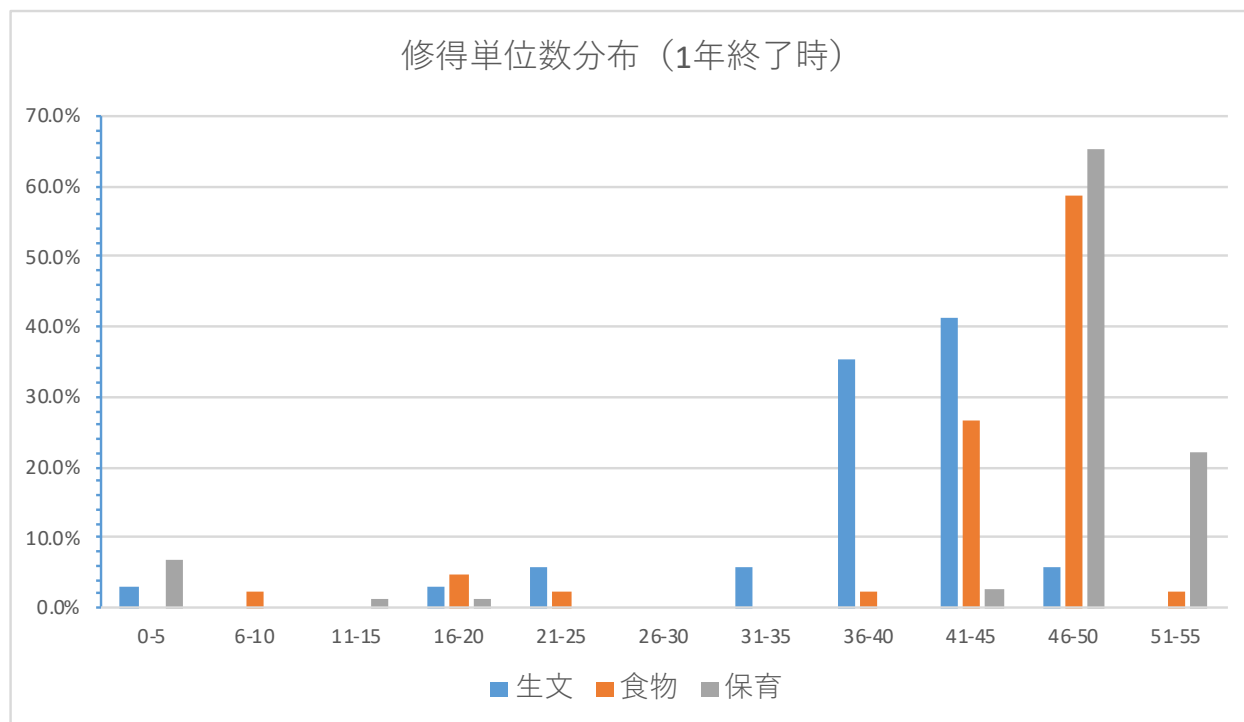


GPA分布(2021年度入学生 卒業時)

GPA	生文	食物	保育
1.01-1.50	2.4%	16.1%	0.0%
1.51-2.00	7.3%	12.9%	8.6%
2.01-2.50	14.6%	22.6%	21.4%
2.51-3.00	24.4%	12.9%	31.4%
3.01-3.50	26.8%	29.0%	31.4%
3.51-4.00	24.4%	6.5%	7.1%
学生数	41	31	70

2) 単位修得数分布(在学期間の通算)

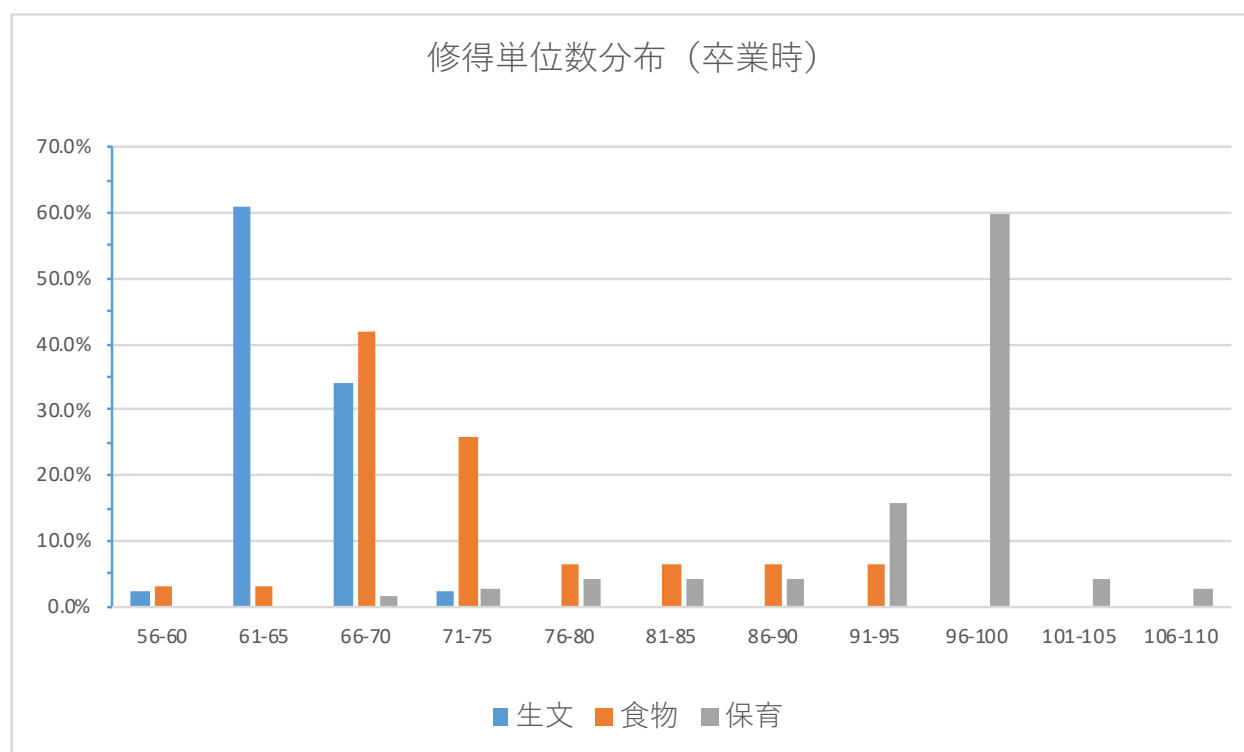
[2022 年度入学生]



修得単位数分布(2022年度入学生 1年終了時)

修得単位数	生文	食物	保育
0-5	2.9%	0.0%	6.9%
6-10	0.0%	2.4%	0.0%
11-15	0.0%	0.0%	1.4%
16-20	2.9%	4.9%	1.4%
21-25	5.9%	2.4%	0.0%
26-30	0.0%	0.0%	0.0%
31-35	5.9%	0.0%	0.0%
36-40	35.3%	2.4%	0.0%
41-45	41.2%	26.8%	2.8%
46-50	5.9%	58.5%	65.3%
51-55	0.0%	2.4%	22.2%
学生数	34	41	72

[2021 年度入学生]



修得単位数分布(2021年度入学生 卒業時)

修得単位数	生文	食物	保育
56-60	2.4%	3.2%	0.0%
61-65	61.0%	3.2%	0.0%
66-70	34.1%	41.9%	1.4%
71-75	2.4%	25.8%	2.9%
76-80	0.0%	6.5%	4.3%
81-85	0.0%	6.5%	4.3%
86-90	0.0%	6.5%	4.3%
91-95	0.0%	6.5%	15.7%
96-100	0.0%	0.0%	60.0%
101-105	0.0%	0.0%	4.3%
106-110	0.0%	0.0%	2.9%
学生数	41	31	70

3) 入試選抜と入学後の GPA/単位修得状況

入学者選抜別学修成果の獲得状況(2022年度入学生 1年終了時)

入試種別	学生数				平均修得単位数				平均GPA			
	生文	食物	保育	全学	生文	食物	保育	全学	生文	食物	保育	全学
総合型	5	6	9	20	41.6	38.2	46.2	42.7	2.8	1.6	2.4	2.3
指定校	22	31	52	105	39.2	43.9	44.8	43.4	2.7	2.3	2.4	2.4
推薦	3	3	2	8	40.0	45.7	25.5	38.5	3.7	2.7	1.5	2.7
一般			2	2			49.0	49.0			2.6	2.6
共通	4	1	3	8	24.8	42.0	50.7	36.6	2.0	1.5	3.1	2.4
社会人			4	4			45.3	45.3			3.2	3.2
総計	34	41	72	147	37.9	43.1	44.9	42.8	2.7	2.2	2.5	2.5

入学者選抜別学修成果の獲得状況(2021年度入学生 卒業時)

入試種別	学生数				平均修得単位数				平均GPA			
	生文	食物	保育	全学	生文	食物	保育	全学	生文	食物	保育	全学
総合型	9	7	11	27	63.3	72.9	93.4	78.0	2.6	2.3	2.8	2.6
指定校	29	20	54	103	65.3	72.8	95.1	82.4	3.1	2.3	2.7	2.8
推薦	3	1	1	5	64.0	81.0	94.0	73.4	2.3	3.4	2.9	2.6
一般			1	1			99.0	99.0			3.4	3.4
共通		1		1		68		68		2.34		2.3
社会人		2	3	5		80.0	86.3	83.8		3.8	2.9	3.2
総計	41	31	70	142	64.8	73.4	94.5	81.3	2.9	2.5	2.8	2.7

4) 免許・資格の取得状況

(令和5年5月1日)

学科・専攻名/免許・資格	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			
	卒業生数 (社会人)	取得者数 (社会人)	取得割合	卒業生数 (社会人)	取得者数 (社会人)	取得割合	卒業生数 (社会人)	取得者数 (社会人)	取得割合	卒業生数 (社会人)	取得者数 (社会人)	取得割合	卒業生数 (社会人)	取得者数 (社会人)	取得割合	
生活文化学科 生活文化専攻	秘書士	56	2	4%	40	0	0%	67	3	4%	39	7	18%	41	7	17%
	うち社会人	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
	上級秘書士	56	46	82%	40	37	93%	67	52	78%	39	19	49%	41	6	15%
	うち社会人	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
	上級秘書士(メディカル秘書)	56	41	73%	40	29	73%	67	44	66%	39	17	44%	41	13	32%
	うち社会人	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
	情報処理士	56	6	11%	40	15	38%	67	27	40%	39	7	18%	41	12	29%
	うち社会人	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
	上級情報処理士	56	43	77%	40	17	43%	67	31	46%	39	15	38%	41	4	10%
	うち社会人	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
	フードコーディネーター3級	56	0	0%	40	0	0%	67	2	3%	39	4	10%	41	3	7%
	うち社会人	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
子育て・子育てサポーター	56	10	18%	40	0	0%	67	50	75%	39	17	44%	41	19	46%	
うち社会人	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		
生活文化学科 食物栄養専攻	栄養士	52	48	92%	45	43	96%	32	31	97%	26	26	100%	30	26	87%
	うち社会人	0	0		0	0		0	0		0	0		2	2	
	医療秘書実務士	52	23	44%	45	18	40%	32	18	56%	26	14	54%	30	5	17%
	うち社会人	0	0		0	0		0	0		0	0		2	0	
	フードコーディネーター3級	52	0	0%	45	0	0%	32	31	97%	26	11	42%	30	14	47%
	うち社会人	0	0		0	0		0	0		0	0		2	2	
子育て・子育てサポーター	52	34	65%	45	7	16%	32	29	91%	26	5	19%	30	24	80%	
うち社会人	0	0		0	0		0	0		0	0		2	2		
保育科	幼稚園教諭2種免許状	102	94	92%	95	89	94%	100	85	85%	75	66	88%	70	59	84%
	うち社会人	1	1		2	1		3	0		2	1		3	1	
	保育士	102	99	97%	95	91	96%	100	90	90%	75	69	92%	70	62	89%
	うち社会人	1	1		2	2		3	0		2	2		3	3	
	認定ベビーシッター資格	102	70	69%	95	66	69%	100	11	11%	75	3	4%	70	7	10%
	うち社会人	1	1		2	1		3	0		2	0		3	0	
	準学校心理士													70	5	7%
	うち社会人													3	0	
子育て・子育てサポーター	102	102	100%	95	94	99%	100	37	37%	75	39	52%	70	11	16%	
うち社会人	1	1		2	0		3	0		2	1		3	2		

※卒業生は9月卒業の留年生を含む

5) 退学・除籍者数・留年者数・中途退学率の推移

(令和5年3月31日現在)

学科・専攻名	入学者 (A)	退学者 (B)	退学理由			転学科者数 (C)	除籍者数 (D)	中退者数 (B)+(C)+(D)=(E)	中退率(%) (E)/(A)	卒業生数	留年者数
			進路変更	経済的理由	体調不良						
生活文化学科 生活文化専攻	平成30年度 (平成29年入)	(転科2含む) 57	(転科1含む) 1			(転科1含む) 1		(転科1含む) 1	1.75	(転科1含む) 56	0
	令和元年度 (平成30年入)	(転科2含む) 43	(転科1含む) 2			(転科1含む) 2		(転科1含む) 2	4.65	(転科1含む) 40	1
	令和2年度 (平成31年入)	68	2			2		2	2.94	66	0
	令和3年度 (令和2年入)	42	3			3		3	7.14	39	0
	令和4年度 (令和3年入)	(転科2含む) 43	(転科1含む) 2			2		(転科1含む) 2	4.65	41	0
生活文化学科 食物栄養専攻	平成30年度 (平成29年入)	53	2			2		2	3.77	50	1
	令和元年度 (平成30年入)	45	1			1		1	2.22	44	0
	令和2年度 (平成31年入)	32	1			1		1	3.13	31	0
	令和3年度 (令和2年入)	28	1			1		1	3.57	26	1
	令和4年度 (令和3年入)	34	2			2	1	3	8.82	30	1
保育科	平成30年度 (平成29年入)	105	2			2	1	3	2.86	101	1
	令和元年度 (平成30年入)	99	1			1		2	2.02	94	3
	令和2年度 (平成31年入)	100	2			2		2	2.00	98	0
	令和3年度 (令和2年入)	79	2			2	1	3	3.80	75	1
	令和4年度 (令和3年入)	73	3			3		3	4.11	69	1

6) 卒業生数／学位(短期大学士)取得者数／就職者数／進学者数

(令和5年5月1日)

学科専攻		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
生活文化学科 生活文化専攻	卒業生数 (学位取得者数)	56	40	67	39	41	
	就職 状況	就職希望者数	53	37	56	32	39
		就職者数	53	37	56	31	39
		就職率(%)	100	100	100	96.9	100
	進学者数	1	0	1	3	0	
	その他	2	3	10	5	2	
生活文化学科 食物栄養専攻	卒業生数 (学位取得者数)	52	45	31	26	30	
	就職 状況	就職希望者数	46	45	31	24	26
		就職者数	46	45	31	24	26
		就職率(%)	100	100	100	100	100
	進学者数	0	0	0	1	0	
その他	6	0	0	1	4		
保育科	卒業生数 (学位取得者数)	102	95	101	75	70	
	就職 状況	就職希望者数	101	89	94	69	67
		就職者数	101	89	94	69	67
		就職率(%)	100	100	100	100	100
	進学者数	0	1	1	1	1	
	その他	1	5	6	5	2	

7) 卒業生の産業別就職者数

令和5年3月卒業生の産業別就職者数(令和5年5月1日現在)

産業種別	生活文化学科		小計	保育科	小計	合計
	生活文化 専攻	食物栄養 専攻				
農業, 林業	0	0	0	0	0	0
漁業	0	0	0	0	0	0
鉱業, 採石業, 砂利採取業	0	0	0	0	0	0
建設業	2	0	2	0	0	2
製造業	1	1	2	2	2	4
電気・ガス・ 熱供給・水道業	0	0	0	0	0	0
情報通信業	1	0	1	0	0	1
運輸業, 郵便業	1	0	1	0	0	1
卸売業	1	0	1	0	0	1
小売業	10	2	12	0	0	12
金融業	3	0	3	1	1	4
保険業	0	0	0	0	0	0
不動産取引・賃貸 ・管理業	5	0	5	0	0	5
物品賃貸業	0	0	0	0	0	0
学術・開発研究機関	0	0	0	0	0	0
法務	0	0	0	0	0	0
その他の専門・技術 サービス業	0	0	0	1	1	1
宿泊業、 飲食サービス業	1	3	4	0	0	4
生活関連サービス業、 娯楽業	0	0	0	1	1	1
学校教育	1	2	3	28	28	31
その他の教育、 学習支援業	0	0	0	0	0	0
医療業, 保健衛生	10	12	22	0	0	22
社会保険・ 社会福祉・介護事業	1	6	7	34	34	41
複合サービス業	1	0	1	0	0	1
サービス業 (他に分類されないもの)	0	0	0	0	0	0
国家公務	0	0	0	0	0	0
地方公務	1	0	1	0	0	1
上記以外のもの	0	0	0	0	0	0
計	39	26	65	67	67	132

【生活文化学科生活文化専攻】2021年～2023年3月卒業生就職先一覧

職種	就職先一覧
公務員	実績なし
事務・総合職	<p>浅川組、アパホテル、ありだ農業協同組合、エバーグリーン廣甚、オプラス、風神会計事務所、紀州技研工業、紀州農業協同組合、きのくに信用金庫、休暇村紀州加太、紀陽銀行、紀和味善、幸福建設、神戸物産、コムラ、サンコークリエイト和歌山、シュテルン和歌山、新栄組、タニガキ建工、智辯学園和歌山小学校・中学校・高等学校、賃貸住宅センター、ながみね農業協同組合、ナンバーワン、ネットヨタ和歌山、ビッグモーターグループ、ピバーチェ、湊組、和歌山トヨタ自動車、三菱自動車販売、和歌山マツダ、ヤマダホールディングス、</p>
医療事務	<p>あい歯科長堀橋院、青木歯科医院、井関歯科医院、うつのみやレディースクリニック、北裏病院、きのしたクリニック、木下歯科クリニック、こうぐち内科クリニック、こやま小児科、山東整形外科肛門科医院、しのぎ歯科、すずらん、角谷整形外科病院、聖愛クリニック、ソラスト、竹内歯科クリニック、タブチ歯科クリニック、田村病院、たんぼぼ薬局、辻岡医院、天美苑、名手病院、ニチイ学館和歌山支店、日本赤十字社和歌山医療センター、野上病院、まえだ歯科、宮整形外科、よろずまちクリニック、和歌山南放射線科クリニック</p>
営業・販売・サービス職	<p>117グループ、イズミヤ、エステティックサロンTBC和歌山駅前店、ENEOSジェネレーションズ、オカモトヒサシ芸能事務所、きのかわ福祉会、きもののきらり、キワヨシ、クリア、コスモス薬品、ゴトウ洋服店、コムテック、スズキ自販和歌山、大黒、大黒天物産、日産プリンス和歌山販売、ネクステージ、ひなた動物病院、松源、三車会、LAVA International、わかやま市民生活共同組合、和歌山日産自動車、和歌山マリーナシティ</p>
製造業	(株)長尾製缶所

【生活文化学科食物栄養専攻】2021年～2023年3月卒業生就職先一覧

職種	就職先一覧
公務員	実績なし
栄養士職	一富士フードサービス、エームサービス、おひさま子ども園、河北食品、紀和味善、ゲイト(堀口記念病院)、恵友病院、さかえ保育園、桜ヶ丘病院、シダックス、田村病院、天美苑、ニチイ学館大阪支店、日清医療食品、富士産業、マルタマフーズ、むつみこども園、山崎北こども園、緑風苑、LEOC
医療事務	大浦歯科、おく耳鼻咽喉科、かわさきデンタルクリニック、接骨院ゆりのき苑、はやし歯科医院、みなみで歯科クリニック
事務・総合職	きんでん、寺本パイル織物、ネットヨタ和歌山、ビッグモーターグループ
営業・販売・サービス職	学童クラブポッポ、柑香園、聚楽(神戸ホテルジュラク)、創作料理華梨、田鶴苑、ナリコマグループ、早駒運輸、ピソラ、やつなみグループ
製造業	オルト・ファクトリーサービス

【保育科】2021年～2023年3月卒業生就職先一覧

職種	就職先一覧
公務員	岩出市(保育士)、紀美野町(保育士・保育教諭)、串本町(保育教諭)、和歌山市(保育士)
認定こども園	愛徳幼稚園、あおいこども園、あおば幼稚園、いなみこども園、おひさま子ども園、かつらぎ福祉会(佐野こども園・三谷こども園)、かんどりこども園、木の川認定こども園、久世こども園、さつきこども園、五月山こども園、三宝幼稚園、しょうぶこども園、つくし幼保園、とうようこども園、名草幼稚園、菩提幼稚園、まことなるたきこども園、まつえ幼稚園、マリア幼稚園、みどり幼稚園、むつみこども園、山口こども園、山崎北こども園、湯浅幼稚園、ようすいこども園、和歌山ひかり幼稚園
幼稚園	おのみなと幼稚園、鷺森幼稚園、さくら幼稚園、昭和幼稚園、たちばな幼稚園、智徳幼稚園、野崎幼稚園、初島幼稚園、日前幼稚園、ぶっとく幼稚園、安原幼稚園、和歌山信愛幼稚園
保育所(園)	あわ保育園、有功保育園、いずみ保育園、内原保育所、紀伊保育園、紀之川保育園、きわ保育園、くるみ保育園、クレヨン保育園、こうま保育園、彩都敬愛保育園、さかえ保育園、さくら保育園、志賀保育所、城北保育所、しらゆり保育園、しろがね保育園、しんせい保育園、太陽保育園、だるま保育園、たんぽぽ乳幼児保育園、鶴原保育園、ながやま保育園、名手保育園、のぞみ保育園、ポッポ保育園、まこと保育園、まろみ保育所、みちる保育園、未来保育園、山の子共同保育園
福祉施設他	愛徳医療福祉センター、あおい学園、旭学園、おひさま園、皆楽園、岸和田学園、こじか園、こぼと学園、さくらんぼ園、障害児者センター虹、すずらん、つつじが丘学舎、のぞみスター、美熊野福祉会、桃郷、ゆりのまきば、六地学園、若竹園、和歌山県福祉事業団
一般企業等	おく耳鼻咽喉科、オリーブスパ、柑香園、北出病院、紀陽銀行、サンベルム、住友生命保険和歌山支店、テラダ会計事務所、仲河歯科医院、吉田歯科クリニック、わかやま農業協同組合

8) 公務員採用試験合格者数

公務員採用試験合格者数(令和5年5月1日現在)

学科・専攻	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
生活文化学科 生活文化専攻	0	0	0	0	0
生活文化学科 食物栄養専攻	1	1	0	0	0
保育科	3	4	6	3	5
計	4	5	6	3	5

9) 大学進学(編入学)者数

大学進学(編入学)者数(令和5年5月1日現在)

学科・専攻	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
生活文化学科 生活文化専攻	0	0	0	1	0
生活文化学科 食物栄養専攻	0	0	0	0	0
保育科	0	1	1	1	0
計	0	1	1	2	0

2021年～2023年3月卒業生編入先大学一覧

大阪教育大学、大阪大谷大学、桃山学院大学

10) 全国栄養士実力認定試験集計結果

試験日 2022年12月10日

受験者 25名

認定証 A: 17名 (68.0%)

認定証 B: 07名 (28.0%)

認定証 C: 001名 (04.0%)

認定証 A (栄養士として必要な知識・技能に優れていると認められた者) 51点以上

認定証 B (栄養士として必要な知識・技能のあと一步の向上を期待する者) 34点以上～50点以下

認定証 C (栄養士としての知識・技能が不十分で、さらに研鑽を必要とする者) 33点以下

(2020年度より、人数割合による相対評価から、認定証 A は得点率 60%以上、認定証 C は得点率 40%未満の絶対評価に変更。)

栄養士実力試験結果の推移

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
認定証A	7名 (16.3%)	4名 (12.9%)	8名 (32.0%)	17名 (68.0%)
認定証B	27名 (62.8%)	25名 (80.6%)	14名 (56.0%)	7名 (28.0%)
認定証C	9名 (20.9%)	2名 (6.5%)	3名 (12.0%)	1名 (4.0%)
合計	43名	31名	25名	25名
最高点	60	67	73	83
最低点	22	29	26	33
平均点	36.6	44.2	46.4	58.6
全国平均点(全体)	47.2	51.1	50.9	56.9
全国平均点(短期大学)	42.2	46.5	47.0	52.4
全国平均点(全体)との差	-10.6	-6.9	-4.5	1.7
全国平均点(短期大学)との差	-5.6	-2.3	-0.6	6.2

